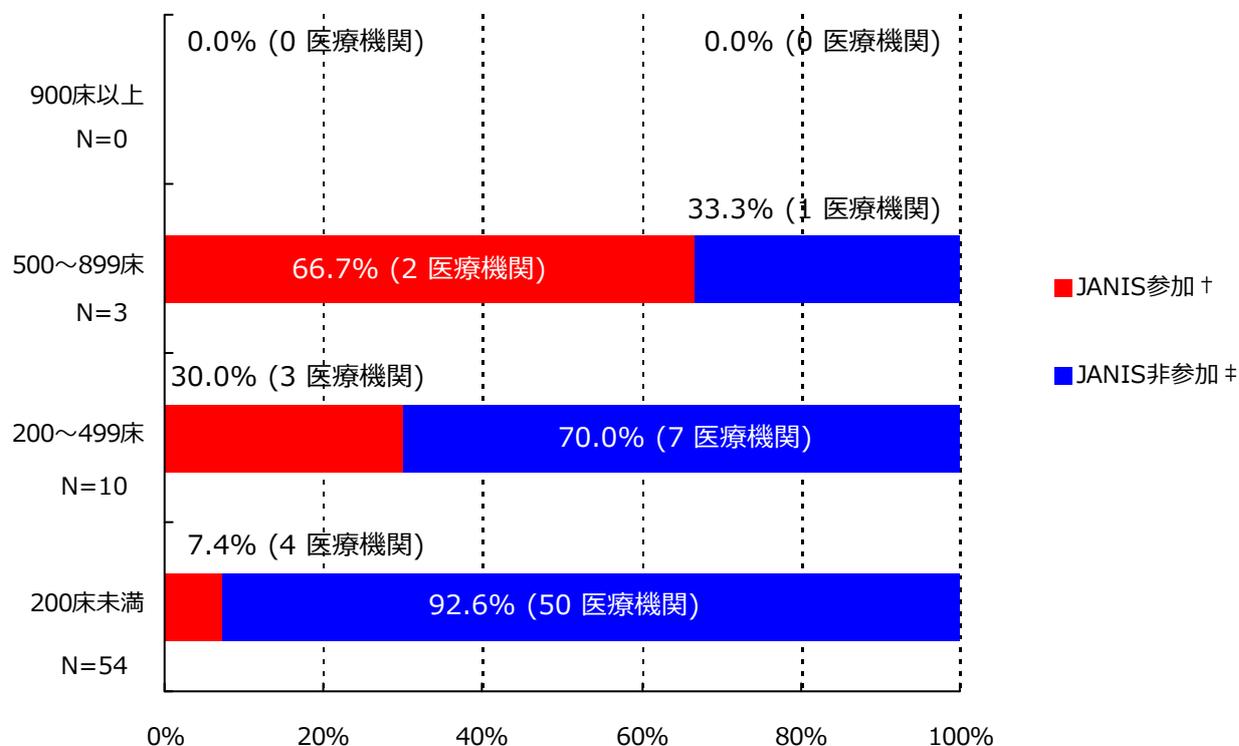


1. データ提出医療機関*数(9医療機関)



*ここではデータ提出医療機関は集計対象医療機関を表す

† JANIS参加 = 2024年1月～12月 集計対象医療機関数

‡ JANIS非参加 = (2023年 都道府県別医療機関数¶) - (2024年1月～12月 集計対象医療機関数)

病床数	2023年 都道府県別医療機関数¶	2024年1月～12月 集計対象医療機関数 (都道府県別医療機関数に占める割合)
900床以上	0	0 (-)
500～899床	3	2 (66.7%)
200～499床	10	3 (30%)
200床未満	54	4 (7.4%)
病床数不明	-	0 (-)
合計	67	9 (13.4%)

¶2023年医療施設（動態）調査を参照した。

(福井県)

公開情報 2024年1月～12月 年報(全集計対象医療機関)

院内感染対策サーベイランス 全入院患者部門



2. 新規感染症患者数と罹患率

メチシリン耐性黄色ブドウ球菌(MRSA)感染症

	集計対象医療機関数	総入院患者数	継続感染症患者数	新規感染症患者数	全体の罹患率	集計対象医療機関の罹患率(%)の分布
2022年	8	43,430	7	126	2.90%	0.00 2.16 11.61
2023年	8	45,679	2	139	3.04%	0.00 1.95 14.60
2024年	9	46,245	8	144	3.11%	0.00 2.05 46.00

ペニシリン耐性肺炎球菌(PRSP)感染症

	集計対象医療機関数	総入院患者数	継続感染症患者数	新規感染症患者数	全体の罹患率	集計対象医療機関の罹患率(%)の分布
2022年	8	43,430	0	6	0.14%	0.00 0.00 0.33
2023年	8	45,679	0	9	0.20%	0.00 0.00 0.35
2024年	9	46,245	0	11	0.24%	0.00 0.00 0.70

(福井県)

公開情報 2024年1月～12月 年報(全集計対象医療機関)

院内感染対策サーベイランス 全入院患者部門



2. 新規感染症患者数と罹患率

バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌(VRSA)感染症の報告はありませんでした

バンコマイシン耐性腸球菌(VRE)感染症の報告はありませんでした

多剤耐性緑膿菌(MDRP)感染症の報告はありませんでした

多剤耐性アシネトバクター属(MDRA)感染症の報告はありませんでした

カルバペネム耐性腸内細菌目細菌(CRE)感染症の報告はありませんでした

総入院患者数、新規感染症患者数、罹患率の説明

総入院患者数 = (対象期間の各月の新規入院患者数の合計) + (対象期間の一番初めの月の継続入院患者数)

感染症患者数 = (新規感染症患者数) + (対象期間の一番初めの月の継続感染症患者数)

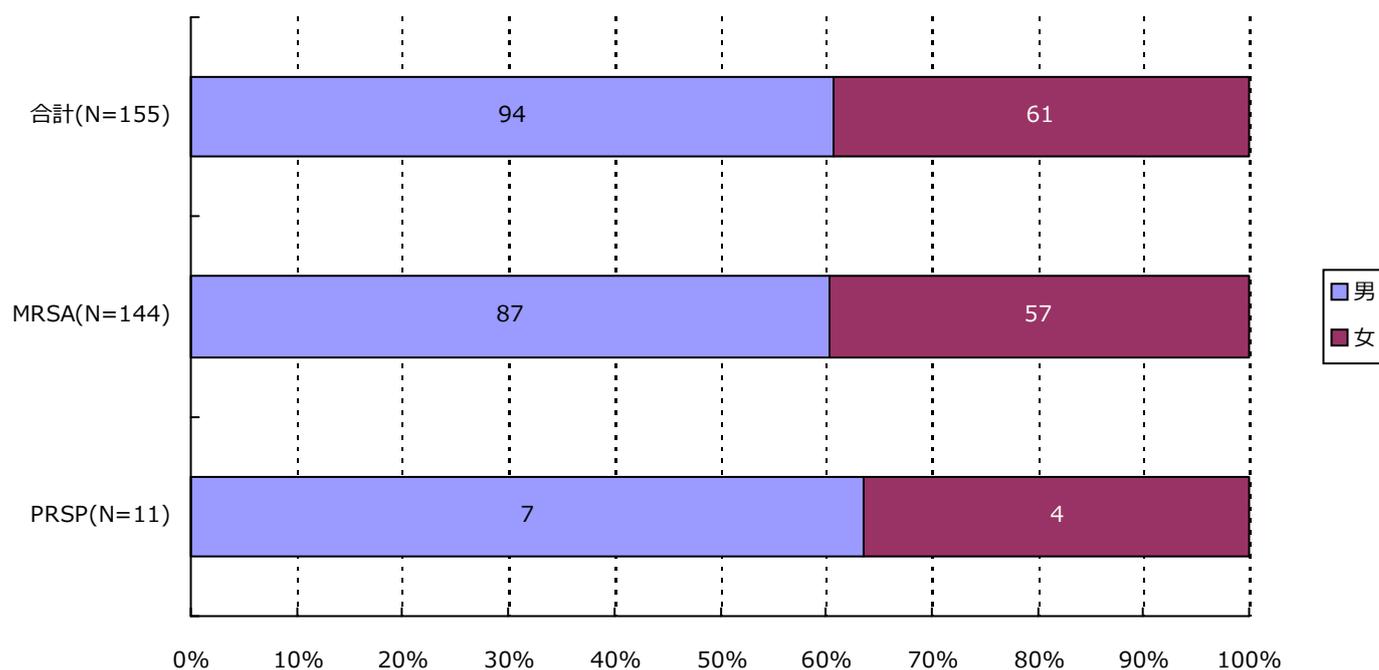
新規感染症患者数 = 対象期間の各月の新規感染症患者数の合計

継続感染症患者数 = 対象期間の一番初めの月より前に新規感染症患者とされ、対象期間の一番初めの月に改めて検査した際にも、継続的に同じ耐性菌に感染していた患者の数

罹患率 = (新規感染症患者数) ÷ ((総入院患者数) - (対象期間の一番初めの月の継続感染症患者数)) × 1000

全体の罹患率 = (集計対象医療機関の新規感染症患者数合計) ÷ ((集計対象医療機関の総入院患者数合計) - (集計対象医療機関の対象期間の一番初めの月の継続感染症患者数合計)) × 1000

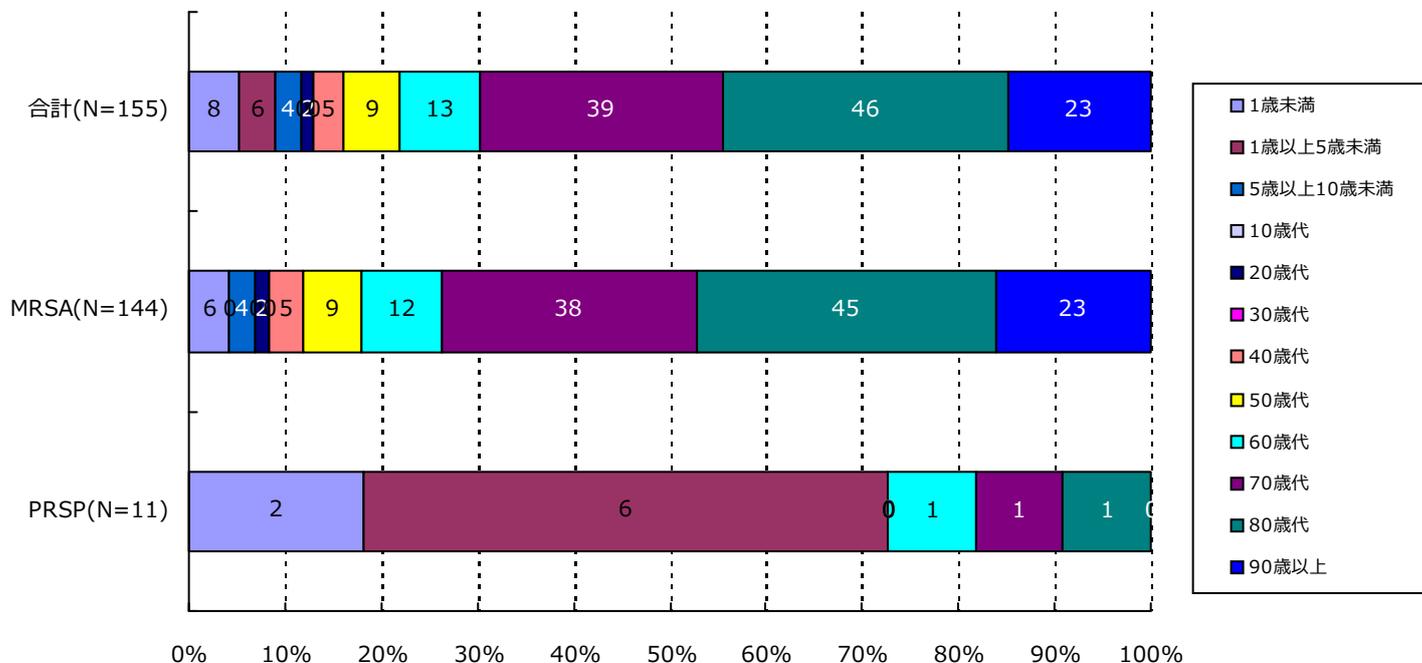
3. 耐性菌新規感染症患者の性別内訳



分類	合計	MRSA	VRSA	VRE	PRSP	MDRP	MDRA	CRE
男	94 (60.6%)	87 (60.4%)	0 (-)	0 (-)	7 (63.6%)	0 (-)	0 (-)	0 (-)
女	61 (39.4%)	57 (39.6%)	0 (-)	0 (-)	4 (36.4%)	0 (-)	0 (-)	0 (-)
合計	155	144	0	0	11	0	0	0

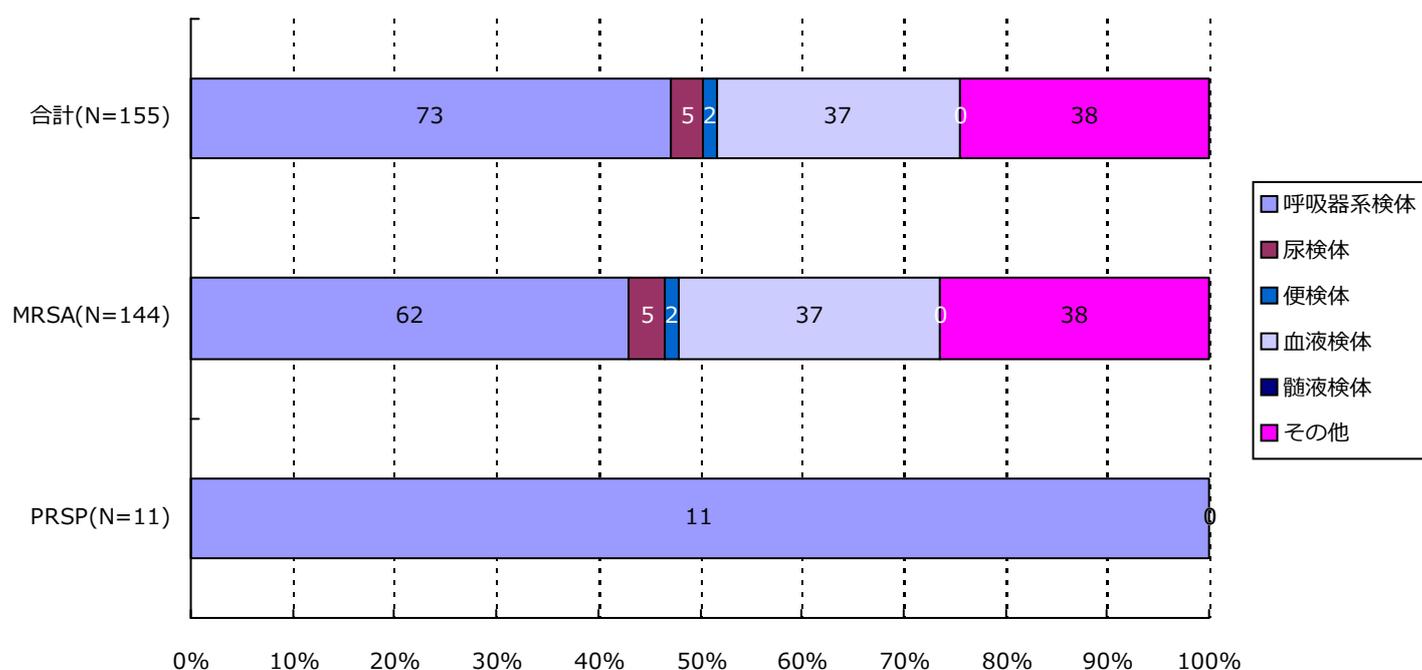


4. 耐性菌新規感染症患者の年齢別内訳



分類	合計	MRSA	VRSA	VRE	PRSP	MDRP	MDRA	CRE
1歳未満	8(5.2%)	6(4.2%)	0(-)	0(-)	2(18.2%)	0(-)	0(-)	0(-)
1歳以上5歳未満	6(3.9%)	0(-)	0(-)	0(-)	6(54.5%)	0(-)	0(-)	0(-)
5歳以上10歳未満	4(2.6%)	4(2.8%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
10歳代	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
20歳代	2(1.3%)	2(1.4%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
30歳代	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
40歳代	5(3.2%)	5(3.5%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
50歳代	9(5.8%)	9(6.3%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
60歳代	13(8.4%)	12(8.3%)	0(-)	0(-)	1(9.1%)	0(-)	0(-)	0(-)
70歳代	39(25.2%)	38(26.4%)	0(-)	0(-)	1(9.1%)	0(-)	0(-)	0(-)
80歳代	46(29.7%)	45(31.3%)	0(-)	0(-)	1(9.1%)	0(-)	0(-)	0(-)
90歳以上	23(14.8%)	23(16.0%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
合計	155	144	0	0	11	0	0	0

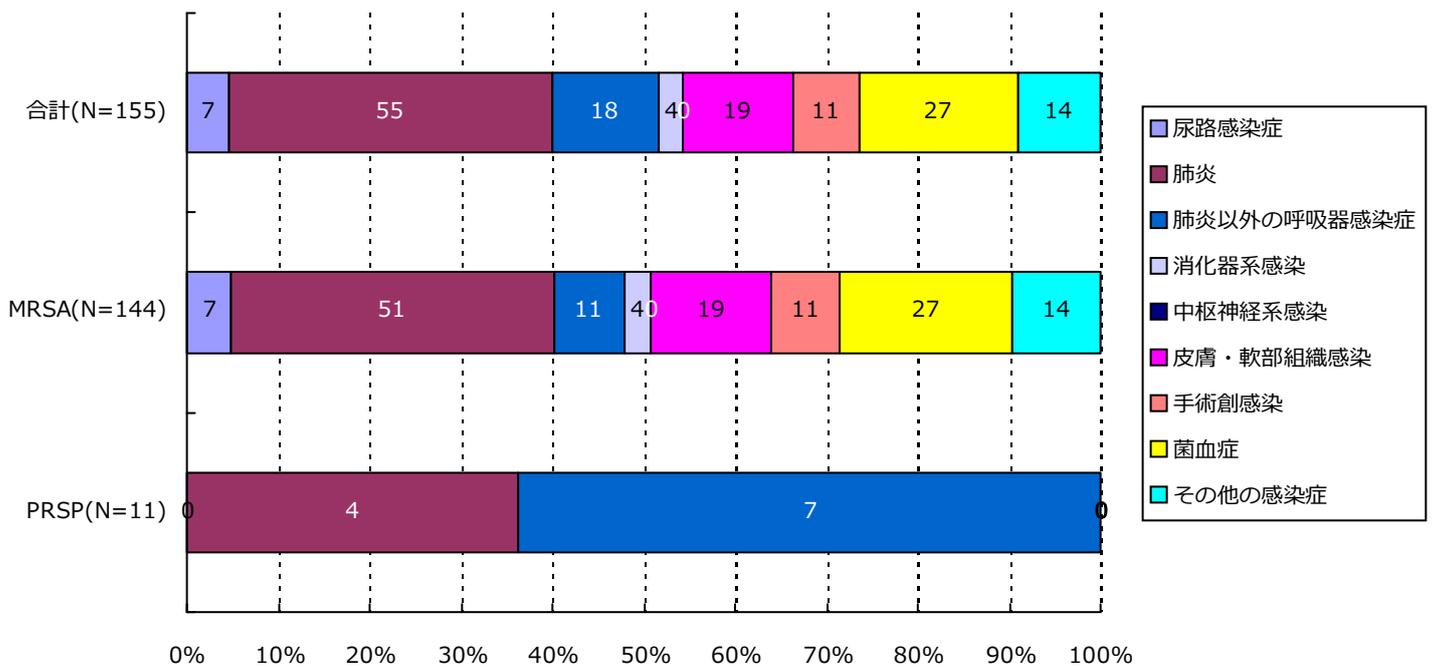
5. 耐性菌新規感染症患者の検体*内訳



分類	合計	MRSA	VRSA	VRE	PRSP	MDRP	MDRA	CRE
呼吸器系	73(47.1%)	62(43.1%)	0(-)	0(-)	11(100.0%)	0(-)	0(-)	0(-)
尿検体	5(3.2%)	5(3.5%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
便検体	2(1.3%)	2(1.4%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
血液検体	37(23.9%)	37(25.7%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
髄液検体	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
その他	38(24.5%)	38(26.4%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
合計	155	144	0	0	11	0	0	0

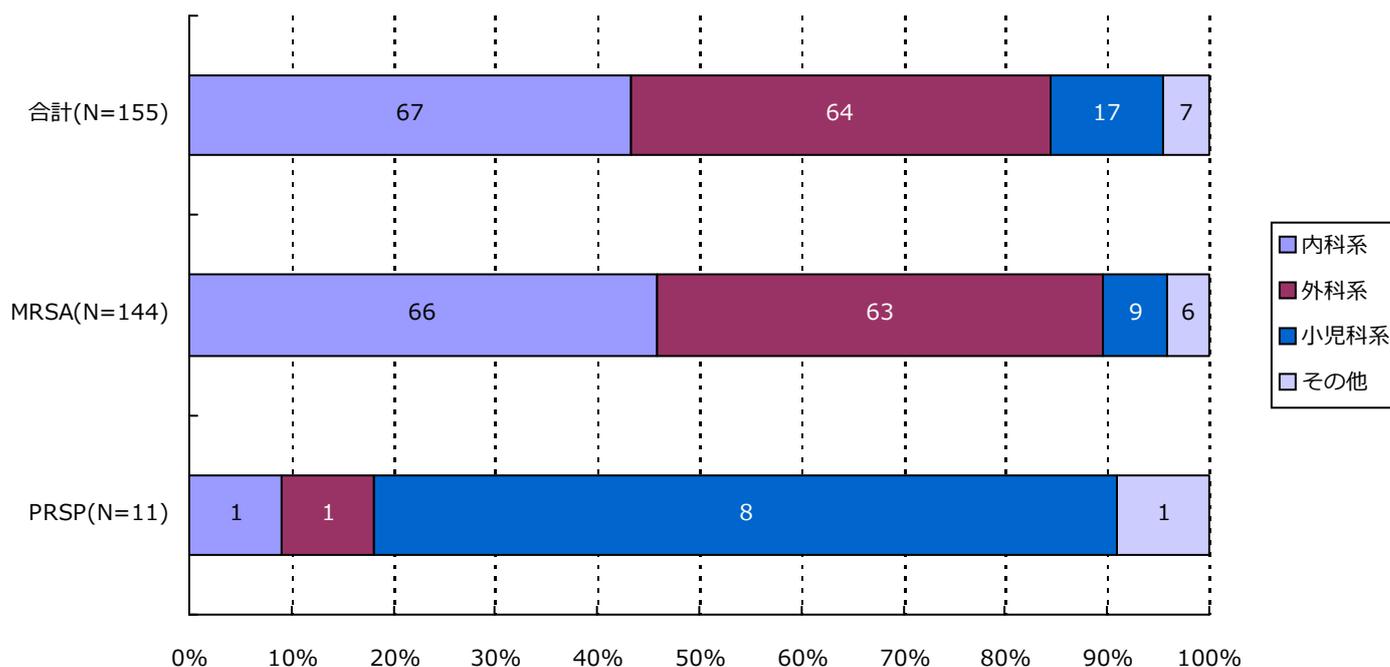
*検体区分については巻末の資料1を参照

6. 耐性菌新規感染症患者の感染症名別内訳



分類	合計	MRSA	VRSA	VRE	PRSP	MDRP	MDRA	CRE
尿路	7(4.5%)	7(4.9%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
肺炎	55(35.5%)	51(35.4%)	0(-)	0(-)	4(36.4%)	0(-)	0(-)	0(-)
肺炎以外	18(11.6%)	11(7.6%)	0(-)	0(-)	7(63.6%)	0(-)	0(-)	0(-)
消化器系	4(2.6%)	4(2.8%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
中枢神経系	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
皮膚・軟部	19(12.3%)	19(13.2%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
手術創	11(7.1%)	11(7.6%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
菌血症	27(17.4%)	27(18.8%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
その他	14(9.0%)	14(9.7%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
合計	155	144	0	0	11	0	0	0

7. 耐性菌新規感染症患者の診療科*別内訳



分類	合計	MRSA	VRSA	VRE	PRSP	MDRP	MDRA	CRE
内科系	67(43.2%)	66(45.8%)	0(-)	0(-)	1(9.1%)	0(-)	0(-)	0(-)
外科系	64(41.3%)	63(43.8%)	0(-)	0(-)	1(9.1%)	0(-)	0(-)	0(-)
小児科系	17(11.0%)	9(6.3%)	0(-)	0(-)	8(72.7%)	0(-)	0(-)	0(-)
その他	7(4.5%)	6(4.2%)	0(-)	0(-)	1(9.1%)	0(-)	0(-)	0(-)
合計	155	144	0	0	11	0	0	0

*診療科の内訳については巻末の資料2を参照

・資料 1

呼吸器系検体	喀出痰
	気管内採痰
	気管支洗浄液
	咽頭粘液
	鼻腔内
	口腔内
	生検材料(肺)
	胸水
	その他(呼吸器)
	尿検体
採尿カテーテル	
留置カテーテル	
カテーテル尿	
便検体	糞便
血液検体	静脈血
	動脈血
髄液検体	髄液
その他	尿道分泌液
	膣分泌液
	胃・十二指腸液
	胆汁
	生検材料(消化管)
	腹水
	関節液
	その他

・資料 2

内科系	内科	外科系	外科	
	循環器内科		消化器外科	
	神経内科		肛門科	
	呼吸器内科		肝胆膵外科	
	消化器内科		心臓血管外科	
	胃腸科		内分泌外科	
	内分泌・代謝内科		呼吸器外科	
	腎臓内科		小児外科	
	糖尿病内科		小児循環器外科	
	アレルギー・膠原病内科		小児消化器外科	
	膠原病内科		産婦人科	
	アレルギー内科		産科	
	リウマチ内科		婦人科	
	血液内科		整形外科	
	感染症内科		美容外科	
	老人内科		眼科	
	心療内科		耳鼻咽喉科	
	その他		性病科	気管食道科
			神経科	泌尿器科
			精神科	皮膚・泌尿器科
放射線科		皮膚科		
総合診療部		脳神経外科		
救急部		形成外科		
救急・集中治療部		歯科口腔外科		
集中治療部(ICU)		歯科		
冠動脈疾患集中治療部(CCU)		小児歯科		
内視鏡科		矯正歯科		
透析科		口腔外科		
理学療法・リハビリテーション科		手術部		
理学療法科		移植・人工臓器科		
リハビリテーション科		小児科系	小児科	
麻酔科			新生児科	
その他			新生児集中治療部(NICU)	
	周産期センター			

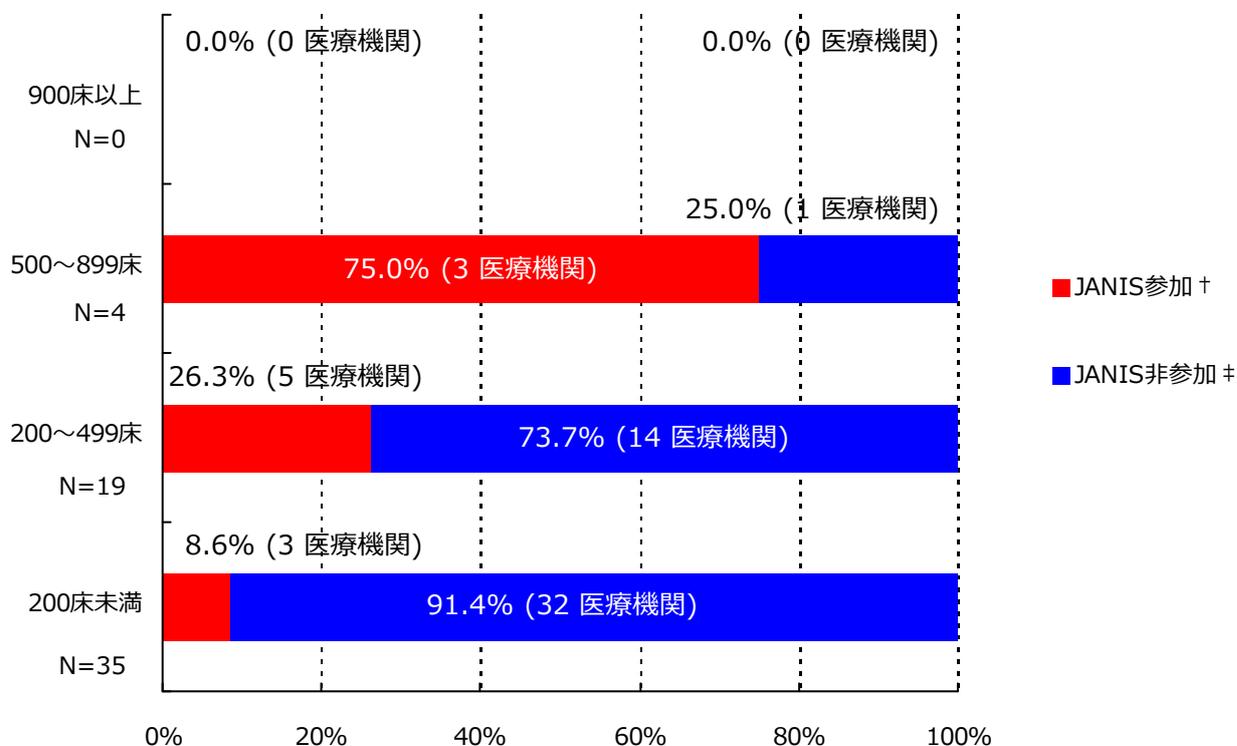
厚生労働省 院内感染対策サーベイランス 薬剤耐性菌 判定基準 (Ver.3.3)

菌名	概要	菌名コード	微量液体希釈法の基準	ディスク拡散法の基準
メチシリン耐性黄色ブドウ球菌 (MRSA)	MPIPC または CFX が "R" の <i>Staphylococcus aureus</i> または選択培地で MRSA と確認された菌	1301、1303	MPIPC \geq 4 μ g/mL* または CFX \geq 8 μ g/mL*	MPIPC \leq 10mm† CFX \leq 21mm*
バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌 (VRSA)	VCM が微量液体希釈法で "R" の <i>Staphylococcus aureus</i>	1301、1303-1306	VCM \geq 16 μ g/mL*	
バンコマイシン耐性腸球菌 (VRE)	下記のいずれかの条件を満たす <i>Enterococcus</i> spp. ・ VCM が微量液体希釈法で耐性† ・ VCM がディスク拡散法で "R" ・ 選択培地で VRE と確認された菌 注) 種の同定が行われていない <i>Enterococcus</i> sp. は除く	1201、1202、1205、1206、1209、1210、1213-1217	VCM \geq 16 μ g/mL†	VCM \leq 14mm*
ペニシリン耐性肺炎球菌 (PRSP)	PCG が微量液体希釈法で耐性†、または MPIPC がディスク拡散法で "S 以外" の <i>Streptococcus pneumoniae</i>	1131	PCG \geq 0.125 μ g/mL†	MPIPC \leq 19mm†
多剤耐性緑膿菌 (MDRP)	下記のすべての条件を満たす <i>Pseudomonas aeruginosa</i> ・ カルバペネム系 (IPM、MEPM のいずれか) が微量液体希釈法で耐性†、またはディスク拡散法で "R" ・ アミノグリコシド系は AMK が微量液体希釈法で耐性†、またはディスク拡散法で "R" ・ フルオロキノロン系が "R" (NFLX、OFLX、LVFX、LFLX、CPFX のいずれか)	4001	IPM・MEPM \geq 16 μ g/mL† AMK \geq 32 μ g/mL† NFLX \geq 16 μ g/mL* OFLX・LVFX・LFLX \geq 8mL* CPFX \geq 4 μ g/mL*†	IPM・MEPM \leq 13mm† AMK \leq 14mm* NFLX・OFLX \leq 12mm* LVFX \leq 13mm* LFLX \leq 18mm* CPFX \leq 15mm*†
多剤耐性アシネトバクター属 (MDRA)	下記のすべての条件を満たす <i>Acinetobacter</i> spp. ・ カルバペネム系が "R" (IPM、MEPM のいずれか) ・ アミノグリコシド系は AMK が微量液体希釈法で耐性† またはディスク拡散法で "R" ・ フルオロキノロン系が "R" (LVFX、CPFX のいずれか)	4400-4403	IPM・MEPM \geq 16 μ g/mL† AMK \geq 32 μ g/mL† LVFX \geq 8 μ g/mL* CPFX \geq 4 μ g/mL*†	IPM・MEPM \leq 13mm† AMK \leq 14mm† LVFX \leq 13mm* CPFX \leq 15mm*†
カルバペネム耐性腸内細菌目細菌 (CRE)	下記のいずれかの条件を満たす腸内細菌目細菌 ・ MEPM が耐性† ・ IPM が耐性†、かつ CMZ が "R"	2000-2691、3150-3151	MEPM \geq 2 μ g/mL† IPM \geq 2 μ g/mL† かつ CMZ \geq 64 μ g/mL*†	MEPM \leq 22mm† IPM \leq 22mm† かつ CMZ \leq 12mm*†

* S,I,R の判定は CLSI2012(M100-S22)に準拠

† 感染症発生动向調査の基準に準拠

1. データ提出医療機関*数(11医療機関)



*ここではデータ提出医療機関は集計対象医療機関を表す

† JANIS参加 = 2024年1月～12月 集計対象医療機関数

‡ JANIS非参加 = (2023年 都道府県別医療機関数¶) - (2024年1月～12月 集計対象医療機関数)

病床数	2023年 都道府県別医療機関数¶	2024年1月～12月 集計対象医療機関数 (都道府県別医療機関数に占める割合)
900床以上	0	0 (-)
500～899床	4	3 (75%)
200～499床	19	5 (26.3%)
200床未満	35	3 (8.6%)
病床数不明	-	0 (-)
合計	58	11 (19%)

¶2023年医療施設（動態）調査を参照した。

(滋賀県)

公開情報 2024年1月～12月 年報(全集計対象医療機関)

院内感染対策サーベイランス 全入院患者部門



2. 新規感染症患者数と罹患率

メチシリン耐性黄色ブドウ球菌(MRSA)感染症

	集計対象医療機関数	総入院患者数	継続感染症患者数	新規感染症患者数	全体の罹患率	集計対象医療機関の罹患率(%)の分布
2022年	8	69,062	2	165	2.39%	0.62 2.05 10.99 -----
2023年	10	74,698	3	182	2.44%	0.35 2.71 34.48 -----
2024年	11	79,285	0	163	2.06%	0.43 3.07 20.88 -----

ペニシリン耐性肺炎球菌(PRSP)感染症

	集計対象医療機関数	総入院患者数	継続感染症患者数	新規感染症患者数	全体の罹患率	集計対象医療機関の罹患率(%)の分布
2022年	当該データなし (患者数0)	-	-	-	-	
2023年	10	74,698	0	4	0.05%	0.00 0.00 2.29 -----
2024年	11	79,285	0	1	0.01%	0.00 0.00 0.09 -----

(滋賀県)

公開情報 2024年1月～12月 年報(全集計対象医療機関)

院内感染対策サーベイランス 全入院患者部門



2. 新規感染症患者数と罹患率

多剤耐性緑膿菌(MDRP)感染症

	集計対象医療機関数	総入院患者数	継続感染症患者数	新規感染症患者数	全体の罹患率	集計対象医療機関の罹患率(%)の分布
2022年	当該データなし (患者数0)	-	-	-	-	
2023年	当該データなし (患者数0)	-	-	-	-	
2024年	11	79,285	0	1	0.01%	0.00 0.00 2.32

カルバペネム耐性腸内細菌目細菌(CRE)感染症

	集計対象医療機関数	総入院患者数	継続感染症患者数	新規感染症患者数	全体の罹患率	集計対象医療機関の罹患率(%)の分布
2022年	8	69,062	0	12	0.17%	0.00 0.00 1.30
2023年	10	74,698	0	14	0.19%	0.00 0.00 1.22
2024年	11	79,285	0	9	0.11%	0.00 0.00 0.76

(滋賀県)

公開情報 2024年1月～12月 年報(全集計対象医療機関)

院内感染対策サーベイランス 全入院患者部門



2. 新規感染症患者数と罹患率

バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌(VRSA)感染症の報告はありませんでした

バンコマイシン耐性腸球菌(VRE)感染症の報告はありませんでした

多剤耐性アシネトバクター属(MDRA)感染症の報告はありませんでした

総入院患者数、新規感染症患者数、罹患率の説明

総入院患者数 = (対象期間の各月の新規入院患者数の合計) + (対象期間の一番初めの月の継続入院患者数)

感染症患者数 = (新規感染症患者数) + (対象期間の一番初めの月の継続感染症患者数)

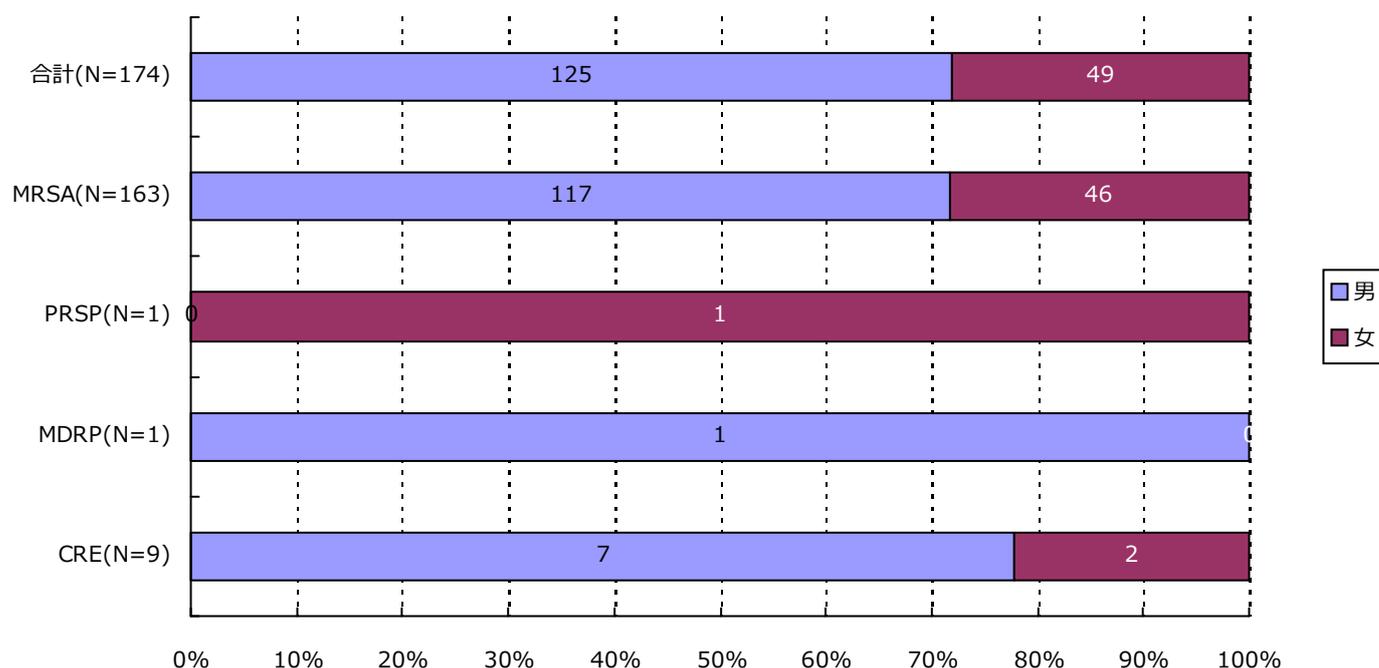
新規感染症患者数 = 対象期間の各月の新規感染症患者数の合計

継続感染症患者数 = 対象期間の一番初めの月より前に新規感染症患者とされ、対象期間の一番初めの月に改めて検査した際にも、継続的に同じ耐性菌に感染していた患者の数

罹患率 = (新規感染症患者数) ÷ ((総入院患者数) - (対象期間の一番初めの月の継続感染症患者数)) × 1000

全体の罹患率 = (集計対象医療機関の新規感染症患者数合計) ÷ ((集計対象医療機関の総入院患者数合計) - (集計対象医療機関の対象期間の一番初めの月の継続感染症患者数合計)) × 1000

3. 耐性菌新規感染症患者の性別内訳



分類	合計	MRSA	VRSA	VRE	PRSP	MDRP	MDRA	CRE
男	125 (71.8%)	117 (71.8%)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	1 (100.0%)	0 (-)	7 (77.8%)
女	49 (28.2%)	46 (28.2%)	0 (-)	0 (-)	1 (100.0%)	0 (-)	0 (-)	2 (22.2%)
合計	174	163	0	0	1	1	0	9

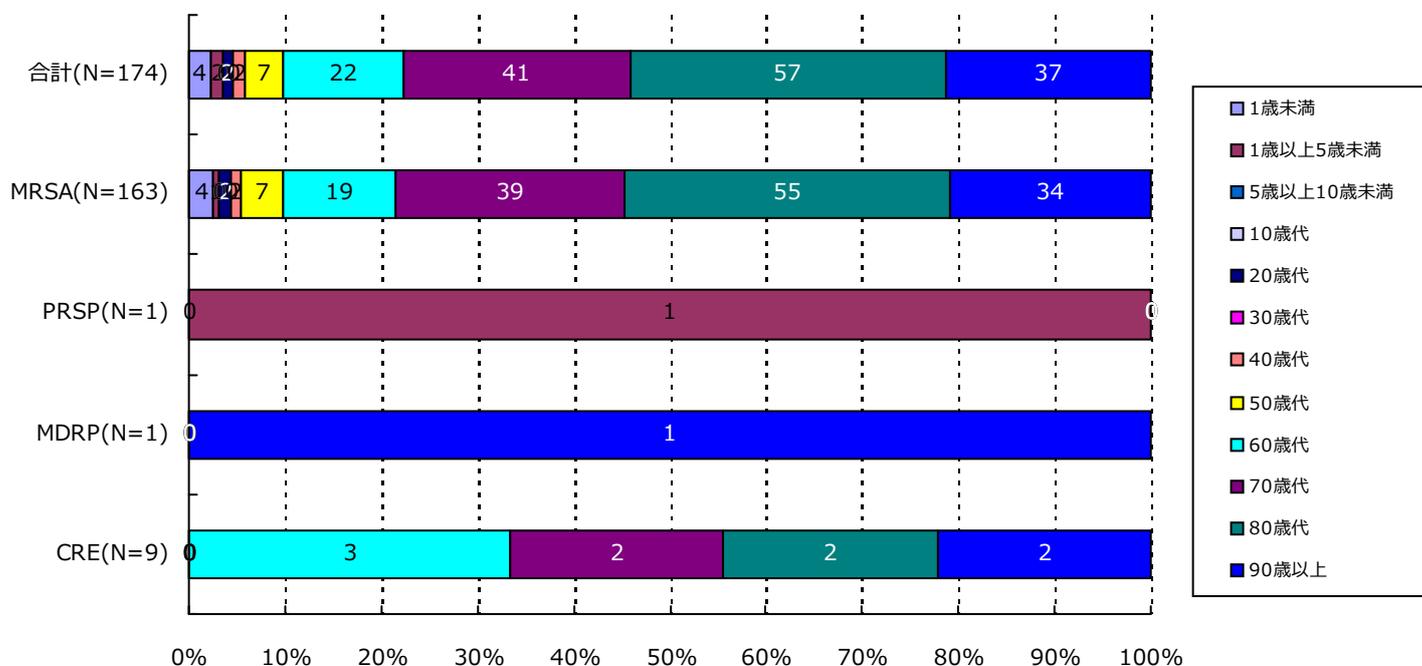
(滋賀県)

公開情報 2024年1月～12月 年報(全集計対象医療機関)

院内感染対策サーベイランス 全入院患者部門

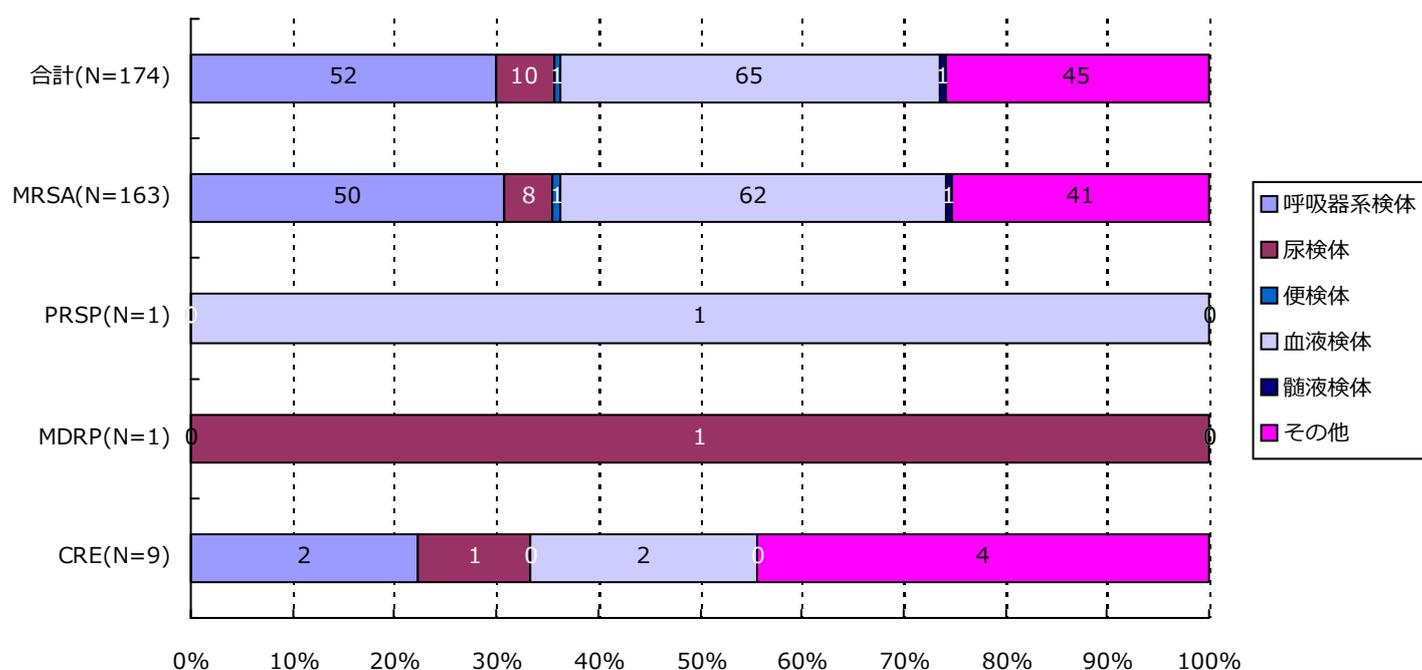


4. 耐性菌新規感染症患者の年齢別内訳



分類	合計	MRSA	VRSA	VRE	PRSP	MDRP	MDRA	CRE
1歳未満	4(2.3%)	4(2.5%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
1歳以上5歳未満	2(1.1%)	1(0.6%)	0(-)	0(-)	1(100.0%)	0(-)	0(-)	0(-)
5歳以上10歳未満	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
10歳代	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
20歳代	2(1.1%)	2(1.2%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
30歳代	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
40歳代	2(1.1%)	2(1.2%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
50歳代	7(4.0%)	7(4.3%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
60歳代	22(12.6%)	19(11.7%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	3(33.3%)
70歳代	41(23.6%)	39(23.9%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	2(22.2%)
80歳代	57(32.8%)	55(33.7%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	2(22.2%)
90歳以上	37(21.3%)	34(20.9%)	0(-)	0(-)	0(-)	1(100.0%)	0(-)	2(22.2%)
合計	174	163	0	0	1	1	0	9

5. 耐性菌新規感染症患者の検体*内訳



分類	合計	MRSA	VRSA	VRE	PRSP	MDRP	MDRA	CRE
呼吸器系	52(29.9%)	50(30.7%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	2(22.2%)
尿検体	10(5.7%)	8(4.9%)	0(-)	0(-)	0(-)	1(100.0%)	0(-)	1(11.1%)
便検体	1(0.6%)	1(0.6%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
血液検体	65(37.4%)	62(38.0%)	0(-)	0(-)	1(100.0%)	0(-)	0(-)	2(22.2%)
髄液検体	1(0.6%)	1(0.6%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
その他	45(25.9%)	41(25.2%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	4(44.4%)
合計	174	163	0	0	1	1	0	9

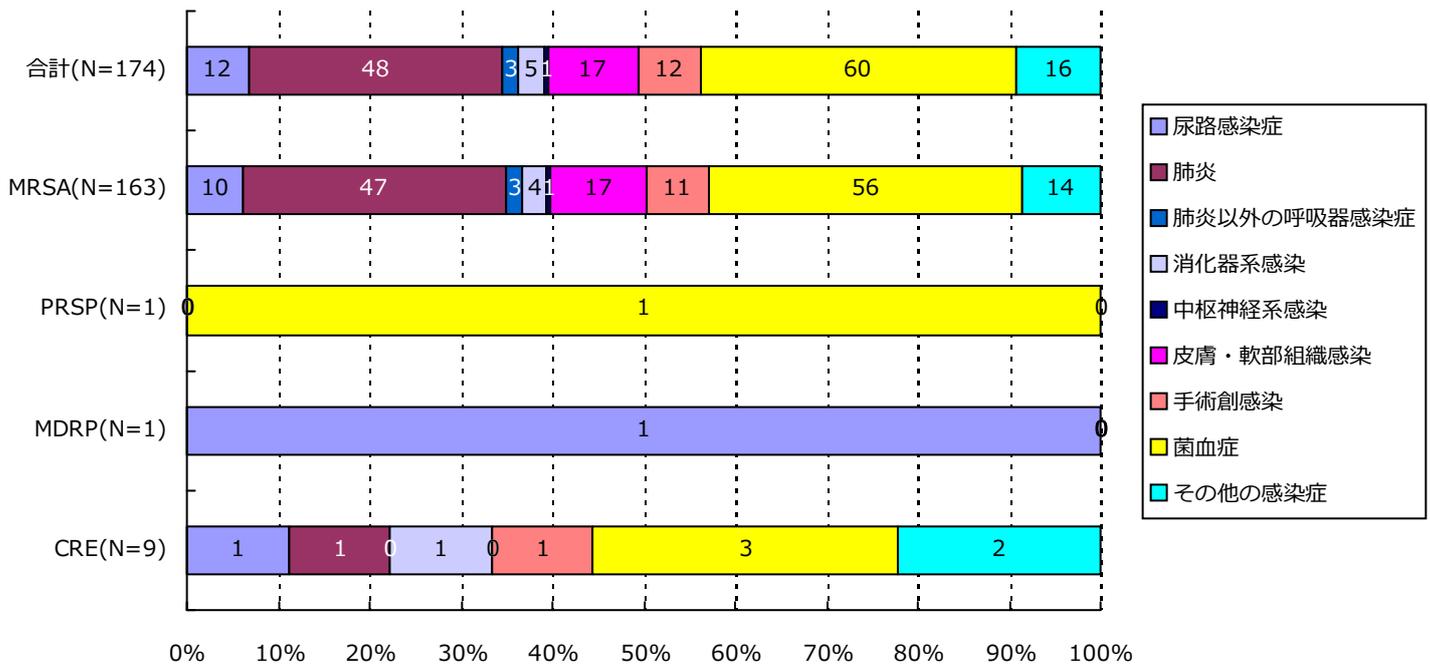
*検体区分については巻末の資料 1 を参照

(滋賀県)

公開情報 2024年1月～12月 年報(全集計対象医療機関)

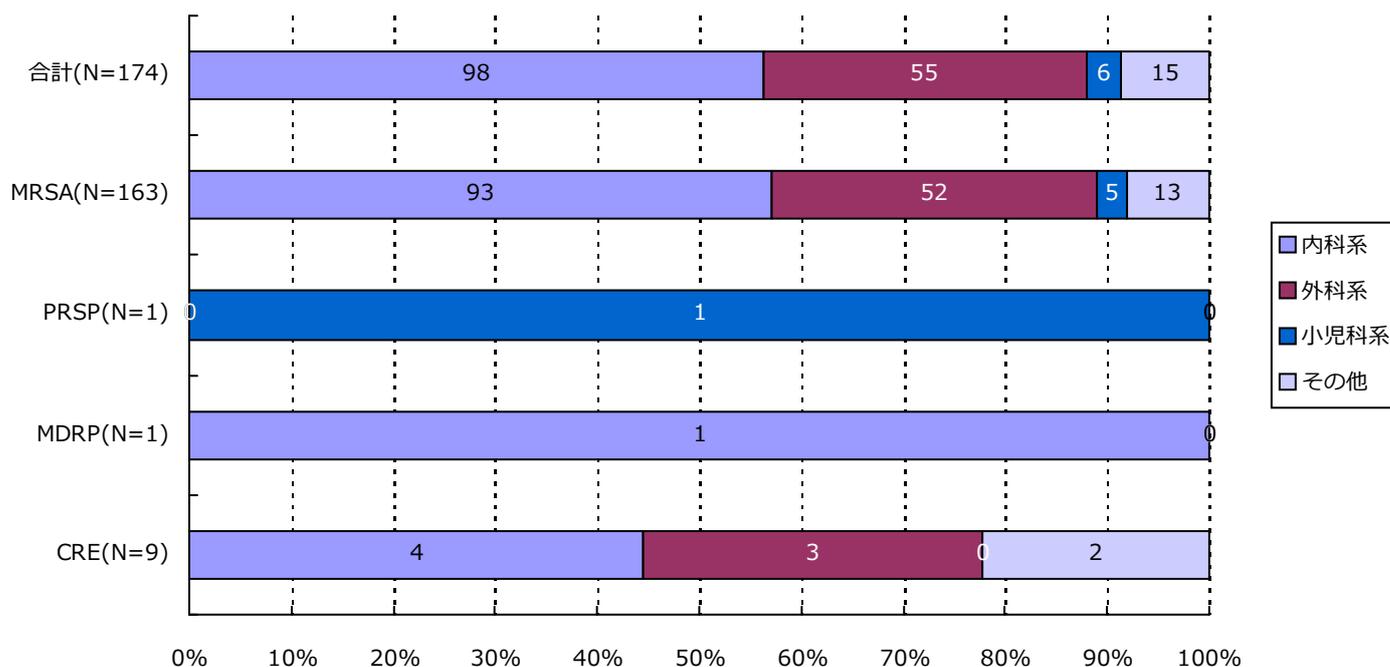
院内感染対策サーベイランス 全入院患者部門

6. 耐性菌新規感染症患者の感染症名別内訳



分類	合計	MRSA	VRSA	VRE	PRSP	MDRP	MDRA	CRE
尿路	12(6.9%)	10(6.1%)	0(-)	0(-)	0(-)	1(100.0%)	0(-)	1(11.1%)
肺炎	48(27.6%)	47(28.8%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	1(11.1%)
肺炎以外	3(1.7%)	3(1.8%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
消化器系	5(2.9%)	4(2.5%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	1(11.1%)
中枢神経系	1(0.6%)	1(0.6%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
皮膚・軟部	17(9.8%)	17(10.4%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
手術創	12(6.9%)	11(6.7%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	1(11.1%)
菌血症	60(34.5%)	56(34.4%)	0(-)	0(-)	1(100.0%)	0(-)	0(-)	3(33.3%)
その他	16(9.2%)	14(8.6%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	2(22.2%)
合計	174	163	0	0	1	1	0	9

7. 耐性菌新規感染症患者の診療科*別内訳



分類	合計	MRSA	VRSA	VRE	PRSP	MDRP	MDRA	CRE
内科系	98(56.3%)	93(57.1%)	0(-)	0(-)	0(-)	1(100.0%)	0(-)	4(44.4%)
外科系	55(31.6%)	52(31.9%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	3(33.3%)
小児科系	6(3.4%)	5(3.1%)	0(-)	0(-)	1(100.0%)	0(-)	0(-)	0(-)
その他	15(8.6%)	13(8.0%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	2(22.2%)
合計	174	163	0	0	1	1	0	9

*診療科の内訳については巻末の資料2を参照

・資料 1

呼吸器系検体	喀出痰
	気管内採痰
	気管支洗浄液
	咽頭粘液
	鼻腔内
	口腔内
	生検材料(肺)
	胸水
	その他(呼吸器)
	尿検体
採尿カテーテル	
留置カテーテル	
カテーテル尿	
便検体	糞便
血液検体	静脈血
	動脈血
髄液検体	髄液
その他	尿道分泌液
	膣分泌液
	胃・十二指腸液
	胆汁
	生検材料(消化管)
	腹水
	関節液
	その他

・資料 2

内科系	内科	外科系	外科			
	循環器内科		消化器外科			
	神経内科		肛門科			
	呼吸器内科		肝胆膵外科			
	消化器内科		心臓血管外科			
	胃腸科		内分泌外科			
	内分泌・代謝内科		呼吸器外科			
	腎臓内科		小児外科			
	糖尿病内科		小児循環器外科			
	アレルギー・膠原病内科		小児消化器外科			
	膠原病内科		産婦人科			
	アレルギー内科		産科			
	リウマチ内科		婦人科			
	血液内科		整形外科			
	感染症内科		美容外科			
	老人内科		眼科			
	心療内科		耳鼻咽喉科			
	その他		性病科	気管食道科	小児科系	小児科
			神経科	泌尿器科		新生児科
			精神科	皮膚・泌尿器科		新生児集中治療部(NICU)
放射線科		皮膚科	周産期センター			
総合診療部		皮膚科				
救急部		脳神経外科				
救急・集中治療部		形成外科				
集中治療部(ICU)		歯科口腔外科				
冠動脈疾患集中治療部(CCU)		歯科				
内視鏡科		小児歯科				
透析科		矯正歯科				
理学療法・リハビリテーション科		口腔外科				
理学療法科		手術部				
リハビリテーション科		移植・人工臓器科				
麻酔科						
その他						

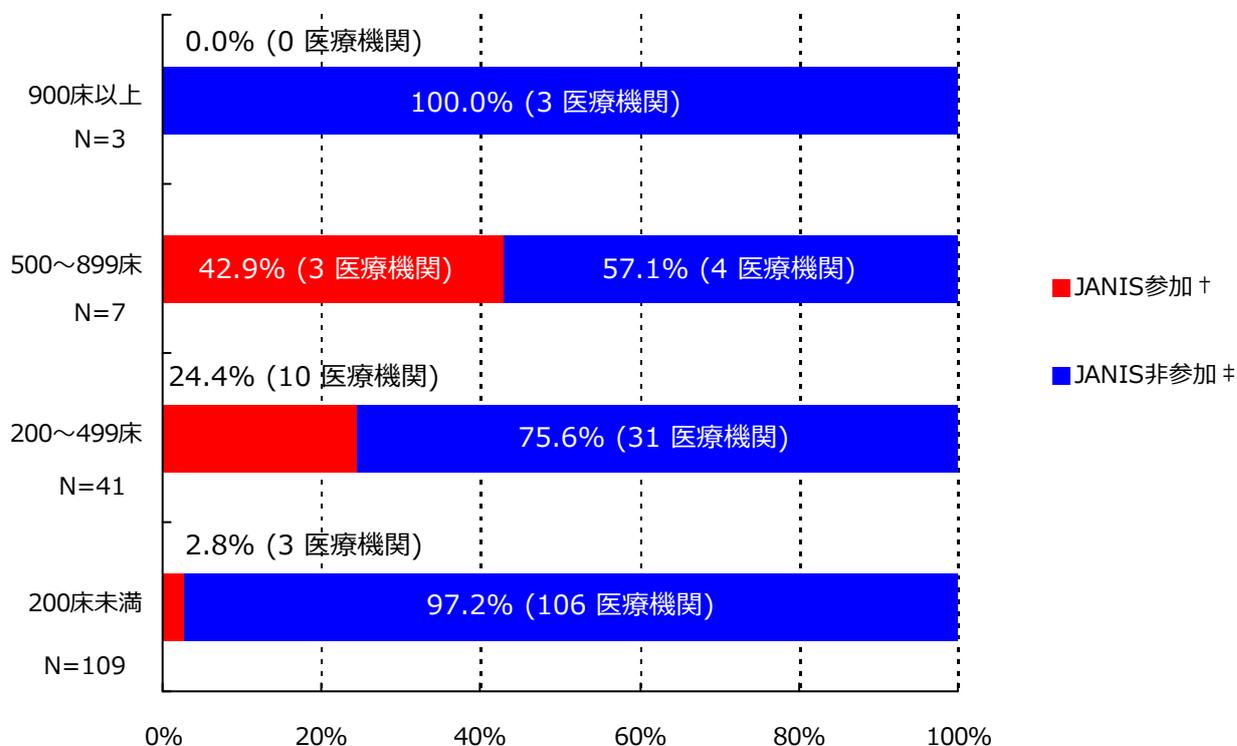
厚生労働省 院内感染対策サーベイランス 薬剤耐性菌 判定基準 (Ver.3.3)

菌名	概要	菌名コード	微量液体希釈法の基準	ディスク拡散法の基準
メチシリン耐性黄色ブドウ球菌 (MRSA)	MPIPC または CFX が "R" の <i>Staphylococcus aureus</i> または選択培地で MRSA と確認された菌	1301、1303	MPIPC \geq 4 μ g/mL* または CFX \geq 8 μ g/mL*	MPIPC \leq 10mm† CFX \leq 21mm*
バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌 (VRSA)	VCM が微量液体希釈法で "R" の <i>Staphylococcus aureus</i>	1301、1303-1306	VCM \geq 16 μ g/mL*	
バンコマイシン耐性腸球菌 (VRE)	下記のいずれかの条件を満たす <i>Enterococcus</i> spp. ・ VCM が微量液体希釈法で耐性† ・ VCM がディスク拡散法で "R" ・ 選択培地で VRE と確認された菌 注) 種の同定が行われていない <i>Enterococcus</i> sp. は除く	1201、1202、1205、1206、1209、1210、1213-1217	VCM \geq 16 μ g/mL†	VCM \leq 14mm*
ペニシリン耐性肺炎球菌 (PRSP)	PCG が微量液体希釈法で耐性†、または MPIPC がディスク拡散法で "S 以外" の <i>Streptococcus pneumoniae</i>	1131	PCG \geq 0.125 μ g/mL†	MPIPC \leq 19mm†
多剤耐性緑膿菌 (MDRP)	下記のすべての条件を満たす <i>Pseudomonas aeruginosa</i> ・ カルバペネム系 (IPM、MEPM のいずれか) が微量液体希釈法で耐性†、またはディスク拡散法で "R" ・ アミノグリコシド系は AMK が微量液体希釈法で耐性†、またはディスク拡散法で "R" ・ フルオロキノロン系が "R" (NFLX、OFLX、LVFX、LFLX、CPFX のいずれか)	4001	IPM・MEPM \geq 16 μ g/mL† AMK \geq 32 μ g/mL† NFLX \geq 16 μ g/mL* OFLX・LVFX・LFLX \geq 8mL* CPFX \geq 4 μ g/mL*†	IPM・MEPM \leq 13mm† AMK \leq 14mm* NFLX・OFLX \leq 12mm* LVFX \leq 13mm* LFLX \leq 18mm* CPFX \leq 15mm*†
多剤耐性アシネトバクター属 (MDRA)	下記のすべての条件を満たす <i>Acinetobacter</i> spp. ・ カルバペネム系が "R" (IPM、MEPM のいずれか) ・ アミノグリコシド系は AMK が微量液体希釈法で耐性† またはディスク拡散法で "R" ・ フルオロキノロン系が "R" (LVFX、CPFX のいずれか)	4400-4403	IPM・MEPM \geq 16 μ g/mL† AMK \geq 32 μ g/mL† LVFX \geq 8 μ g/mL* CPFX \geq 4 μ g/mL*†	IPM・MEPM \leq 13mm† AMK \leq 14mm† LVFX \leq 13mm* CPFX \leq 15mm*†
カルバペネム耐性腸内細菌目細菌 (CRE)	下記のいずれかの条件を満たす腸内細菌目細菌 ・ MEPM が耐性† ・ IPM が耐性†、かつ CMZ が "R"	2000-2691、3150-3151	MEPM \geq 2 μ g/mL† IPM \geq 2 μ g/mL† かつ CMZ \geq 64 μ g/mL*†	MEPM \leq 22mm† IPM \leq 22mm† かつ CMZ \leq 12mm*†

* S,I,R の判定は CLSI2012(M100-S22)に準拠

† 感染症発生动向調査の基準に準拠

1. データ提出医療機関*数(16医療機関)



*ここではデータ提出医療機関は集計対象医療機関を表す

† JANIS参加 = 2024年1月～12月 集計対象医療機関数

‡ JANIS非参加 = (2023年 都道府県別医療機関数¶) - (2024年1月～12月 集計対象医療機関数)

病床数	2023年 都道府県別医療機関数¶	2024年1月～12月 集計対象医療機関数 (都道府県別医療機関数に占める割合)
900床以上	3	0 (0%)
500～899床	7	3 (42.9%)
200～499床	41	10 (24.4%)
200床未満	109	3 (2.8%)
病床数不明	-	0 (-)
合計	160	16 (10%)

¶2023年医療施設（動態）調査を参照した。

(京都府)

公開情報 2024年1月～12月 年報(全集計対象医療機関)

院内感染対策サーベイランス 全入院患者部門



2. 新規感染症患者数と罹患率

メチシリン耐性黄色ブドウ球菌(MRSA)感染症

	集計対象医療機関数	総入院患者数	継続感染症患者数	新規感染症患者数	全体の罹患率	集計対象医療機関の罹患率(%)の分布
2022年	16	101,431	5	324	3.19%	0.49 2.86 15.58
2023年	16	103,542	1	315	3.04%	0.33 2.50 11.97
2024年	16	106,950	4	262	2.45%	0.85 2.20 13.06

多剤耐性緑膿菌(MDRP)感染症

	集計対象医療機関数	総入院患者数	継続感染症患者数	新規感染症患者数	全体の罹患率	集計対象医療機関の罹患率(%)の分布
2022年	16	101,431	0	2	0.02%	0.00 0.00 0.17
2023年	16	103,542	0	1	0.01%	0.00 0.00 0.08
2024年	16	106,950	0	1	0.01%	0.00 0.00 0.24

(京都府)

公開情報 2024年1月～12月 年報(全集計対象医療機関)

院内感染対策サーベイランス 全入院患者部門



2. 新規感染症患者数と罹患率

カルバペネム耐性腸内細菌目細菌(CRE)感染症

	集計対象医療機関数	総入院患者数	継続感染症患者数	新規感染症患者数	全体の罹患率	集計対象医療機関の罹患率(%)の分布
2022年	16	101,431	0	13	0.13%	0.00 0.00 0.95
2023年	16	103,542	0	6	0.06%	0.00 0.00 0.46
2024年	16	106,950	0	12	0.11%	0.00 0.00 0.81

(京都府)

公開情報 2024年1月～12月 年報(全集計対象医療機関)

院内感染対策サーベイランス 全入院患者部門



2. 新規感染症患者数と罹患率

バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌(VRSA)感染症の報告はありませんでした

バンコマイシン耐性腸球菌(VRE)感染症の報告はありませんでした

ペニシリン耐性肺炎球菌(PRSP)感染症の報告はありませんでした

多剤耐性アシネトバクター属(MDRA)感染症の報告はありませんでした

総入院患者数、新規感染症患者数、罹患率の説明

総入院患者数 = (対象期間の各月の新規入院患者数の合計) + (対象期間の一番初めの月の継続入院患者数)

感染症患者数 = (新規感染症患者数) + (対象期間の一番初めの月の継続感染症患者数)

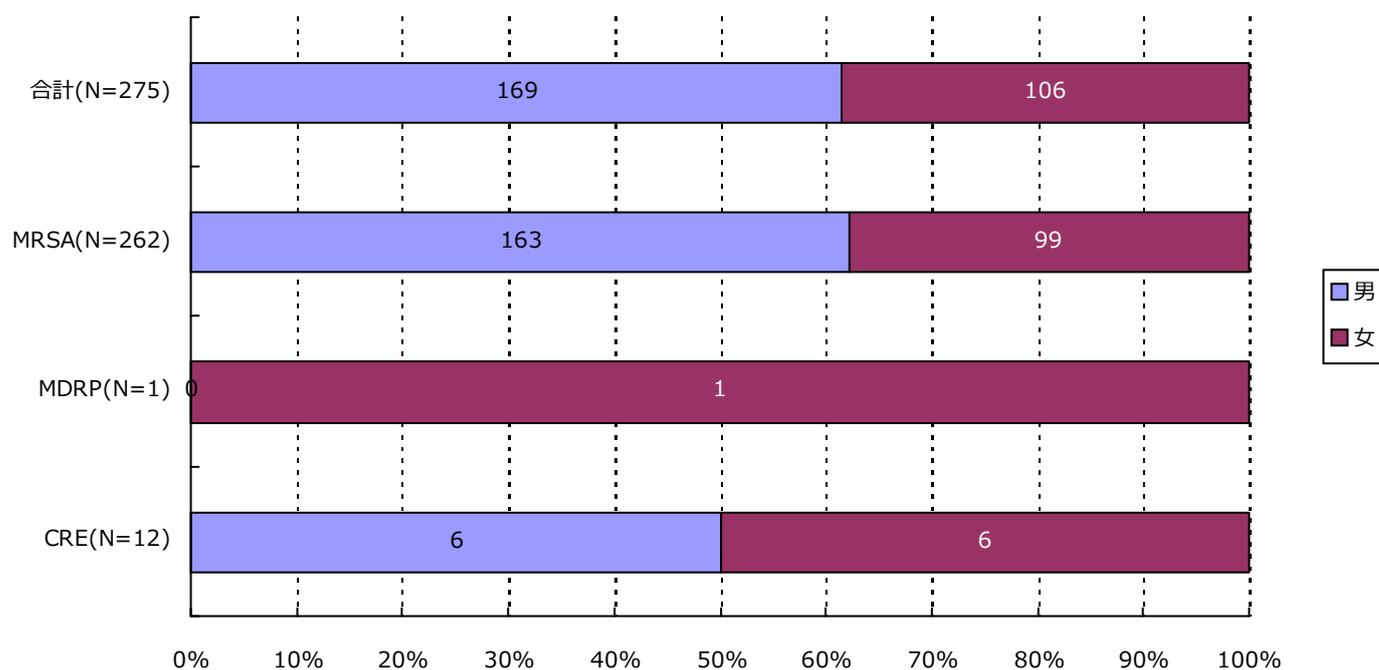
新規感染症患者数 = 対象期間の各月の新規感染症患者数の合計

継続感染症患者数 = 対象期間の一番初めの月より前に新規感染症患者とされ、対象期間の一番初めの月に改めて検査した際にも、継続的に同じ耐性菌に感染していた患者の数

罹患率 = (新規感染症患者数) ÷ ((総入院患者数) - (対象期間の一番初めの月の継続感染症患者数)) × 1000

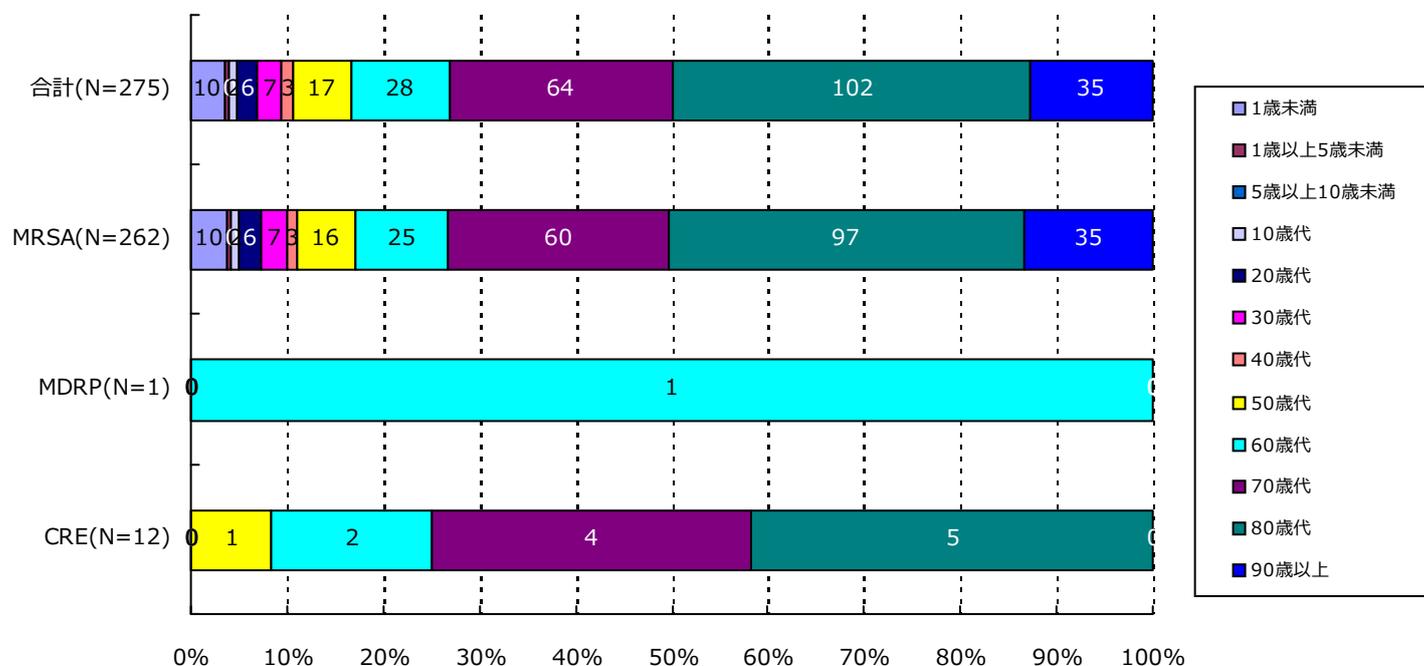
全体の罹患率 = (集計対象医療機関の新規感染症患者数合計) ÷ ((集計対象医療機関の総入院患者数合計) - (集計対象医療機関の対象期間の一番初めの月の継続感染症患者数合計)) × 1000

3. 耐性菌新規感染症患者の性別内訳



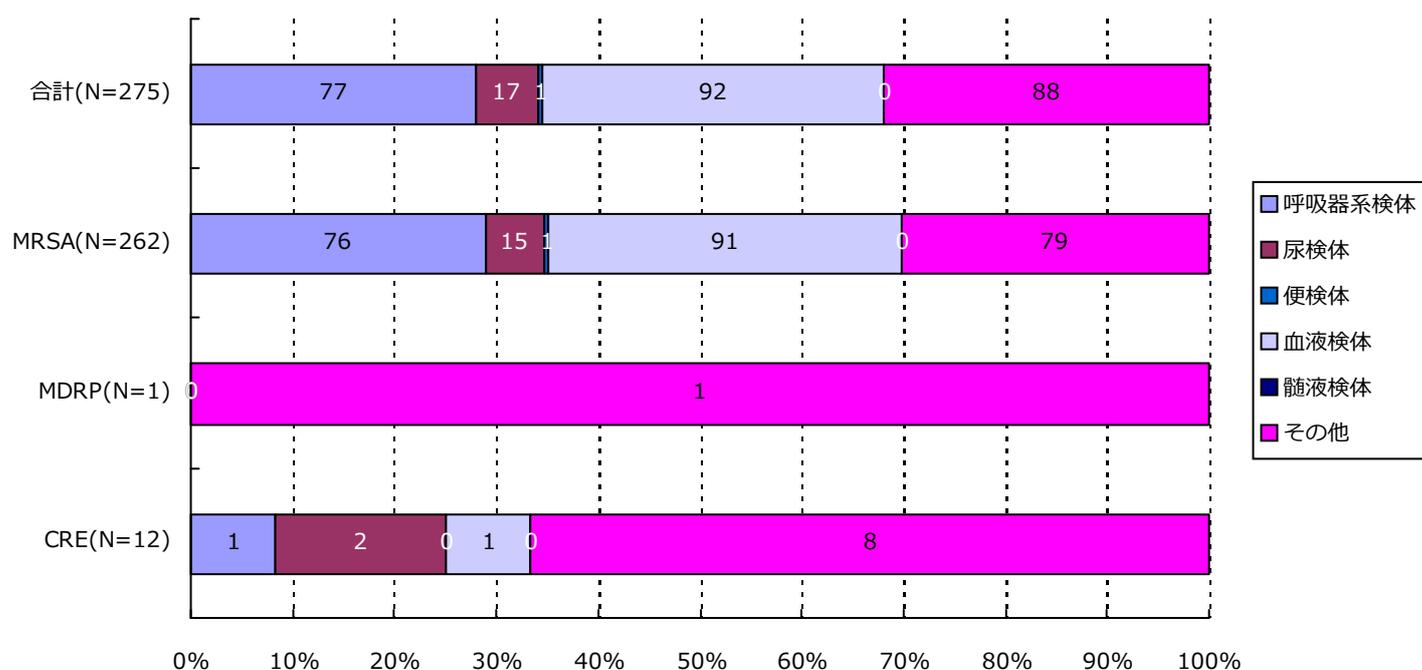
分類	合計	MRSA	VRSA	VRE	PRSP	MDRP	MDRA	CRE
男	169(61.5%)	163(62.2%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	6(50.0%)
女	106(38.5%)	99(37.8%)	0(-)	0(-)	0(-)	1(100.0%)	0(-)	6(50.0%)
合計	275	262	0	0	0	1	0	12

4. 耐性菌新規感染症患者の年齢別内訳



分類	合計	MRSA	VRSA	VRE	PRSP	MDRP	MDRA	CRE
1歳未満	10(3.6%)	10(3.8%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
1歳以上5歳未満	1(0.4%)	1(0.4%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
5歳以上10歳未満	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
10歳代	2(0.7%)	2(0.8%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
20歳代	6(2.2%)	6(2.3%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
30歳代	7(2.5%)	7(2.7%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
40歳代	3(1.1%)	3(1.1%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
50歳代	17(6.2%)	16(6.1%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	1(8.3%)
60歳代	28(10.2%)	25(9.5%)	0(-)	0(-)	0(-)	1(100.0%)	0(-)	2(16.7%)
70歳代	64(23.3%)	60(22.9%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	4(33.3%)
80歳代	102(37.1%)	97(37.0%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	5(41.7%)
90歳以上	35(12.7%)	35(13.4%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
合計	275	262	0	0	0	1	0	12

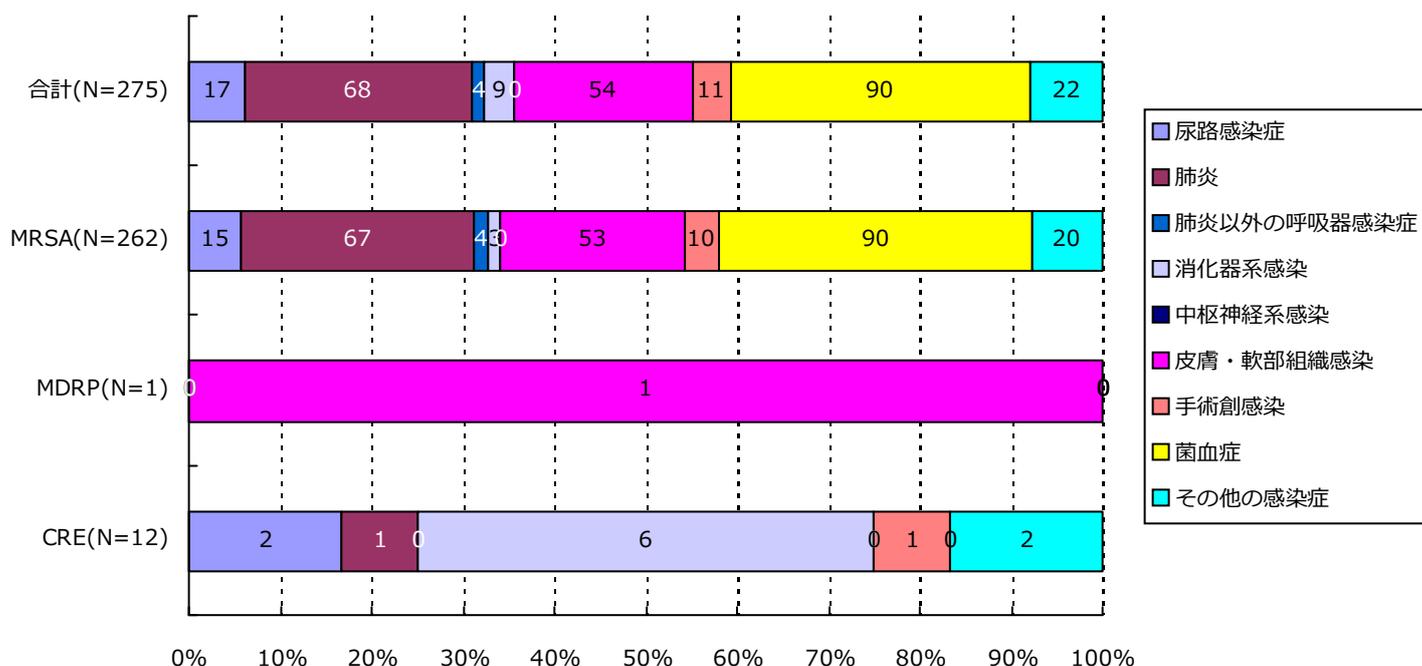
5. 耐性菌新規感染症患者の検体*内訳



分類	合計	MRSA	VRSA	VRE	PRSP	MDRP	MDRA	CRE
呼吸器系	77(28.0%)	76(29.0%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	1(8.3%)
尿検体	17(6.2%)	15(5.7%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	2(16.7%)
便検体	1(0.4%)	1(0.4%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
血液検体	92(33.5%)	91(34.7%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	1(8.3%)
髄液検体	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
その他	88(32.0%)	79(30.2%)	0(-)	0(-)	0(-)	1(100.0%)	0(-)	8(66.7%)
合計	275	262	0	0	0	1	0	12

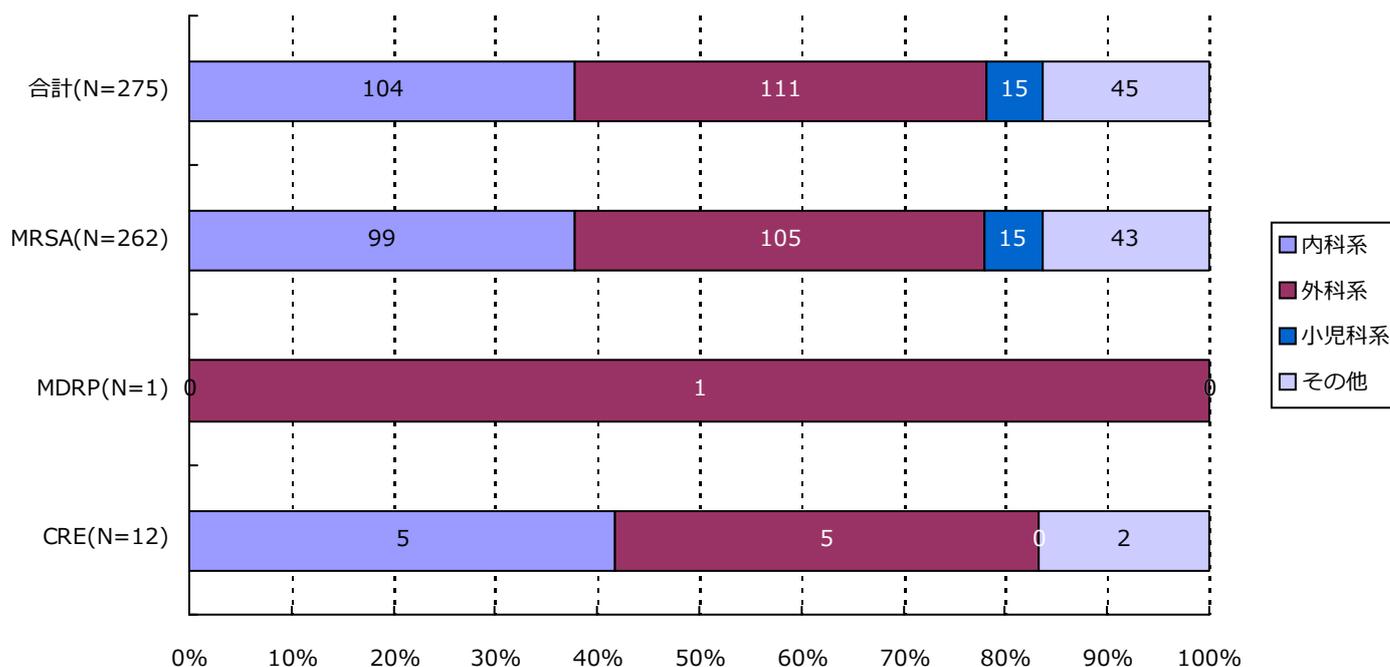
*検体区分については巻末の資料 1 を参照

6. 耐性菌新規感染症患者の感染症名別内訳



分類	合計	MRSA	VRSA	VRE	PRSP	MDRP	MDRA	CRE
尿路	17(6.2%)	15(5.7%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	2(16.7%)
肺炎	68(24.7%)	67(25.6%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	1(8.3%)
肺炎以外	4(1.5%)	4(1.5%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
消化器系	9(3.3%)	3(1.1%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	6(50.0%)
中枢神経系	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
皮膚・軟部	54(19.6%)	53(20.2%)	0(-)	0(-)	0(-)	1(100.0%)	0(-)	0(-)
手術創	11(4.0%)	10(3.8%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	1(8.3%)
菌血症	90(32.7%)	90(34.4%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
その他	22(8.0%)	20(7.6%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	2(16.7%)
合計	275	262	0	0	0	1	0	12

7. 耐性菌新規感染症患者の診療科*別内訳



分類	合計	MRSA	VRSA	VRE	PRSP	MDRP	MDRA	CRE
内科系	104(37.8%)	99(37.8%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	5(41.7%)
外科系	111(40.4%)	105(40.1%)	0(-)	0(-)	0(-)	1(100.0%)	0(-)	5(41.7%)
小児科系	15(5.5%)	15(5.7%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
その他	45(16.4%)	43(16.4%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	2(16.7%)
合計	275	262	0	0	0	1	0	12

*診療科の内訳については巻末の資料2を参照

・資料 1

呼吸器系検体	喀出痰
	気管内採痰
	気管支洗浄液
	咽頭粘液
	鼻腔内
	口腔内
	生検材料(肺)
	胸水
	その他(呼吸器)
	尿検体
採尿カテーテル	
留置カテーテル	
カテーテル尿	
便検体	糞便
血液検体	静脈血
	動脈血
髄液検体	髄液
その他	尿道分泌液
	膣分泌液
	胃・十二指腸液
	胆汁
	生検材料(消化管)
	腹水
	関節液
	その他

・資料 2

内科系	内科	外科系	外科	
	循環器内科		消化器外科	
	神経内科		肛門科	
	呼吸器内科		肝胆膵外科	
	消化器内科		心臓血管外科	
	胃腸科		内分泌外科	
	内分泌・代謝内科		呼吸器外科	
	腎臓内科		小児外科	
	糖尿病内科		小児循環器外科	
	アレルギー・膠原病内科		小児消化器外科	
	膠原病内科		産婦人科	
	アレルギー内科		産科	
	リウマチ内科		婦人科	
	血液内科		整形外科	
	感染症内科		美容外科	
	老人内科		眼科	
	心療内科		耳鼻咽喉科	
	その他		性病科	気管食道科
			神経科	泌尿器科
			精神科	皮膚・泌尿器科
放射線科		皮膚科		
総合診療部		脳神経外科		
救急部		形成外科		
救急・集中治療部		歯科口腔外科		
集中治療部(ICU)		歯科		
冠動脈疾患集中治療部(CCU)		小児歯科		
内視鏡科		矯正歯科		
透析科		口腔外科		
理学療法・リハビリテーション科		手術部		
理学療法科		移植・人工臓器科		
リハビリテーション科		小児科系	小児科	
麻酔科			新生児科	
その他			新生児集中治療部(NICU)	
	周産期センター			

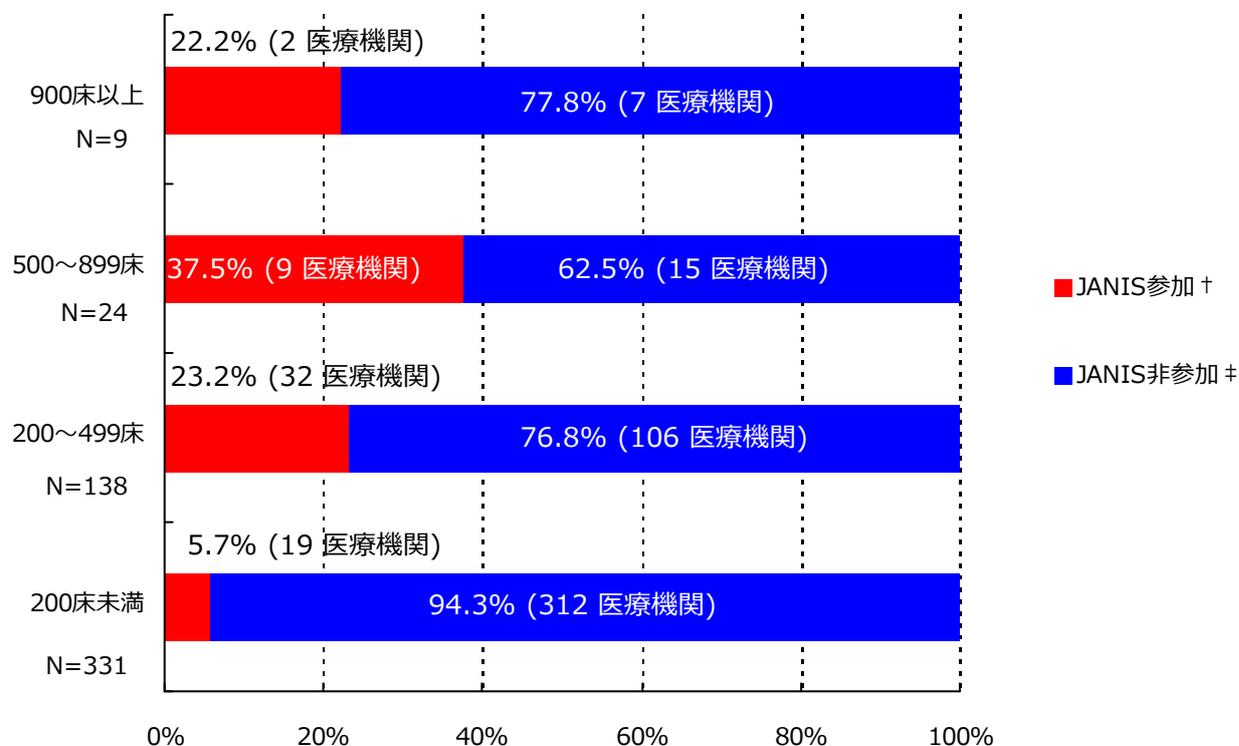
厚生労働省 院内感染対策サーベイランス 薬剤耐性菌 判定基準 (Ver.3.3)

菌名	概要	菌名コード	微量液体希釈法の基準	ディスク拡散法の基準
メチシリン耐性黄色ブドウ球菌 (MRSA)	MPIPC または CFX が "R" の <i>Staphylococcus aureus</i> または選択培地で MRSA と確認された菌	1301、1303	MPIPC \geq 4 μ g/mL* または CFX \geq 8 μ g/mL*	MPIPC \leq 10mm† CFX \leq 21mm*
バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌 (VRSA)	VCM が微量液体希釈法で "R" の <i>Staphylococcus aureus</i>	1301、1303-1306	VCM \geq 16 μ g/mL*	
バンコマイシン耐性腸球菌 (VRE)	下記のいずれかの条件を満たす <i>Enterococcus</i> spp. ・ VCM が微量液体希釈法で耐性† ・ VCM がディスク拡散法で "R" ・ 選択培地で VRE と確認された菌 注) 種の同定が行われていない <i>Enterococcus</i> sp. は除く	1201、1202、1205、1206、1209、1210、1213-1217	VCM \geq 16 μ g/mL†	VCM \leq 14mm*
ペニシリン耐性肺炎球菌 (PRSP)	PCG が微量液体希釈法で耐性†、または MPIPC がディスク拡散法で "S 以外" の <i>Streptococcus pneumoniae</i>	1131	PCG \geq 0.125 μ g/mL†	MPIPC \leq 19mm†
多剤耐性緑膿菌 (MDRP)	下記のすべての条件を満たす <i>Pseudomonas aeruginosa</i> ・ カルバペネム系 (IPM、MEPM のいずれか) が微量液体希釈法で耐性†、またはディスク拡散法で "R" ・ アミノグリコシド系は AMK が微量液体希釈法で耐性†、またはディスク拡散法で "R" ・ フルオロキノロン系が "R" (NFLX、OFLX、LVFX、LFLX、CPFX のいずれか)	4001	IPM・MEPM \geq 16 μ g/mL† AMK \geq 32 μ g/mL† NFLX \geq 16 μ g/mL* OFLX・LVFX・LFLX \geq 8mL* CPFX \geq 4 μ g/mL*†	IPM・MEPM \leq 13mm† AMK \leq 14mm* NFLX・OFLX \leq 12mm* LVFX \leq 13mm* LFLX \leq 18mm* CPFX \leq 15mm*†
多剤耐性アシネトバクター属 (MDRA)	下記のすべての条件を満たす <i>Acinetobacter</i> spp. ・ カルバペネム系が "R" (IPM、MEPM のいずれか) ・ アミノグリコシド系は AMK が微量液体希釈法で耐性† またはディスク拡散法で "R" ・ フルオロキノロン系が "R" (LVFX、CPFX のいずれか)	4400-4403	IPM・MEPM \geq 16 μ g/mL† AMK \geq 32 μ g/mL† LVFX \geq 8 μ g/mL* CPFX \geq 4 μ g/mL*†	IPM・MEPM \leq 13mm† AMK \leq 14mm† LVFX \leq 13mm* CPFX \leq 15mm*†
カルバペネム耐性腸内細菌目細菌 (CRE)	下記のいずれかの条件を満たす腸内細菌目細菌 ・ MEPM が耐性† ・ IPM が耐性†、かつ CMZ が "R"	2000-2691、3150-3151	MEPM \geq 2 μ g/mL† IPM \geq 2 μ g/mL†かつ CMZ \geq 64 μ g/mL*†	MEPM \leq 22mm† IPM \leq 22mm† かつ CMZ \leq 12mm*†

* S,I,R の判定は CLSI2012(M100-S22)に準拠

† 感染症発生动向調査の基準に準拠

1. データ提出医療機関*数(62医療機関)



*ここではデータ提出医療機関は集計対象医療機関を表す

† JANIS参加 = 2024年1月～12月 集計対象医療機関数

‡ JANIS非参加 = (2023年 都道府県別医療機関数¶) - (2024年1月～12月 集計対象医療機関数)

病床数	2023年 都道府県別医療機関数¶	2024年1月～12月 集計対象医療機関数 (都道府県別医療機関数に占める割合)
900床以上	9	2 (22.2%)
500～899床	24	9 (37.5%)
200～499床	138	32 (23.2%)
200床未満	331	19 (5.7%)
病床数不明	-	0 (-)
合計	502	62 (12.4%)

¶2023年医療施設（動態）調査を参照した。

(大阪府)

公開情報 2024年1月～12月 年報(全集計対象医療機関)

院内感染対策サーベイランス 全入院患者部門



2. 新規感染症患者数と罹患率

メチシリン耐性黄色ブドウ球菌(MRSA)感染症

	集計対象医療機関数	総入院患者数	継続感染症患者数	新規感染症患者数	全体の罹患率	集計対象医療機関の罹患率(%)の分布
2022年	55	369,764	11	1,038	2.81%	0.00 2.66 ----- 37.23
2023年	61	409,078	14	1,185	2.90%	0.00 2.74 ----- 57.19
2024年	62	433,756	17	1,191	2.75%	0.00 2.94 ----- 26.49

バンコマイシン耐性腸球菌(VRE)感染症

	集計対象医療機関数	総入院患者数	継続感染症患者数	新規感染症患者数	全体の罹患率	集計対象医療機関の罹患率(%)の分布
2022年	55	369,764	0	5	0.01%	0.00 0.00 ----- 0.54
2023年	61	409,078	0	1	0.00%	0.00 0.00 ----- 0.20
2024年	62	433,756	0	4	0.01%	0.00 0.00 ----- 0.20

2. 新規感染症患者数と罹患率

ペニシリン耐性肺炎球菌(PRSP)感染症

	集計対象医療機関数	総入院患者数	継続感染症患者数	新規感染症患者数	全体の罹患率	集計対象医療機関の 罹患率(%)の分布
2022年	55	369,764	0	15	0.04%	0.00 0.00 0.72
2023年	61	409,078	0	24	0.06%	0.00 0.00 10.00
2024年	62	433,756	0	37	0.09%	0.00 0.00 1.47

多剤耐性緑膿菌(MDRP)感染症

	集計対象医療機関数	総入院患者数	継続感染症患者数	新規感染症患者数	全体の罹患率	集計対象医療機関の 罹患率(%)の分布
2022年	55	369,764	0	4	0.01%	0.00 0.00 0.13
2023年	61	409,078	0	6	0.01%	0.00 0.00 6.67
2024年	62	433,756	0	12	0.03%	0.00 0.00 0.41

2. 新規感染症患者数と罹患率

カルバペネム耐性腸内細菌目細菌(CRE)感染症

	集計対象医療機関数	総入院患者数	継続感染症患者数	新規感染症患者数	全体の罹患率	集計対象医療機関の罹患率(%)の分布
2022年	55	369,764	0	40	0.11%	0.00 0.00 0.51
2023年	61	409,078	0	58	0.14%	0.00 0.00 0.94
2024年	62	433,756	0	54	0.12%	0.00 0.00 1.42

(大阪府)

公開情報 2024年1月～12月 年報(全集計対象医療機関)

院内感染対策サーベイランス 全入院患者部門



2. 新規感染症患者数と罹患率

バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌(VRSA)感染症の報告はありませんでした

多剤耐性アシネトバクター属(MDRA)感染症の報告はありませんでした

総入院患者数、新規感染症患者数、罹患率の説明

総入院患者数 = (対象期間の各月の新規入院患者数の合計) + (対象期間の一番初めの月の継続入院患者数)

感染症患者数 = (新規感染症患者数) + (対象期間の一番初めの月の継続感染症患者数)

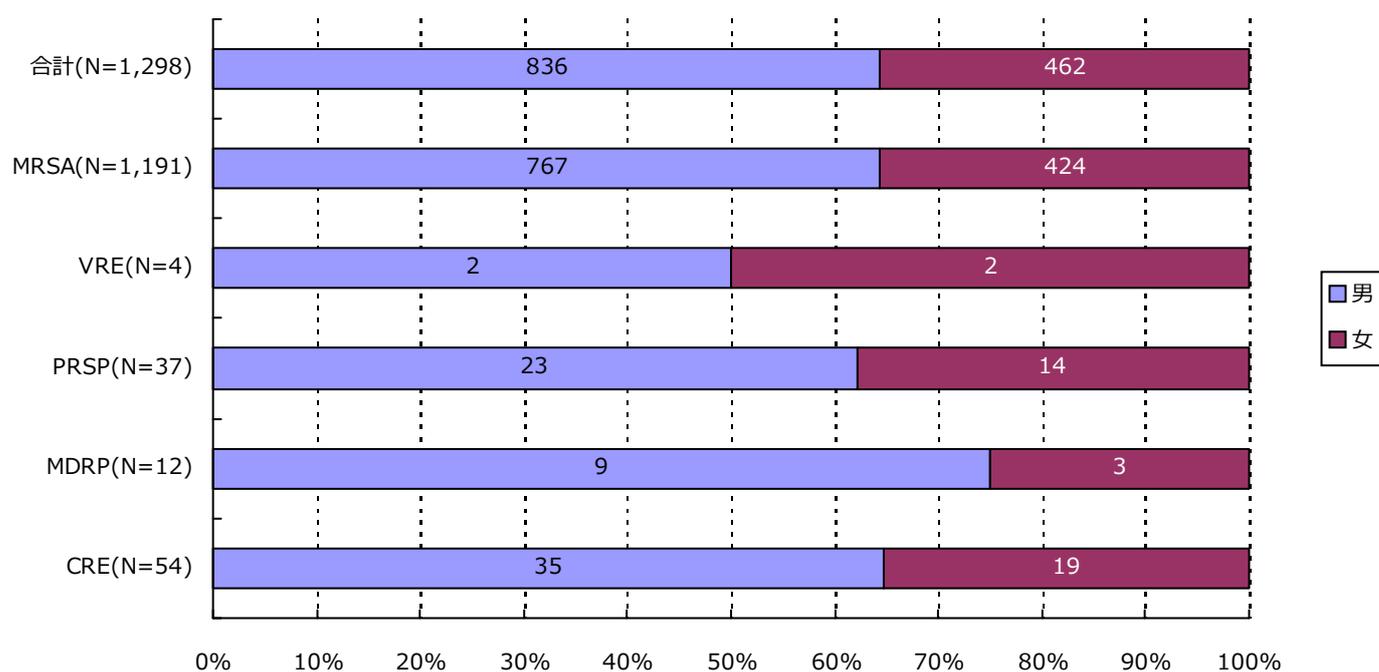
新規感染症患者数 = 対象期間の各月の新規感染症患者数の合計

継続感染症患者数 = 対象期間の一番初めの月より前に新規感染症患者とされ、対象期間の一番初めの月に改めて検査した際にも、継続的に同じ耐性菌に感染していた患者の数

罹患率 = (新規感染症患者数) ÷ ((総入院患者数) - (対象期間の一番初めの月の継続感染症患者数)) × 1000

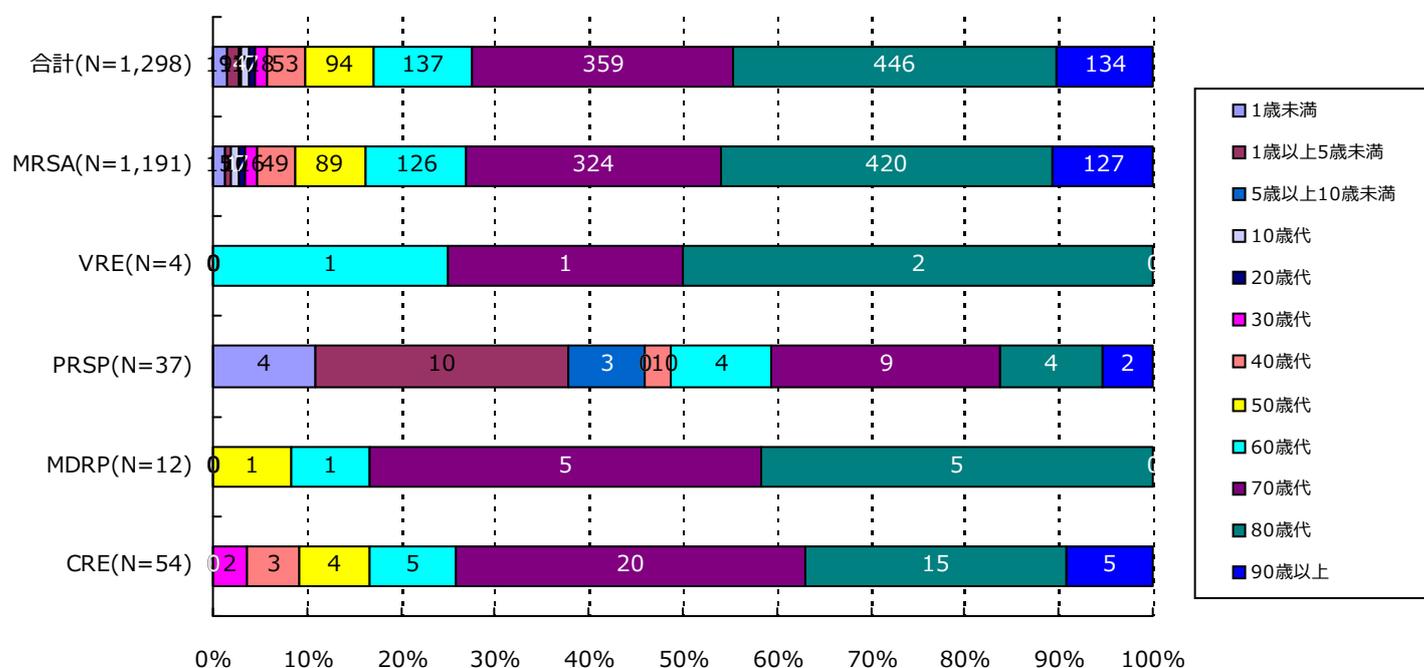
全体の罹患率 = (集計対象医療機関の新規感染症患者数合計) ÷ ((集計対象医療機関の総入院患者数合計) - (集計対象医療機関の対象期間の一番初めの月の継続感染症患者数合計)) × 1000

3. 耐性菌新規感染症患者の性別内訳



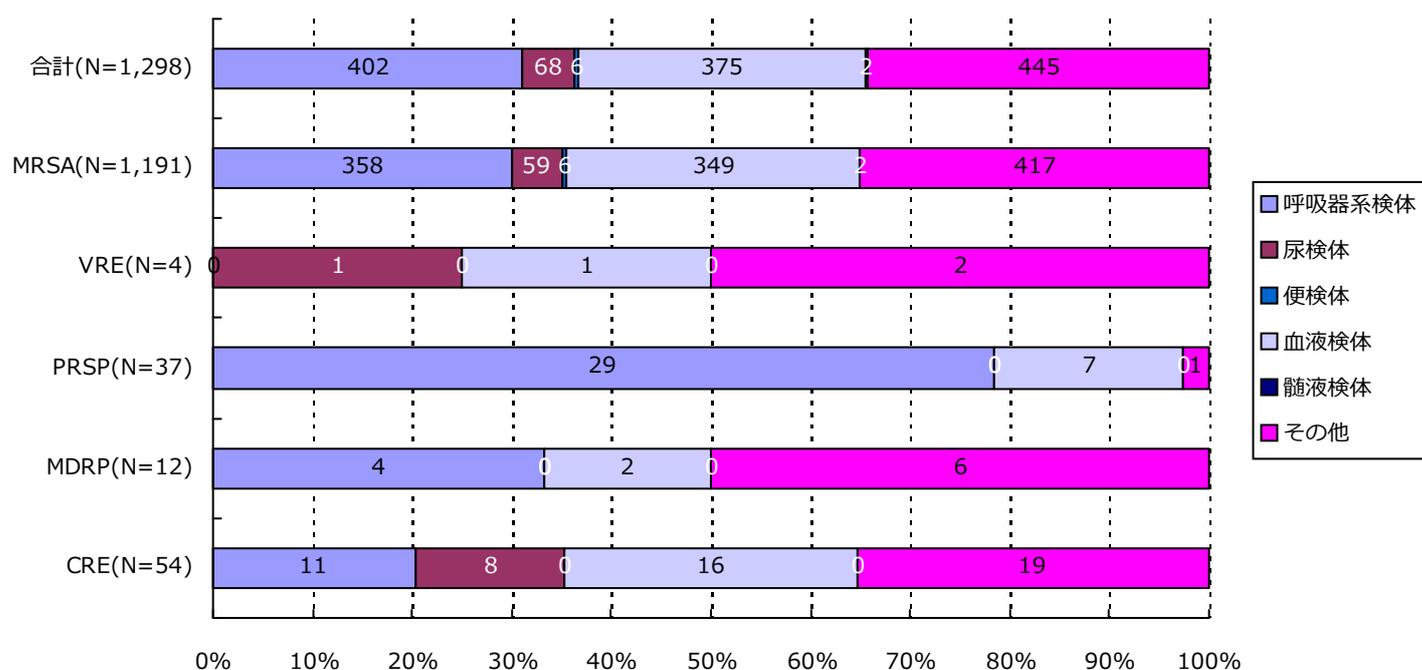
分類	合計	MRSA	VRSA	VRE	PRSP	MDRP	MDRA	CRE
男	836 (64.4%)	767 (64.4%)	0 (-)	2 (50.0%)	23 (62.2%)	9 (75.0%)	0 (-)	35 (64.8%)
女	462 (35.6%)	424 (35.6%)	0 (-)	2 (50.0%)	14 (37.8%)	3 (25.0%)	0 (-)	19 (35.2%)
合計	1,298	1,191	0	4	37	12	0	54

4. 耐性菌新規感染症患者の年齢別内訳



分類	合計	MRSA	VRSA	VRE	PRSP	MDRP	MDRA	CRE
1歳未満	19(1.5%)	15(1.3%)	0(-)	0(-)	4(10.8%)	0(-)	0(-)	0(-)
1歳以上5歳未満	17(1.3%)	7(0.6%)	0(-)	0(-)	10(27.0%)	0(-)	0(-)	0(-)
5歳以上10歳未満	4(0.3%)	1(0.1%)	0(-)	0(-)	3(8.1%)	0(-)	0(-)	0(-)
10歳代	10(0.8%)	10(0.8%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
20歳代	7(0.5%)	7(0.6%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
30歳代	18(1.4%)	16(1.3%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	2(3.7%)
40歳代	53(4.1%)	49(4.1%)	0(-)	0(-)	1(2.7%)	0(-)	0(-)	3(5.6%)
50歳代	94(7.2%)	89(7.5%)	0(-)	0(-)	0(-)	1(8.3%)	0(-)	4(7.4%)
60歳代	137(10.6%)	126(10.6%)	0(-)	1(25.0%)	4(10.8%)	1(8.3%)	0(-)	5(9.3%)
70歳代	359(27.7%)	324(27.2%)	0(-)	1(25.0%)	9(24.3%)	5(41.7%)	0(-)	20(37.0%)
80歳代	446(34.4%)	420(35.3%)	0(-)	2(50.0%)	4(10.8%)	5(41.7%)	0(-)	15(27.8%)
90歳以上	134(10.3%)	127(10.7%)	0(-)	0(-)	2(5.4%)	0(-)	0(-)	5(9.3%)
合計	1,298	1,191	0	4	37	12	0	54

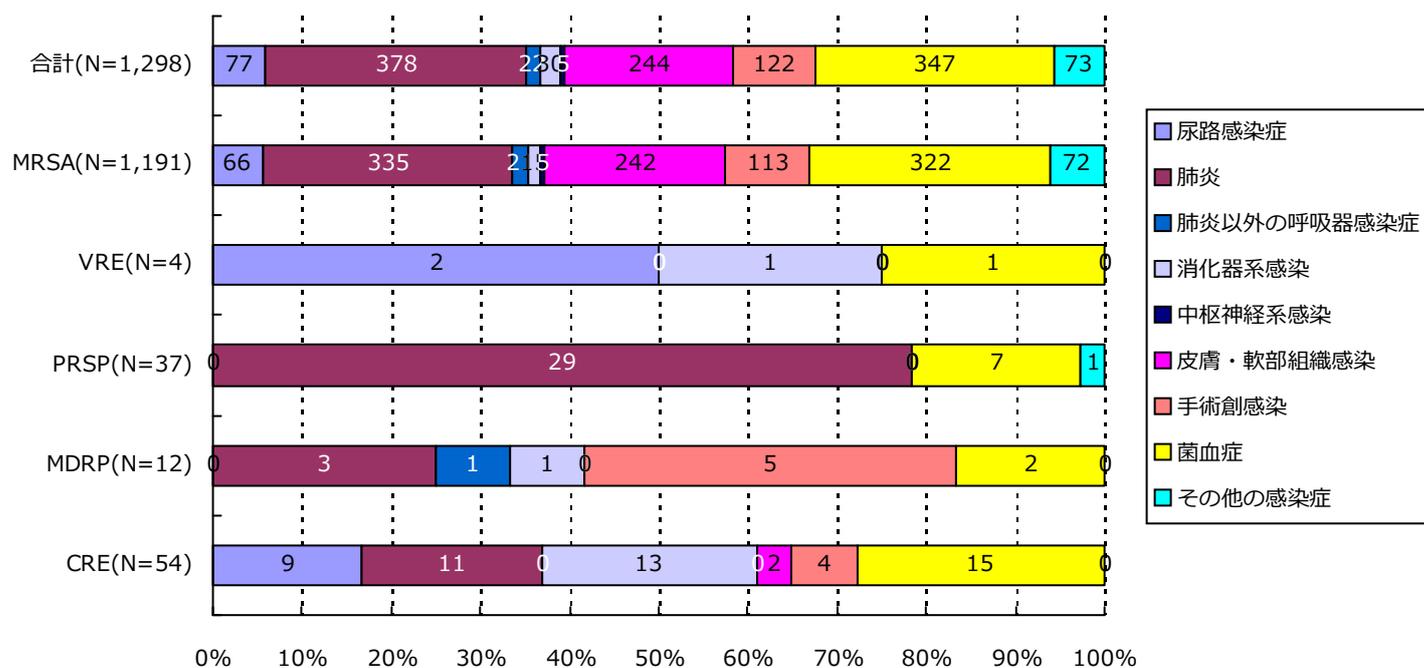
5. 耐性菌新規感染症患者の検体*内訳



分類	合計	MRSA	VRSA	VRE	PRSP	MDRP	MDRA	CRE
呼吸器系	402(31.0%)	358(30.1%)	0(-)	0(-)	29(78.4%)	4(33.3%)	0(-)	11(20.4%)
尿検体	68(5.2%)	59(5.0%)	0(-)	1(25.0%)	0(-)	0(-)	0(-)	8(14.8%)
便検体	6(0.5%)	6(0.5%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
血液検体	375(28.9%)	349(29.3%)	0(-)	1(25.0%)	7(18.9%)	2(16.7%)	0(-)	16(29.6%)
髄液検体	2(0.2%)	2(0.2%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
その他	445(34.3%)	417(35.0%)	0(-)	2(50.0%)	1(2.7%)	6(50.0%)	0(-)	19(35.2%)
合計	1,298	1,191	0	4	37	12	0	54

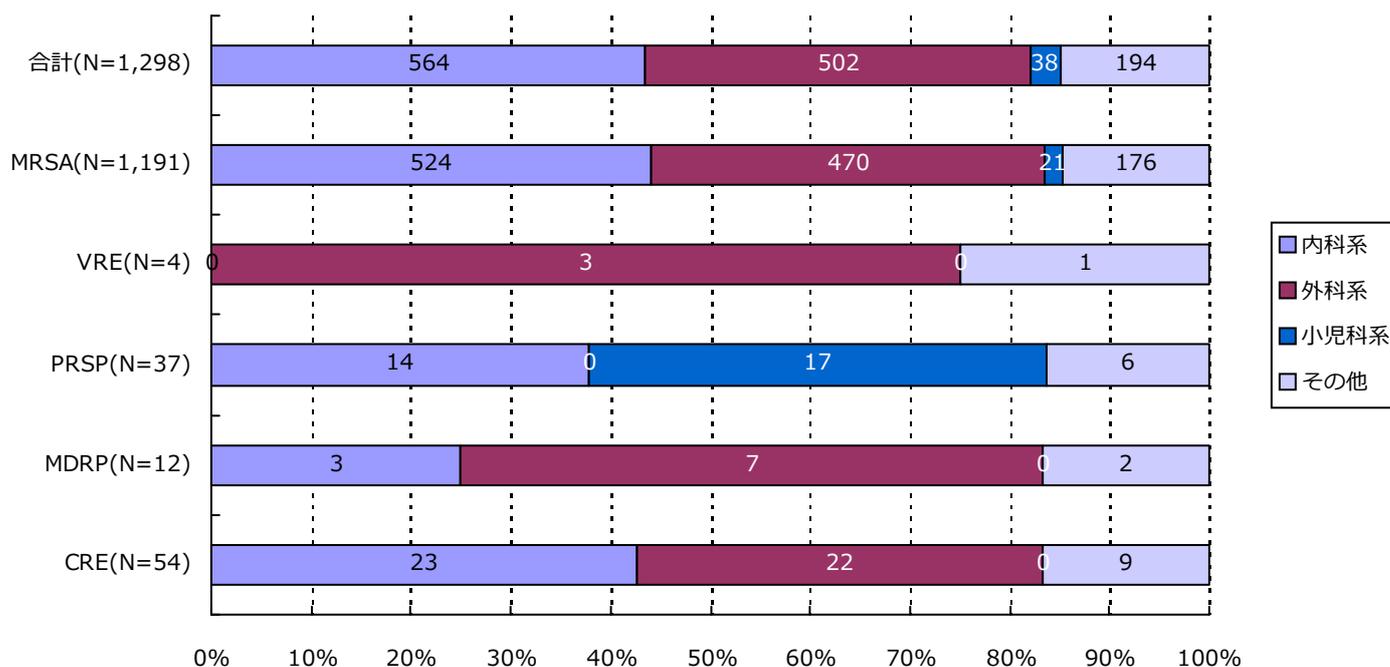
*検体区分については巻末の資料1を参照

6. 耐性菌新規感染症患者の感染症名別内訳



分類	合計	MRSA	VRSA	VRE	PRSP	MDRP	MDRA	CRE
尿路	77(5.9%)	66(5.5%)	0(-)	2(50.0%)	0(-)	0(-)	0(-)	9(16.7%)
肺炎	378(29.1%)	335(28.1%)	0(-)	0(-)	29(78.4%)	3(25.0%)	0(-)	11(20.4%)
肺炎以外	22(1.7%)	21(1.8%)	0(-)	0(-)	0(-)	1(8.3%)	0(-)	0(-)
消化器系	30(2.3%)	15(1.3%)	0(-)	1(25.0%)	0(-)	1(8.3%)	0(-)	13(24.1%)
中枢神経系	5(0.4%)	5(0.4%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
皮膚・軟部	244(18.8%)	242(20.3%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	2(3.7%)
手術創	122(9.4%)	113(9.5%)	0(-)	0(-)	0(-)	5(41.7%)	0(-)	4(7.4%)
菌血症	347(26.7%)	322(27.0%)	0(-)	1(25.0%)	7(18.9%)	2(16.7%)	0(-)	15(27.8%)
その他	73(5.6%)	72(6.0%)	0(-)	0(-)	1(2.7%)	0(-)	0(-)	0(-)
合計	1,298	1,191	0	4	37	12	0	54

7. 耐性菌新規感染症患者の診療科*別内訳



分類	合計	MRSA	VRSA	VRE	PRSP	MDRP	MDRA	CRE
内科系	564(43.5%)	524(44.0%)	0(-)	0(-)	14(37.8%)	3(25.0%)	0(-)	23(42.6%)
外科系	502(38.7%)	470(39.5%)	0(-)	3(75.0%)	0(-)	7(58.3%)	0(-)	22(40.7%)
小児科系	38(2.9%)	21(1.8%)	0(-)	0(-)	17(45.9%)	0(-)	0(-)	0(-)
その他	194(14.9%)	176(14.8%)	0(-)	1(25.0%)	6(16.2%)	2(16.7%)	0(-)	9(16.7%)
合計	1,298	1,191	0	4	37	12	0	54

*診療科の内訳については巻末の資料2を参照

・資料 1

呼吸器系検体	喀出痰
	気管内採痰
	気管支洗浄液
	咽頭粘液
	鼻腔内
	口腔内
	生検材料(肺)
	胸水
	その他(呼吸器)
	尿検体
採尿カテーテル	
留置カテーテル	
カテーテル尿	
便検体	糞便
血液検体	静脈血
	動脈血
髄液検体	髄液
その他	尿道分泌液
	膣分泌液
	胃・十二指腸液
	胆汁
	生検材料(消化管)
	腹水
	関節液
	その他

・資料 2

内科系	内科	外科系	外科	
	循環器内科		消化器外科	
	神経内科		肛門科	
	呼吸器内科		肝胆膵外科	
	消化器内科		心臓血管外科	
	胃腸科		内分泌外科	
	内分泌・代謝内科		呼吸器外科	
	腎臓内科		小児外科	
	糖尿病内科		小児循環器外科	
	アレルギー・膠原病内科		小児消化器外科	
	膠原病内科		産婦人科	
	アレルギー内科		産科	
	リウマチ内科		婦人科	
	血液内科		整形外科	
	感染症内科		美容外科	
	老人内科		眼科	
	心療内科		耳鼻咽喉科	
	その他		性病科	気管食道科
			神経科	泌尿器科
			精神科	皮膚・泌尿器科
放射線科		皮膚科		
総合診療部		脳神経外科		
救急部		形成外科		
救急・集中治療部		歯科口腔外科		
集中治療部(ICU)		歯科		
冠動脈疾患集中治療部(CCU)		小児歯科		
内視鏡科		矯正歯科		
透析科		口腔外科		
理学療法・リハビリテーション科		手術部		
理学療法科		移植・人工臓器科		
リハビリテーション科		小児科系	小児科	
麻酔科			新生児科	
その他			新生児集中治療部(NICU)	
	周産期センター			

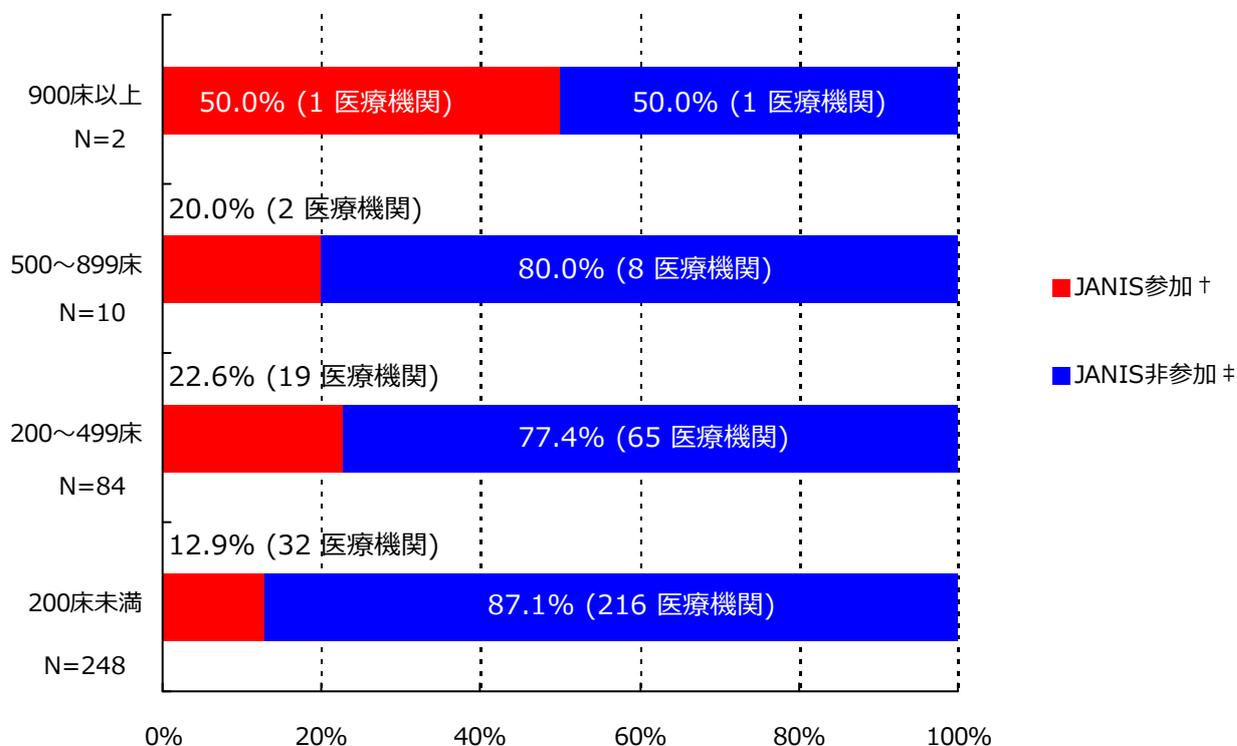
厚生労働省 院内感染対策サーベイランス 薬剤耐性菌 判定基準 (Ver.3.3)

菌名	概要	菌名コード	微量液体希釈法の基準	ディスク拡散法の基準
メチシリン耐性黄色ブドウ球菌 (MRSA)	MPIPC または CFX が "R" の <i>Staphylococcus aureus</i> または選択培地で MRSA と確認された菌	1301、1303	MPIPC \geq 4 μ g/mL* または CFX \geq 8 μ g/mL*	MPIPC \leq 10mm† CFX \leq 21mm*
バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌 (VRSA)	VCM が微量液体希釈法で "R" の <i>Staphylococcus aureus</i>	1301、1303-1306	VCM \geq 16 μ g/mL*	
バンコマイシン耐性腸球菌 (VRE)	下記のいずれかの条件を満たす <i>Enterococcus</i> spp. ・ VCM が微量液体希釈法で耐性† ・ VCM がディスク拡散法で "R" ・ 選択培地で VRE と確認された菌 注) 種の同定が行われていない <i>Enterococcus</i> sp. は除く	1201、1202、1205、1206、1209、1210、1213-1217	VCM \geq 16 μ g/mL†	VCM \leq 14mm*
ペニシリン耐性肺炎球菌 (PRSP)	PCG が微量液体希釈法で耐性†、または MPIPC がディスク拡散法で "S 以外" の <i>Streptococcus pneumoniae</i>	1131	PCG \geq 0.125 μ g/mL†	MPIPC \leq 19mm†
多剤耐性緑膿菌 (MDRP)	下記のすべての条件を満たす <i>Pseudomonas aeruginosa</i> ・ カルバペネム系 (IPM、MEPM のいずれか) が微量液体希釈法で耐性†、またはディスク拡散法で "R" ・ アミノグリコシド系は AMK が微量液体希釈法で耐性†、またはディスク拡散法で "R" ・ フルオロキノロン系が "R" (NFLX、OFLX、LVFX、LFLX、CPFX のいずれか)	4001	IPM・MEPM \geq 16 μ g/mL† AMK \geq 32 μ g/mL† NFLX \geq 16 μ g/mL* OFLX・LVFX・LFLX \geq 8mL* CPFX \geq 4 μ g/mL*†	IPM・MEPM \leq 13mm† AMK \leq 14mm* NFLX・OFLX \leq 12mm* LVFX \leq 13mm* LFLX \leq 18mm* CPFX \leq 15mm*†
多剤耐性アシネトバクター属 (MDRA)	下記のすべての条件を満たす <i>Acinetobacter</i> spp. ・ カルバペネム系が "R" (IPM、MEPM のいずれか) ・ アミノグリコシド系は AMK が微量液体希釈法で耐性† またはディスク拡散法で "R" ・ フルオロキノロン系が "R" (LVFX、CPFX のいずれか)	4400-4403	IPM・MEPM \geq 16 μ g/mL† AMK \geq 32 μ g/mL† LVFX \geq 8 μ g/mL* CPFX \geq 4 μ g/mL*†	IPM・MEPM \leq 13mm† AMK \leq 14mm† LVFX \leq 13mm* CPFX \leq 15mm*†
カルバペネム耐性腸内細菌目細菌 (CRE)	下記のいずれかの条件を満たす腸内細菌目細菌 ・ MEPM が耐性† ・ IPM が耐性†、かつ CMZ が "R"	2000-2691、3150-3151	MEPM \geq 2 μ g/mL† IPM \geq 2 μ g/mL†かつ CMZ \geq 64 μ g/mL*†	MEPM \leq 22mm† IPM \leq 22mm† かつ CMZ \leq 12mm*†

* S,I,R の判定は CLSI2012(M100-S22)に準拠

† 感染症発生动向調査の基準に準拠

1. データ提出医療機関*数(54医療機関)



*ここではデータ提出医療機関は集計対象医療機関を表す

† JANIS参加 = 2024年1月～12月 集計対象医療機関数

‡ JANIS非参加 = (2023年 都道府県別医療機関数¶) - (2024年1月～12月 集計対象医療機関数)

病床数	2023年 都道府県別医療機関数¶	2024年1月～12月 集計対象医療機関数 (都道府県別医療機関数に占める割合)
900床以上	2	1 (50%)
500～899床	10	2 (20%)
200～499床	84	19 (22.6%)
200床未満	248	32 (12.9%)
病床数不明	-	0 (-)
合計	344	54 (15.7%)

¶2023年医療施設（動態）調査を参照した。

(兵庫県)

公開情報 2024年1月～12月 年報(全集計対象医療機関)

院内感染対策サーベイランス 全入院患者部門



2. 新規感染症患者数と罹患率

メチシリン耐性黄色ブドウ球菌(MRSA)感染症

	集計対象医療機関数	総入院患者数	継続感染症患者数	新規感染症患者数	全体の罹患率	集計対象医療機関の罹患率(%)の分布
2022年	49	227,608	3	695	3.05%	0.00 2.59 11.41
2023年	55	234,475	10	707	3.02%	0.00 2.94 20.48
2024年	54	247,874	4	756	3.05%	0.00 3.27 15.52

バンコマイシン耐性腸球菌(VRE)感染症

	集計対象医療機関数	総入院患者数	継続感染症患者数	新規感染症患者数	全体の罹患率	集計対象医療機関の罹患率(%)の分布
2022年	当該データなし (患者数0)	-	-	-	-	
2023年	55	234,475	0	1	0.00%	0.00 0.00 0.12
2024年	54	247,874	0	3	0.01%	0.00 0.00 0.16

(兵庫県)

公開情報 2024年1月～12月 年報(全集計対象医療機関)

院内感染対策サーベイランス 全入院患者部門



2. 新規感染症患者数と罹患率

ペニシリン耐性肺炎球菌(PRSP)感染症

	集計対象医療機関数	総入院患者数	継続感染症患者数	新規感染症患者数	全体の罹患率	集計対象医療機関の罹患率(%)の分布
2022年	49	227,608	0	10	0.04%	0.00 0.00 1.31
2023年	55	234,475	0	9	0.04%	0.00 0.00 0.40
2024年	54	247,874	0	4	0.02%	0.00 0.00 0.53

多剤耐性緑膿菌(MDRP)感染症

	集計対象医療機関数	総入院患者数	継続感染症患者数	新規感染症患者数	全体の罹患率	集計対象医療機関の罹患率(%)の分布
2022年	49	227,608	0	6	0.03%	0.00 0.00 0.53
2023年	55	234,475	0	3	0.01%	0.00 0.00 0.28
2024年	54	247,874	0	3	0.01%	0.00 0.00 0.13

(兵庫県)

公開情報 2024年1月～12月 年報(全集計対象医療機関)

院内感染対策サーベイランス 全入院患者部門



2. 新規感染症患者数と罹患率

カルバペネム耐性腸内細菌目細菌(CRE)感染症

	集計対象医療機関数	総入院患者数	継続感染症患者数	新規感染症患者数	全体の罹患率	集計対象医療機関の罹患率(%)の分布
2022年	49	227,608	1	23	0.10%	0.00 0.00 1.08
2023年	55	234,475	0	16	0.07%	0.00 0.00 1.86
2024年	54	247,874	0	25	0.10%	0.00 0.00 2.00

(兵庫県)

公開情報 2024年1月～12月 年報(全集計対象医療機関)

院内感染対策サーベイランス 全入院患者部門



2. 新規感染症患者数と罹患率

バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌(VRSA)感染症の報告はありませんでした

多剤耐性アシネトバクター属(MDRA)感染症の報告はありませんでした

総入院患者数、新規感染症患者数、罹患率の説明

総入院患者数 = (対象期間の各月の新規入院患者数の合計) + (対象期間の一番初めの月の継続入院患者数)

感染症患者数 = (新規感染症患者数) + (対象期間の一番初めの月の継続感染症患者数)

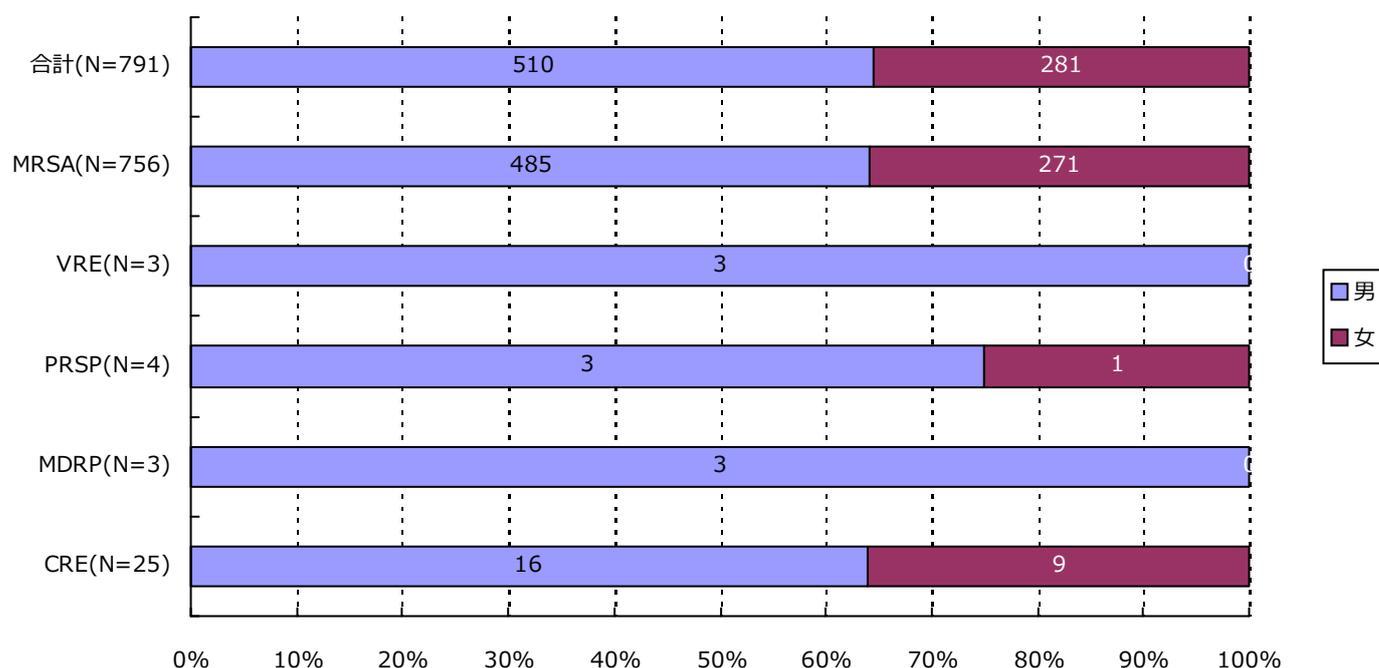
新規感染症患者数 = 対象期間の各月の新規感染症患者数の合計

継続感染症患者数 = 対象期間の一番初めの月より前に新規感染症患者とされ、対象期間の一番初めの月に改めて検査した際にも、継続的に同じ耐性菌に感染していた患者の数

罹患率 = (新規感染症患者数) ÷ ((総入院患者数) - (対象期間の一番初めの月の継続感染症患者数)) × 1000

全体の罹患率 = (集計対象医療機関の新規感染症患者数合計) ÷ ((集計対象医療機関の総入院患者数合計) - (集計対象医療機関の対象期間の一番初めの月の継続感染症患者数合計)) × 1000

3. 耐性菌新規感染症患者の性別内訳



分類	合計	MRSA	VRSA	VRE	PRSP	MDRP	MDRA	CRE
男	510(64.5%)	485(64.2%)	0(-)	3(100.0%)	3(75.0%)	3(100.0%)	0(-)	16(64.0%)
女	281(35.5%)	271(35.8%)	0(-)	0(-)	1(25.0%)	0(-)	0(-)	9(36.0%)
合計	791	756	0	3	4	3	0	25

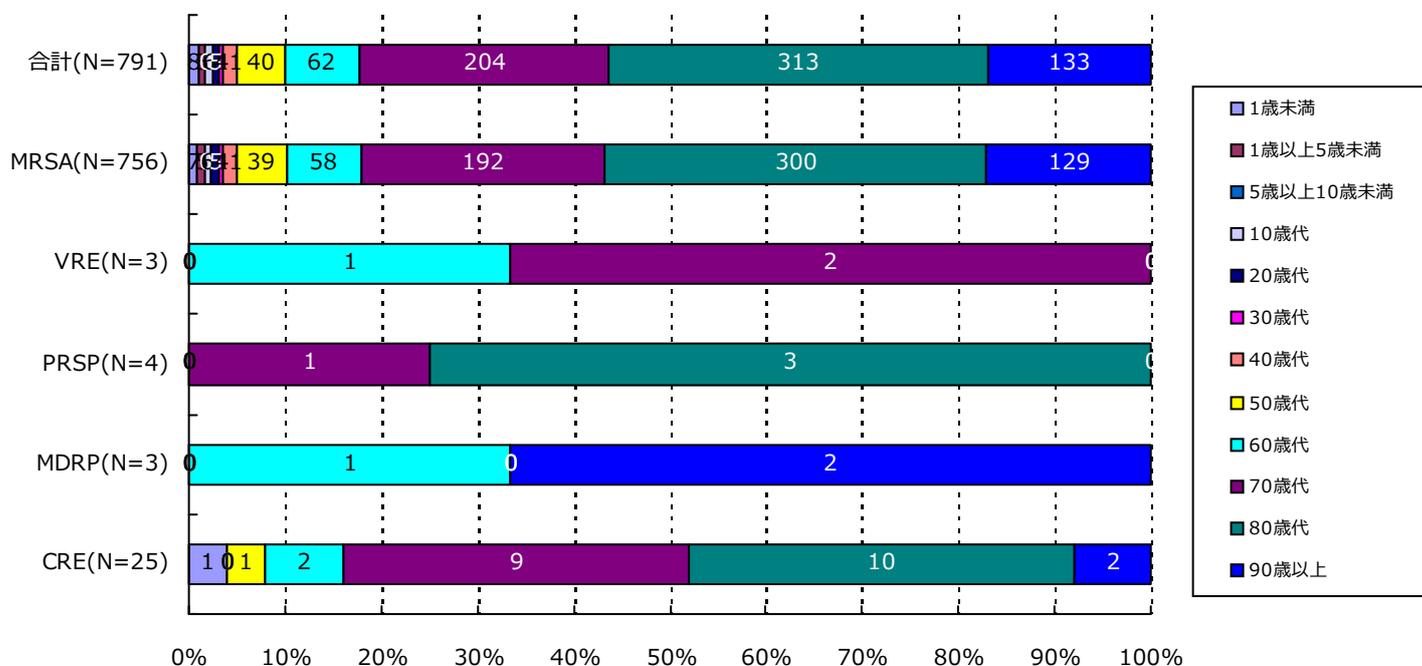
(兵庫県)

公開情報 2024年1月~12月 年報(全集計対象医療機関)

院内感染対策サーベイランス 全入院患者部門

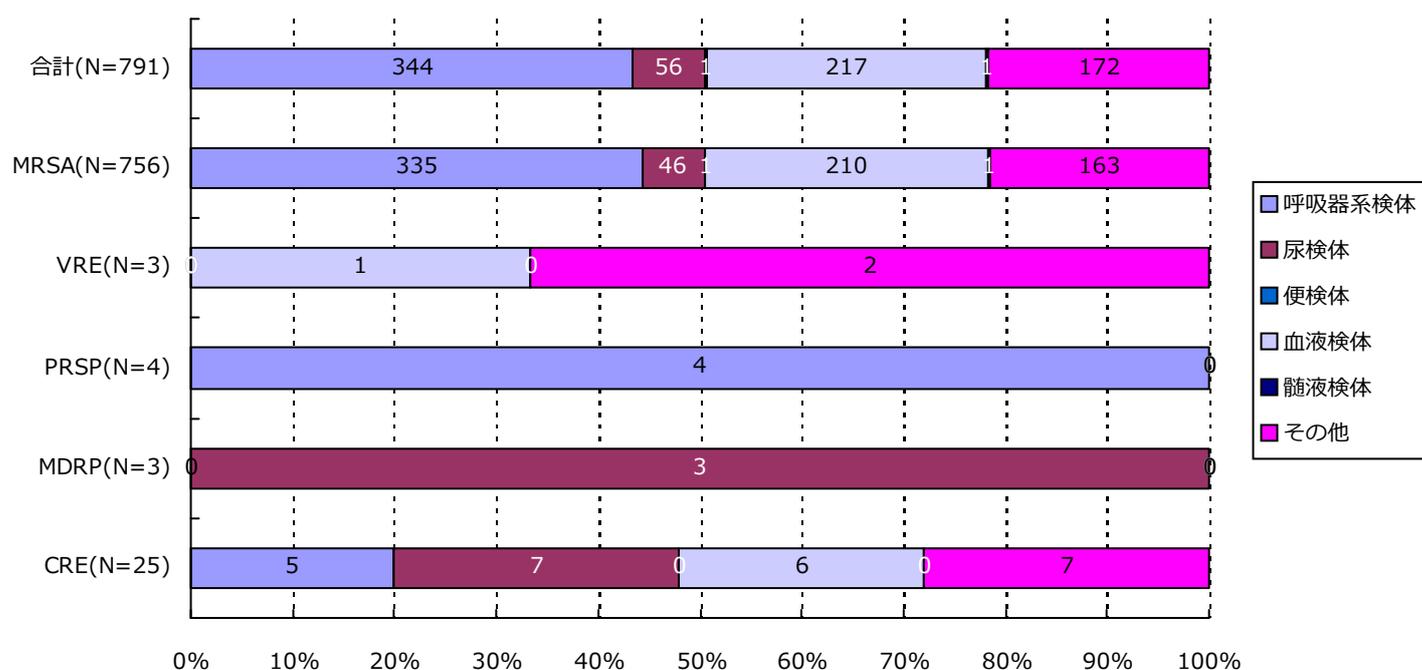


4. 耐性菌新規感染症患者の年齢別内訳



分類	合計	MRSA	VRSA	VRE	PRSP	MDRP	MDRA	CRE
1歳未満	8(1.0%)	7(0.9%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	1(4.0%)
1歳以上5歳未満	5(0.6%)	5(0.7%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
5歳以上10歳未満	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
10歳代	6(0.8%)	6(0.8%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
20歳代	5(0.6%)	5(0.7%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
30歳代	4(0.5%)	4(0.5%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
40歳代	11(1.4%)	11(1.5%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
50歳代	40(5.1%)	39(5.2%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	1(4.0%)
60歳代	62(7.8%)	58(7.7%)	0(-)	1(33.3%)	0(-)	1(33.3%)	0(-)	2(8.0%)
70歳代	204(25.8%)	192(25.4%)	0(-)	2(66.7%)	1(25.0%)	0(-)	0(-)	9(36.0%)
80歳代	313(39.6%)	300(39.7%)	0(-)	0(-)	3(75.0%)	0(-)	0(-)	10(40.0%)
90歳以上	133(16.8%)	129(17.1%)	0(-)	0(-)	0(-)	2(66.7%)	0(-)	2(8.0%)
合計	791	756	0	3	4	3	0	25

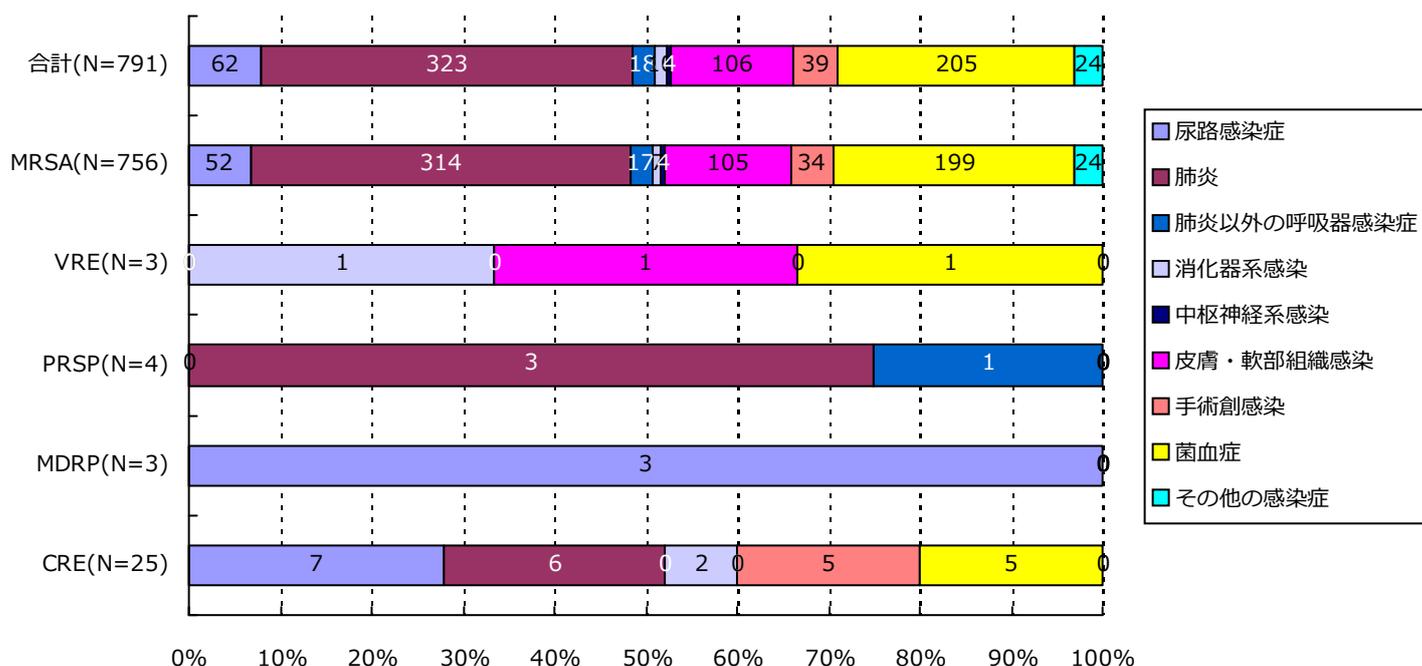
5. 耐性菌新規感染症患者の検体*内訳



分類	合計	MRSA	VRSA	VRE	PRSP	MDRP	MDRA	CRE
呼吸器系	344(43.5%)	335(44.3%)	0(-)	0(-)	4(100.0%)	0(-)	0(-)	5(20.0%)
尿検体	56(7.1%)	46(6.1%)	0(-)	0(-)	0(-)	3(100.0%)	0(-)	7(28.0%)
便検体	1(0.1%)	1(0.1%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
血液検体	217(27.4%)	210(27.8%)	0(-)	1(33.3%)	0(-)	0(-)	0(-)	6(24.0%)
髄液検体	1(0.1%)	1(0.1%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
その他	172(21.7%)	163(21.6%)	0(-)	2(66.7%)	0(-)	0(-)	0(-)	7(28.0%)
合計	791	756	0	3	4	3	0	25

*検体区分については巻末の資料1を参照

6. 耐性菌新規感染症患者の感染症名別内訳



分類	合計	MRSA	VRSA	VRE	PRSP	MDRP	MDRA	CRE
尿路	62(7.8%)	52(6.9%)	0(-)	0(-)	0(-)	3(100.0%)	0(-)	7(28.0%)
肺炎	323(40.8%)	314(41.5%)	0(-)	0(-)	3(75.0%)	0(-)	0(-)	6(24.0%)
肺炎以外	18(2.3%)	17(2.2%)	0(-)	0(-)	1(25.0%)	0(-)	0(-)	0(-)
消化器系	10(1.3%)	7(0.9%)	0(-)	1(33.3%)	0(-)	0(-)	0(-)	2(8.0%)
中枢神経系	4(0.5%)	4(0.5%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
皮膚・軟部	106(13.4%)	105(13.9%)	0(-)	1(33.3%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
手術創	39(4.9%)	34(4.5%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	5(20.0%)
菌血症	205(25.9%)	199(26.3%)	0(-)	1(33.3%)	0(-)	0(-)	0(-)	5(20.0%)
その他	24(3.0%)	24(3.2%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
合計	791	756	0	3	4	3	0	25

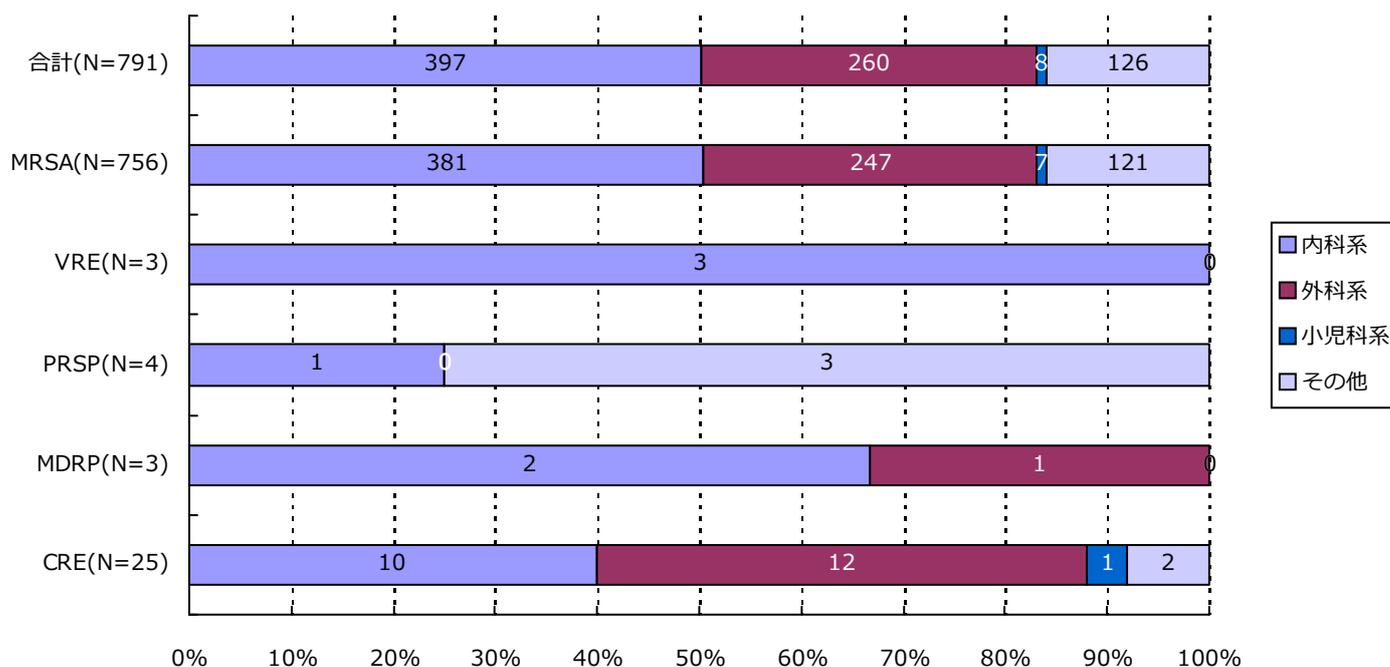
(兵庫県)

公開情報 2024年1月~12月 年報(全集計対象医療機関)

院内感染対策サーベイランス 全入院患者部門



7. 耐性菌新規感染症患者の診療科*別内訳



分類	合計	MRSA	VRSA	VRE	PRSP	MDRP	MDRA	CRE
内科系	397(50.2%)	381(50.4%)	0(-)	3(100.0%)	1(25.0%)	2(66.7%)	0(-)	10(40.0%)
外科系	260(32.9%)	247(32.7%)	0(-)	0(-)	0(-)	1(33.3%)	0(-)	12(48.0%)
小児科系	8(1.0%)	7(0.9%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	1(4.0%)
その他	126(15.9%)	121(16.0%)	0(-)	0(-)	3(75.0%)	0(-)	0(-)	2(8.0%)
合計	791	756	0	3	4	3	0	25

*診療科の内訳については巻末の資料2を参照

・資料 1

呼吸器系検体	喀出痰
	気管内採痰
	気管支洗浄液
	咽頭粘液
	鼻腔内
	口腔内
	生検材料(肺)
	胸水
	その他(呼吸器)
	尿検体
採尿カテーテル	
留置カテーテル	
カテーテル尿	
便検体	糞便
血液検体	静脈血
	動脈血
髄液検体	髄液
その他	尿道分泌液
	膣分泌液
	胃・十二指腸液
	胆汁
	生検材料(消化管)
	腹水
	関節液
	その他

・資料 2

内科系	内科	外科系	外科	
	循環器内科		消化器外科	
	神経内科		肛門科	
	呼吸器内科		肝胆膵外科	
	消化器内科		心臓血管外科	
	胃腸科		内分泌外科	
	内分泌・代謝内科		呼吸器外科	
	腎臓内科		小児外科	
	糖尿病内科		小児循環器外科	
	アレルギー・膠原病内科		小児消化器外科	
	膠原病内科		産婦人科	
	アレルギー内科		産科	
	リウマチ内科		婦人科	
	血液内科		整形外科	
	感染症内科		美容外科	
	老人内科		眼科	
	心療内科		耳鼻咽喉科	
	その他		性病科	気管食道科
			神経科	泌尿器科
			精神科	皮膚・泌尿器科
放射線科		皮膚科		
総合診療部		脳神経外科		
救急部		形成外科		
救急・集中治療部		歯科口腔外科		
集中治療部(ICU)		歯科		
冠動脈疾患集中治療部(CCU)		小児歯科		
内視鏡科		矯正歯科		
透析科		口腔外科		
理学療法・リハビリテーション科		手術部		
理学療法科		移植・人工臓器科		
リハビリテーション科		小児科系	小児科	
麻酔科			新生児科	
その他			新生児集中治療部(NICU)	
	周産期センター			

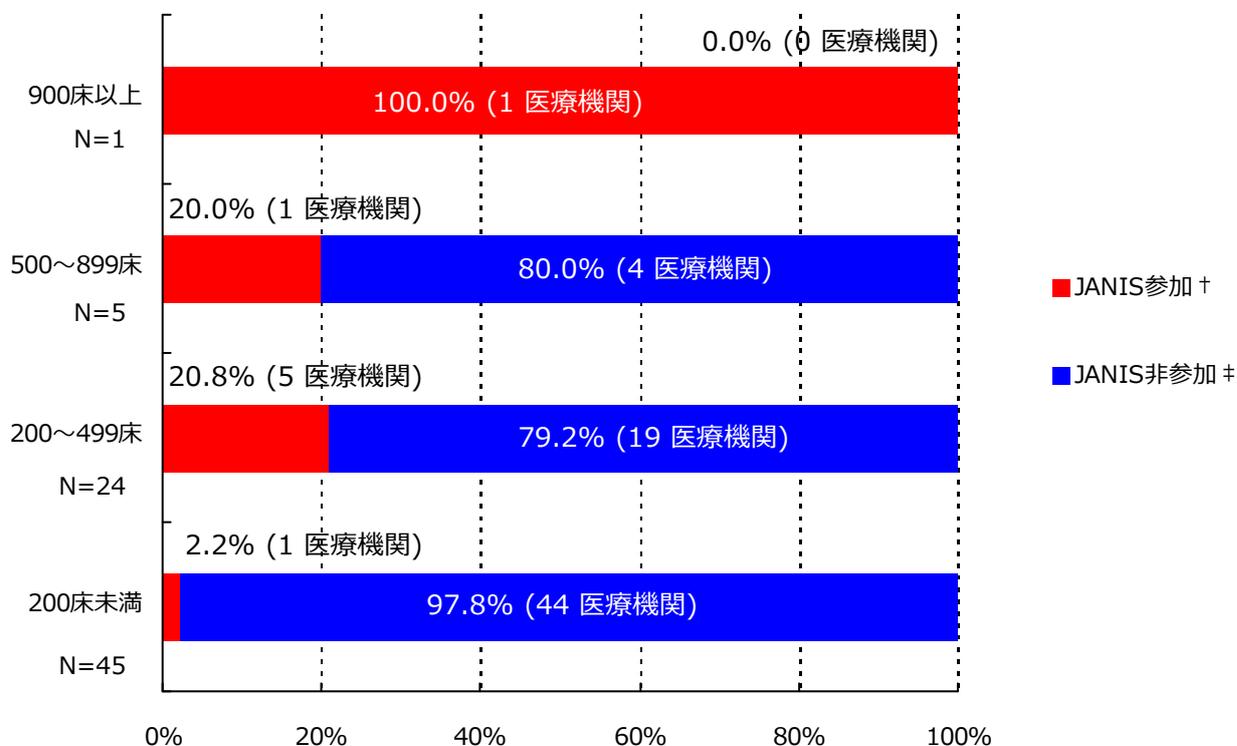
厚生労働省 院内感染対策サーベイランス 薬剤耐性菌 判定基準 (Ver.3.3)

菌名	概要	菌名コード	微量液体希釈法の基準	ディスク拡散法の基準
メチシリン耐性黄色ブドウ球菌 (MRSA)	MPIPC または CFX が "R" の <i>Staphylococcus aureus</i> または選択培地で MRSA と確認された菌	1301、1303	MPIPC \geq 4 μ g/mL* または CFX \geq 8 μ g/mL*	MPIPC \leq 10mm† CFX \leq 21mm*
バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌 (VRSA)	VCM が微量液体希釈法で "R" の <i>Staphylococcus aureus</i>	1301、1303-1306	VCM \geq 16 μ g/mL*	
バンコマイシン耐性腸球菌 (VRE)	下記のいずれかの条件を満たす <i>Enterococcus</i> spp. ・ VCM が微量液体希釈法で耐性† ・ VCM がディスク拡散法で "R" ・ 選択培地で VRE と確認された菌 注) 種の同定が行われていない <i>Enterococcus</i> sp. は除く	1201、1202、1205、1206、1209、1210、1213-1217	VCM \geq 16 μ g/mL†	VCM \leq 14mm*
ペニシリン耐性肺炎球菌 (PRSP)	PCG が微量液体希釈法で耐性†、または MPIPC がディスク拡散法で "S 以外" の <i>Streptococcus pneumoniae</i>	1131	PCG \geq 0.125 μ g/mL†	MPIPC \leq 19mm†
多剤耐性緑膿菌 (MDRP)	下記のすべての条件を満たす <i>Pseudomonas aeruginosa</i> ・ カルバペネム系 (IPM、MEPM のいずれか) が微量液体希釈法で耐性†、またはディスク拡散法で "R" ・ アミノグリコシド系は AMK が微量液体希釈法で耐性†、またはディスク拡散法で "R" ・ フルオロキノロン系が "R" (NFLX、OFLX、LVFX、LFLX、CPFX のいずれか)	4001	IPM・MEPM \geq 16 μ g/mL† AMK \geq 32 μ g/mL† NFLX \geq 16 μ g/mL* OFLX・LVFX・LFLX \geq 8mL* CPFX \geq 4 μ g/mL*†	IPM・MEPM \leq 13mm† AMK \leq 14mm* NFLX・OFLX \leq 12mm* LVFX \leq 13mm* LFLX \leq 18mm* CPFX \leq 15mm*†
多剤耐性アシネトバクター属 (MDRA)	下記のすべての条件を満たす <i>Acinetobacter</i> spp. ・ カルバペネム系が "R" (IPM、MEPM のいずれか) ・ アミノグリコシド系は AMK が微量液体希釈法で耐性† またはディスク拡散法で "R" ・ フルオロキノロン系が "R" (LVFX、CPFX のいずれか)	4400-4403	IPM・MEPM \geq 16 μ g/mL† AMK \geq 32 μ g/mL† LVFX \geq 8 μ g/mL* CPFX \geq 4 μ g/mL*†	IPM・MEPM \leq 13mm† AMK \leq 14mm† LVFX \leq 13mm* CPFX \leq 15mm*†
カルバペネム耐性腸内細菌目細菌 (CRE)	下記のいずれかの条件を満たす腸内細菌目細菌 ・ MEPM が耐性† ・ IPM が耐性†、かつ CMZ が "R"	2000-2691、3150-3151	MEPM \geq 2 μ g/mL† IPM \geq 2 μ g/mL† かつ CMZ \geq 64 μ g/mL*†	MEPM \leq 22mm† IPM \leq 22mm† かつ CMZ \leq 12mm*†

* S,I,R の判定は CLSI2012(M100-S22)に準拠

† 感染症発生动向調査の基準に準拠

1. データ提出医療機関*数(8医療機関)



*ここではデータ提出医療機関は集計対象医療機関を表す

† JANIS参加 = 2024年1月～12月 集計対象医療機関数

‡ JANIS非参加 = (2023年 都道府県別医療機関数¶) - (2024年1月～12月 集計対象医療機関数)

病床数	2023年 都道府県別医療機関数¶	2024年1月～12月 集計対象医療機関数 (都道府県別医療機関数に占める割合)
900床以上	1	1 (100%)
500～899床	5	1 (20%)
200～499床	24	5 (20.8%)
200床未満	45	1 (2.2%)
病床数不明	-	0 (-)
合計	75	8 (10.7%)

¶2023年医療施設（動態）調査を参照した。

(奈良県)

公開情報 2024年1月～12月 年報(全集計対象医療機関)

院内感染対策サーベイランス 全入院患者部門



2. 新規感染症患者数と罹患率

メチシリン耐性黄色ブドウ球菌(MRSA)感染症

	集計対象医療機関数	総入院患者数	継続感染症患者数	新規感染症患者数	全体の罹患率	集計対象医療機関の罹患率(%)の分布
2022年	8	57,759	3	152	2.63%	0.00 2.17 4.91
2023年	8	60,641	1	172	2.84%	1.17 1.99 4.48
2024年	8	65,138	0	215	3.30%	0.00 3.11 4.34

バンコマイシン耐性腸球菌(VRE)感染症

	集計対象医療機関数	総入院患者数	継続感染症患者数	新規感染症患者数	全体の罹患率	集計対象医療機関の罹患率(%)の分布
2022年	8	57,759	0	2	0.03%	0.00 0.00 0.08
2023年	当該データなし (患者数0)	-	-	-	-	
2024年	8	65,138	0	3	0.05%	0.00 0.00 0.14

(奈良県)

公開情報 2024年1月～12月 年報(全集計対象医療機関)

院内感染対策サーベイランス 全入院患者部門



2. 新規感染症患者数と罹患率

ペニシリン耐性肺炎球菌(PRSP)感染症

	集計対象医療機関数	総入院患者数	継続感染症患者数	新規感染症患者数	全体の罹患率	集計対象医療機関の罹患率(%)の分布
2022年	8	57,759	0	15	0.26%	0.00 0.00 1.09
2023年	8	60,641	0	25	0.41%	0.00 0.00 1.28
2024年	8	65,138	0	19	0.29%	0.00 0.00 0.83

多剤耐性緑膿菌(MDRP)感染症

	集計対象医療機関数	総入院患者数	継続感染症患者数	新規感染症患者数	全体の罹患率	集計対象医療機関の罹患率(%)の分布
2022年	8	57,759	0	1	0.02%	0.00 0.00 0.25
2023年	当該データなし (患者数0)	-	-	-	-	
2024年	8	65,138	0	1	0.02%	0.00 0.00 0.06

(奈良県)

公開情報 2024年1月～12月 年報(全集計対象医療機関)

院内感染対策サーベイランス 全入院患者部門



2. 新規感染症患者数と罹患率

カルバペネム耐性腸内細菌目細菌(CRE)感染症

	集計対象医療機関数	総入院患者数	継続感染症患者数	新規感染症患者数	全体の罹患率	集計対象医療機関の罹患率(%)の分布
2022年	8	57,759	0	13	0.23%	0.00 0.00 0.39
2023年	8	60,641	0	29	0.48%	0.00 0.08 1.30
2024年	8	65,138	0	18	0.28%	0.00 0.00 0.51

(奈良県)

公開情報 2024年1月～12月 年報(全集計対象医療機関)

院内感染対策サーベイランス 全入院患者部門



2. 新規感染症患者数と罹患率

バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌(VRSA)感染症の報告はありませんでした

多剤耐性アシネトバクター属(MDRA)感染症の報告はありませんでした

総入院患者数、新規感染症患者数、罹患率の説明

総入院患者数 = (対象期間の各月の新規入院患者数の合計) + (対象期間の一番初めの月の継続入院患者数)

感染症患者数 = (新規感染症患者数) + (対象期間の一番初めの月の継続感染症患者数)

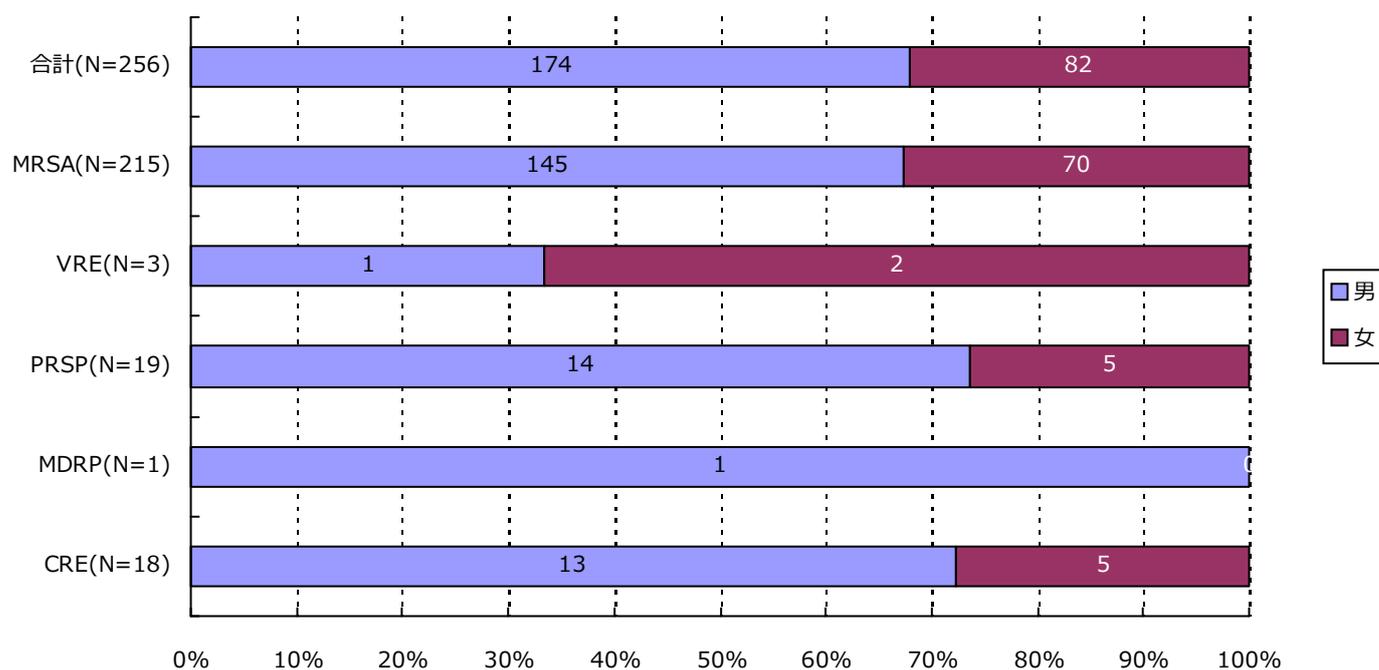
新規感染症患者数 = 対象期間の各月の新規感染症患者数の合計

継続感染症患者数 = 対象期間の一番初めの月より前に新規感染症患者とされ、対象期間の一番初めの月に改めて検査した際にも、継続的に同じ耐性菌に感染していた患者の数

罹患率 = (新規感染症患者数) ÷ ((総入院患者数) - (対象期間の一番初めの月の継続感染症患者数)) × 1000

全体の罹患率 = (集計対象医療機関の新規感染症患者数合計) ÷ ((集計対象医療機関の総入院患者数合計) - (集計対象医療機関の対象期間の一番初めの月の継続感染症患者数合計)) × 1000

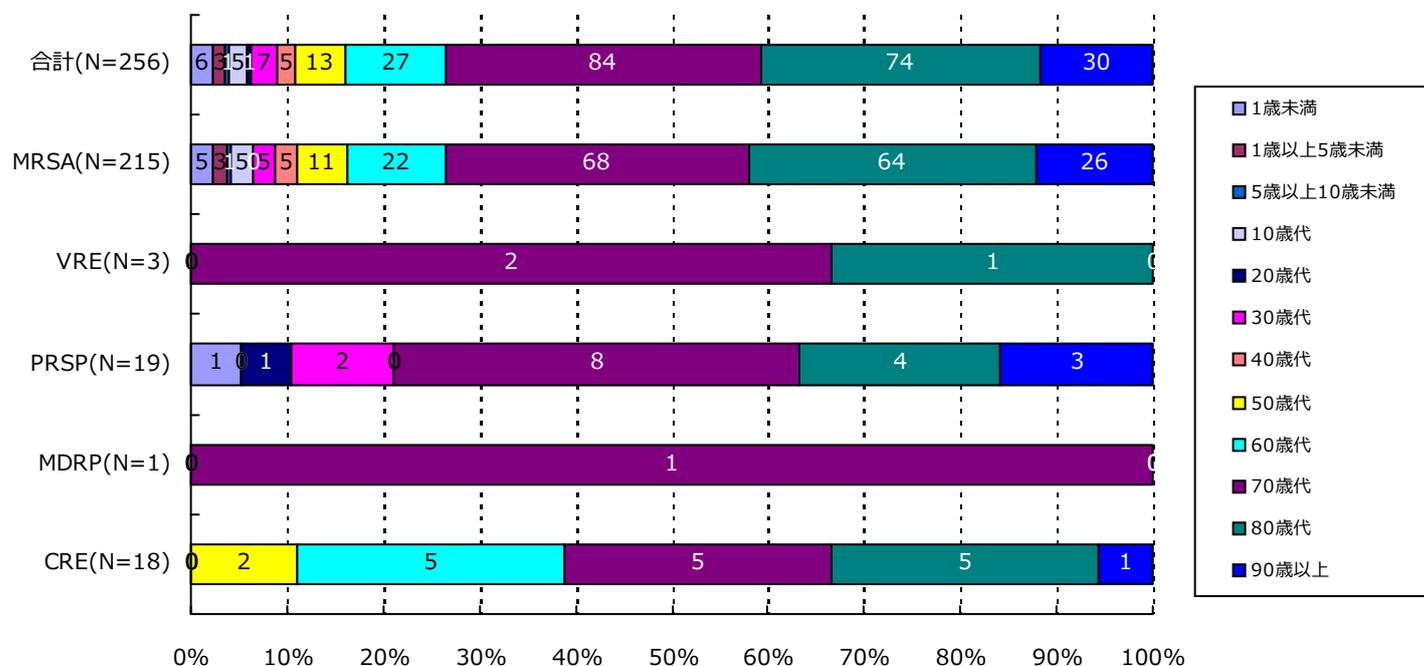
3. 耐性菌新規感染症患者の性別内訳



分類	合計	MRSA	VRSA	VRE	PRSP	MDRP	MDRA	CRE
男	174(68.0%)	145(67.4%)	0(-)	1(33.3%)	14(73.7%)	1(100.0%)	0(-)	13(72.2%)
女	82(32.0%)	70(32.6%)	0(-)	2(66.7%)	5(26.3%)	0(-)	0(-)	5(27.8%)
合計	256	215	0	3	19	1	0	18

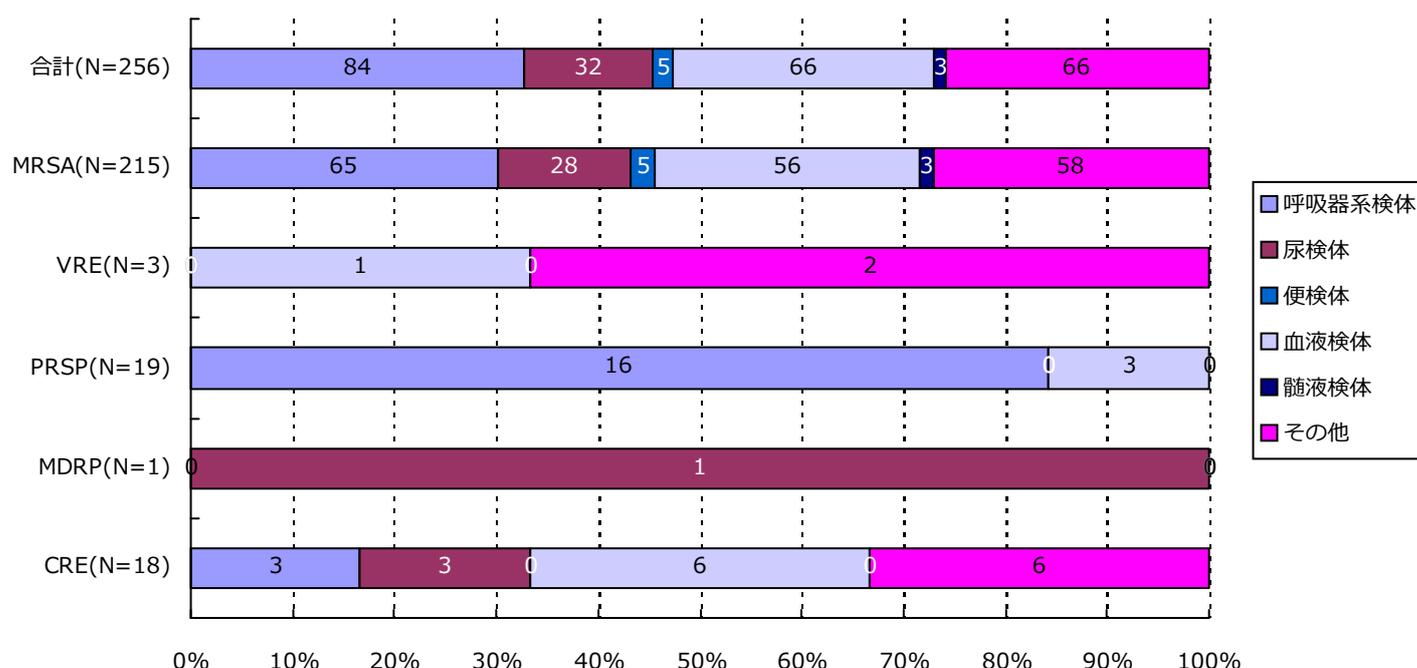


4. 耐性菌新規感染症患者の年齢別内訳



分類	合計	MRSA	VRSA	VRE	PRSP	MDRP	MDRA	CRE
1歳未満	6(2.3%)	5(2.3%)	0(-)	0(-)	1(5.3%)	0(-)	0(-)	0(-)
1歳以上5歳未満	3(1.2%)	3(1.4%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
5歳以上10歳未満	1(0.4%)	1(0.5%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
10歳代	5(2.0%)	5(2.3%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
20歳代	1(0.4%)	0(-)	0(-)	0(-)	1(5.3%)	0(-)	0(-)	0(-)
30歳代	7(2.7%)	5(2.3%)	0(-)	0(-)	2(10.5%)	0(-)	0(-)	0(-)
40歳代	5(2.0%)	5(2.3%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
50歳代	13(5.1%)	11(5.1%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	2(11.1%)
60歳代	27(10.5%)	22(10.2%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	5(27.8%)
70歳代	84(32.8%)	68(31.6%)	0(-)	2(66.7%)	8(42.1%)	1(100.0%)	0(-)	5(27.8%)
80歳代	74(28.9%)	64(29.8%)	0(-)	1(33.3%)	4(21.1%)	0(-)	0(-)	5(27.8%)
90歳以上	30(11.7%)	26(12.1%)	0(-)	0(-)	3(15.8%)	0(-)	0(-)	1(5.6%)
合計	256	215	0	3	19	1	0	18

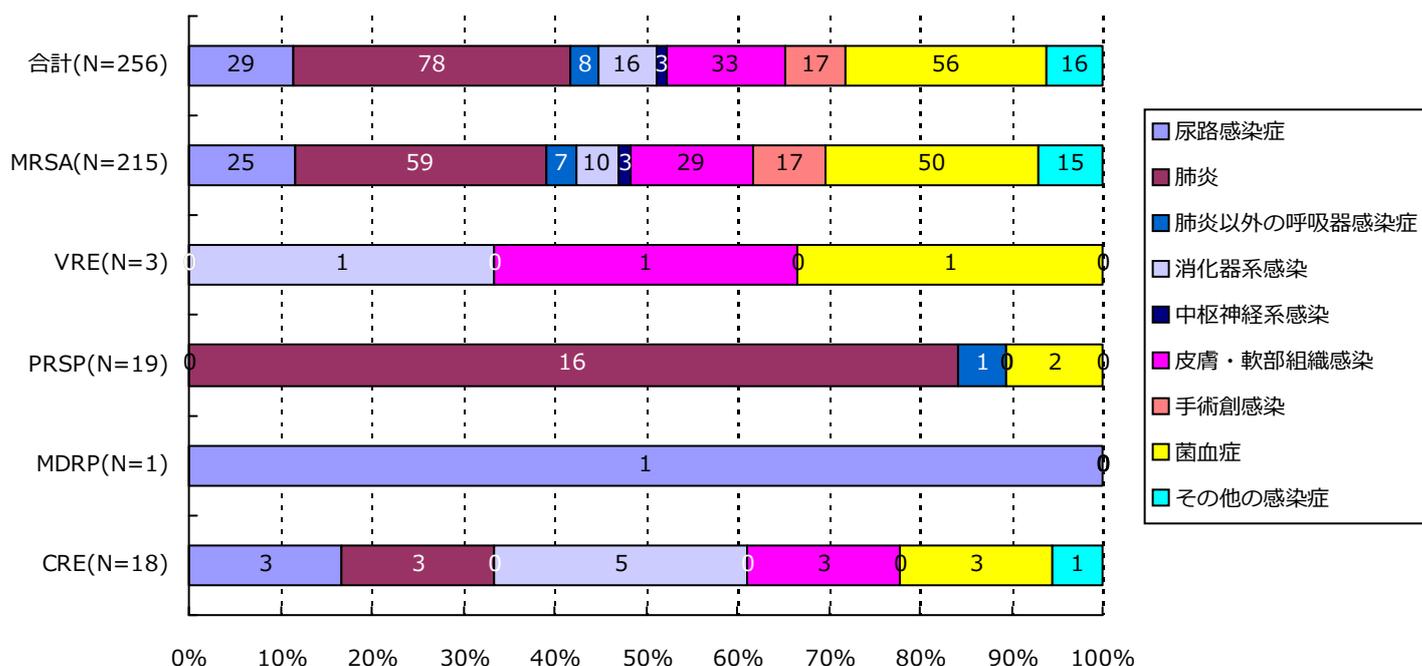
5. 耐性菌新規感染症患者の検体*内訳



分類	合計	MRSA	VRSA	VRE	PRSP	MDRP	MDRA	CRE
呼吸器系	84(32.8%)	65(30.2%)	0(-)	0(-)	16(84.2%)	0(-)	0(-)	3(16.7%)
尿検体	32(12.5%)	28(13.0%)	0(-)	0(-)	0(-)	1(100.0%)	0(-)	3(16.7%)
便検体	5(2.0%)	5(2.3%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
血液検体	66(25.8%)	56(26.0%)	0(-)	1(33.3%)	3(15.8%)	0(-)	0(-)	6(33.3%)
髄液検体	3(1.2%)	3(1.4%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
その他	66(25.8%)	58(27.0%)	0(-)	2(66.7%)	0(-)	0(-)	0(-)	6(33.3%)
合計	256	215	0	3	19	1	0	18

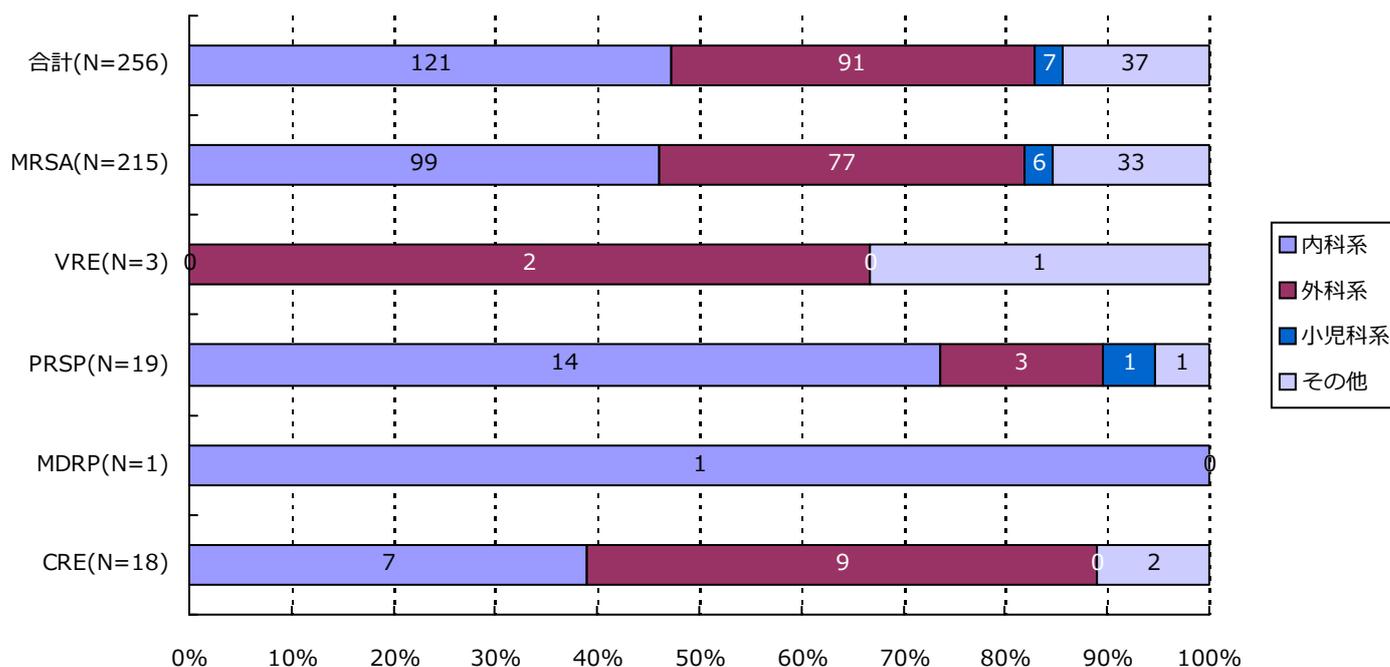
*検体区分については巻末の資料1を参照

6. 耐性菌新規感染症患者の感染症名別内訳



分類	合計	MRSA	VRSA	VRE	PRSP	MDRP	MDRA	CRE
尿路	29(11.3%)	25(11.6%)	0(-)	0(-)	0(-)	1(100.0%)	0(-)	3(16.7%)
肺炎	78(30.5%)	59(27.4%)	0(-)	0(-)	16(84.2%)	0(-)	0(-)	3(16.7%)
肺炎以外	8(3.1%)	7(3.3%)	0(-)	0(-)	1(5.3%)	0(-)	0(-)	0(-)
消化器系	16(6.3%)	10(4.7%)	0(-)	1(33.3%)	0(-)	0(-)	0(-)	5(27.8%)
中枢神経系	3(1.2%)	3(1.4%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
皮膚・軟部	33(12.9%)	29(13.5%)	0(-)	1(33.3%)	0(-)	0(-)	0(-)	3(16.7%)
手術創	17(6.6%)	17(7.9%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
菌血症	56(21.9%)	50(23.3%)	0(-)	1(33.3%)	2(10.5%)	0(-)	0(-)	3(16.7%)
その他	16(6.3%)	15(7.0%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	1(5.6%)
合計	256	215	0	3	19	1	0	18

7. 耐性菌新規感染症患者の診療科*別内訳



分類	合計	MRSA	VRSA	VRE	PRSP	MDRP	MDRA	CRE
内科系	121(47.3%)	99(46.0%)	0(-)	0(-)	14(73.7%)	1(100.0%)	0(-)	7(38.9%)
外科系	91(35.5%)	77(35.8%)	0(-)	2(66.7%)	3(15.8%)	0(-)	0(-)	9(50.0%)
小児科系	7(2.7%)	6(2.8%)	0(-)	0(-)	1(5.3%)	0(-)	0(-)	0(-)
その他	37(14.5%)	33(15.3%)	0(-)	1(33.3%)	1(5.3%)	0(-)	0(-)	2(11.1%)
合計	256	215	0	3	19	1	0	18

*診療科の内訳については巻末の資料2を参照

・資料 1

呼吸器系検体	喀出痰
	気管内採痰
	気管支洗浄液
	咽頭粘液
	鼻腔内
	口腔内
	生検材料(肺)
	胸水
	その他(呼吸器)
	尿検体
採尿カテーテル	
留置カテーテル	
カテーテル尿	
便検体	糞便
血液検体	静脈血
	動脈血
髄液検体	髄液
その他	尿道分泌液
	膣分泌液
	胃・十二指腸液
	胆汁
	生検材料(消化管)
	腹水
	関節液
	その他

・資料 2

内科系	内科	外科系	外科	
	循環器内科		消化器外科	
	神経内科		肛門科	
	呼吸器内科		肝胆膵外科	
	消化器内科		心臓血管外科	
	胃腸科		内分泌外科	
	内分泌・代謝内科		呼吸器外科	
	腎臓内科		小児外科	
	糖尿病内科		小児循環器外科	
	アレルギー・膠原病内科		小児消化器外科	
	膠原病内科		産婦人科	
	アレルギー内科		産科	
	リウマチ内科		婦人科	
	血液内科		整形外科	
	感染症内科		美容外科	
	老人内科		眼科	
	心療内科		耳鼻咽喉科	
	その他		性病科	気管食道科
			神経科	泌尿器科
			精神科	皮膚・泌尿器科
放射線科		皮膚科		
総合診療部		脳神経外科		
救急部		形成外科		
救急・集中治療部		歯科口腔外科		
集中治療部(ICU)		歯科		
冠動脈疾患集中治療部(CCU)		小児歯科		
内視鏡科		矯正歯科		
透析科		口腔外科		
理学療法・リハビリテーション科		手術部		
理学療法科		移植・人工臓器科		
リハビリテーション科		小児科系	小児科	
麻酔科			新生児科	
その他			新生児集中治療部(NICU)	
	周産期センター			

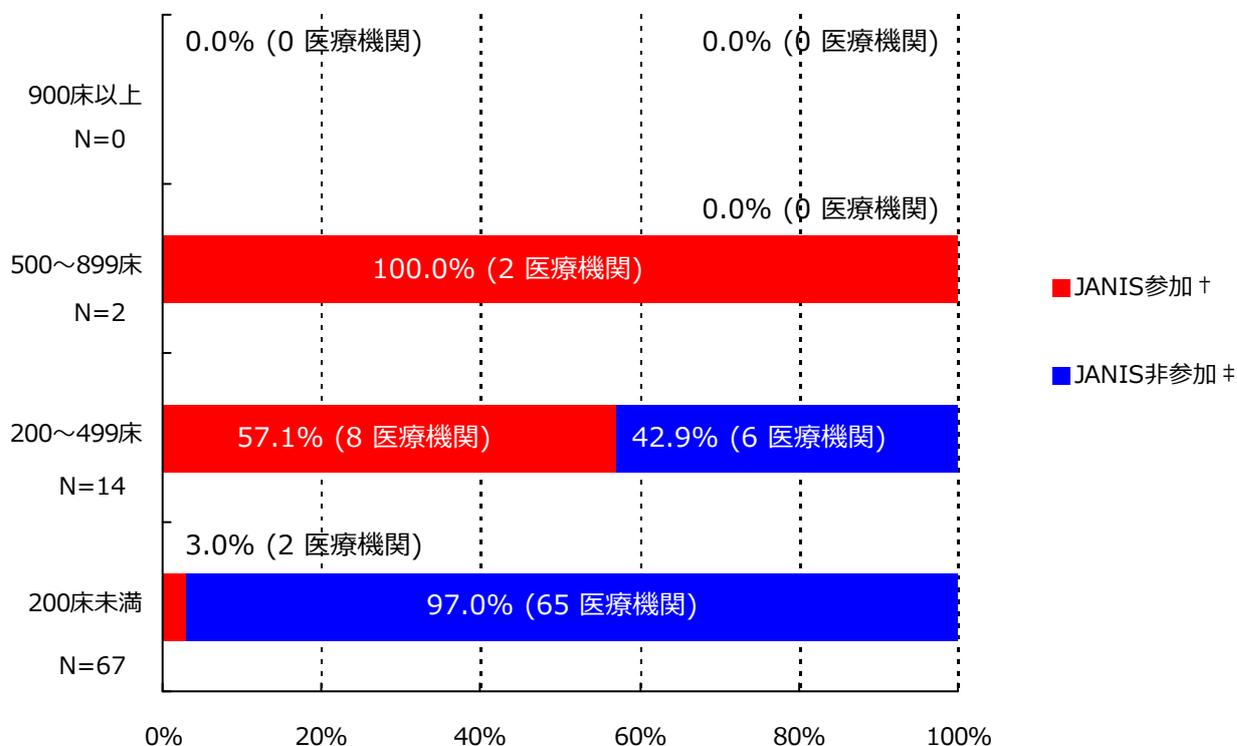
厚生労働省 院内感染対策サーベイランス 薬剤耐性菌 判定基準 (Ver.3.3)

菌名	概要	菌名コード	微量液体希釈法の基準	ディスク拡散法の基準
メチシリン耐性黄色ブドウ球菌 (MRSA)	MPIPC または CFX が "R" の <i>Staphylococcus aureus</i> または選択培地で MRSA と確認された菌	1301、1303	MPIPC \geq 4 μ g/mL* または CFX \geq 8 μ g/mL*	MPIPC \leq 10mm† CFX \leq 21mm*
バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌 (VRSA)	VCM が微量液体希釈法で "R" の <i>Staphylococcus aureus</i>	1301、1303-1306	VCM \geq 16 μ g/mL*	
バンコマイシン耐性腸球菌 (VRE)	下記のいずれかの条件を満たす <i>Enterococcus</i> spp. ・ VCM が微量液体希釈法で耐性† ・ VCM がディスク拡散法で "R" ・ 選択培地で VRE と確認された菌 注) 種の同定が行われていない <i>Enterococcus</i> sp. は除く	1201、1202、1205、1206、1209、1210、1213-1217	VCM \geq 16 μ g/mL†	VCM \leq 14mm*
ペニシリン耐性肺炎球菌 (PRSP)	PCG が微量液体希釈法で耐性†、または MPIPC がディスク拡散法で "S 以外" の <i>Streptococcus pneumoniae</i>	1131	PCG \geq 0.125 μ g/mL†	MPIPC \leq 19mm†
多剤耐性緑膿菌 (MDRP)	下記のすべての条件を満たす <i>Pseudomonas aeruginosa</i> ・ カルバペネム系 (IPM、MEPM のいずれか) が微量液体希釈法で耐性†、またはディスク拡散法で "R" ・ アミノグリコシド系は AMK が微量液体希釈法で耐性†、またはディスク拡散法で "R" ・ フルオロキノロン系が "R" (NFLX、OFLX、LVFX、LFLX、CPFX のいずれか)	4001	IPM・MEPM \geq 16 μ g/mL† AMK \geq 32 μ g/mL† NFLX \geq 16 μ g/mL* OFLX・LVFX・LFLX \geq 8mL* CPFX \geq 4 μ g/mL*†	IPM・MEPM \leq 13mm† AMK \leq 14mm* NFLX・OFLX \leq 12mm* LVFX \leq 13mm* LFLX \leq 18mm* CPFX \leq 15mm*†
多剤耐性アシネトバクター属 (MDRA)	下記のすべての条件を満たす <i>Acinetobacter</i> spp. ・ カルバペネム系が "R" (IPM、MEPM のいずれか) ・ アミノグリコシド系は AMK が微量液体希釈法で耐性† またはディスク拡散法で "R" ・ フルオロキノロン系が "R" (LVFX、CPFX のいずれか)	4400-4403	IPM・MEPM \geq 16 μ g/mL† AMK \geq 32 μ g/mL† LVFX \geq 8 μ g/mL* CPFX \geq 4 μ g/mL*†	IPM・MEPM \leq 13mm† AMK \leq 14mm† LVFX \leq 13mm* CPFX \leq 15mm*†
カルバペネム耐性腸内細菌目細菌 (CRE)	下記のいずれかの条件を満たす腸内細菌目細菌 ・ MEPM が耐性† ・ IPM が耐性†、かつ CMZ が "R"	2000-2691、3150-3151	MEPM \geq 2 μ g/mL† IPM \geq 2 μ g/mL† かつ CMZ \geq 64 μ g/mL*†	MEPM \leq 22mm† IPM \leq 22mm† かつ CMZ \leq 12mm*†

* S,I,R の判定は CLSI2012(M100-S22)に準拠

† 感染症発生动向調査の基準に準拠

1. データ提出医療機関*数(12医療機関)



*ここではデータ提出医療機関は集計対象医療機関を表す

† JANIS参加 = 2024年1月～12月 集計対象医療機関数

‡ JANIS非参加 = (2023年 都道府県別医療機関数¶) - (2024年1月～12月 集計対象医療機関数)

病床数	2023年 都道府県別医療機関数¶	2024年1月～12月 集計対象医療機関数 (都道府県別医療機関数に占める割合)
900床以上	0	0 (-)
500～899床	2	2 (100%)
200～499床	14	8 (57.1%)
200床未満	67	2 (3%)
病床数不明	-	0 (-)
合計	83	12 (14.5%)

¶2023年医療施設（動態）調査を参照した。

(和歌山県)

公開情報 2024年1月～12月 年報(全集計対象医療機関)

院内感染対策サーベイランス 全入院患者部門



2. 新規感染症患者数と罹患率

メチシリン耐性黄色ブドウ球菌(MRSA)感染症

	集計対象医療機関数	総入院患者数	継続感染症患者数	新規感染症患者数	全体の罹患率	集計対象医療機関の罹患率(%)の分布
2022年	12	78,059	4	240	3.07%	1.11 2.99 12.04
2023年	12	76,320	1	244	3.20%	0.77 2.71 12.75
2024年	12	78,605	0	262	3.33%	1.16 2.86 13.13

バンコマイシン耐性腸球菌(VRE)感染症

	集計対象医療機関数	総入院患者数	継続感染症患者数	新規感染症患者数	全体の罹患率	集計対象医療機関の罹患率(%)の分布
2022年	当該データなし (患者数0)	-	-	-	-	
2023年	12	76,320	0	3	0.04%	0.00 0.00 0.50
2024年	12	78,605	0	3	0.04%	0.00 0.00 0.66

(和歌山県)

公開情報 2024年1月～12月 年報(全集計対象医療機関)

院内感染対策サーベイランス 全入院患者部門



2. 新規感染症患者数と罹患率

ペニシリン耐性肺炎球菌(PRSP)感染症

	集計対象医療機関数	総入院患者数	継続感染症患者数	新規感染症患者数	全体の罹患率	集計対象医療機関の罹患率(%)の分布
2022年	12	78,059	0	3	0.04%	0.00 0.00 0.35
2023年	12	76,320	0	9	0.12%	0.00 0.00 1.04
2024年	12	78,605	0	9	0.11%	0.00 0.00 1.12

カルバペネム耐性腸内細菌目細菌(CRE)感染症

	集計対象医療機関数	総入院患者数	継続感染症患者数	新規感染症患者数	全体の罹患率	集計対象医療機関の罹患率(%)の分布
2022年	12	78,059	0	3	0.04%	0.00 0.00 0.30
2023年	12	76,320	0	4	0.05%	0.00 0.00 0.33
2024年	12	78,605	0	5	0.06%	0.00 0.00 0.19

(和歌山県)

公開情報 2024年1月～12月 年報(全集計対象医療機関)

院内感染対策サーベイランス 全入院患者部門



2. 新規感染症患者数と罹患率

バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌(VRSA)感染症の報告はありませんでした

多剤耐性緑膿菌(MDRP)感染症の報告はありませんでした

多剤耐性アシネトバクター属(MDRA)感染症の報告はありませんでした

総入院患者数、新規感染症患者数、罹患率の説明

総入院患者数 = (対象期間の各月の新規入院患者数の合計) + (対象期間の一番初めの月の継続入院患者数)

感染症患者数 = (新規感染症患者数) + (対象期間の一番初めの月の継続感染症患者数)

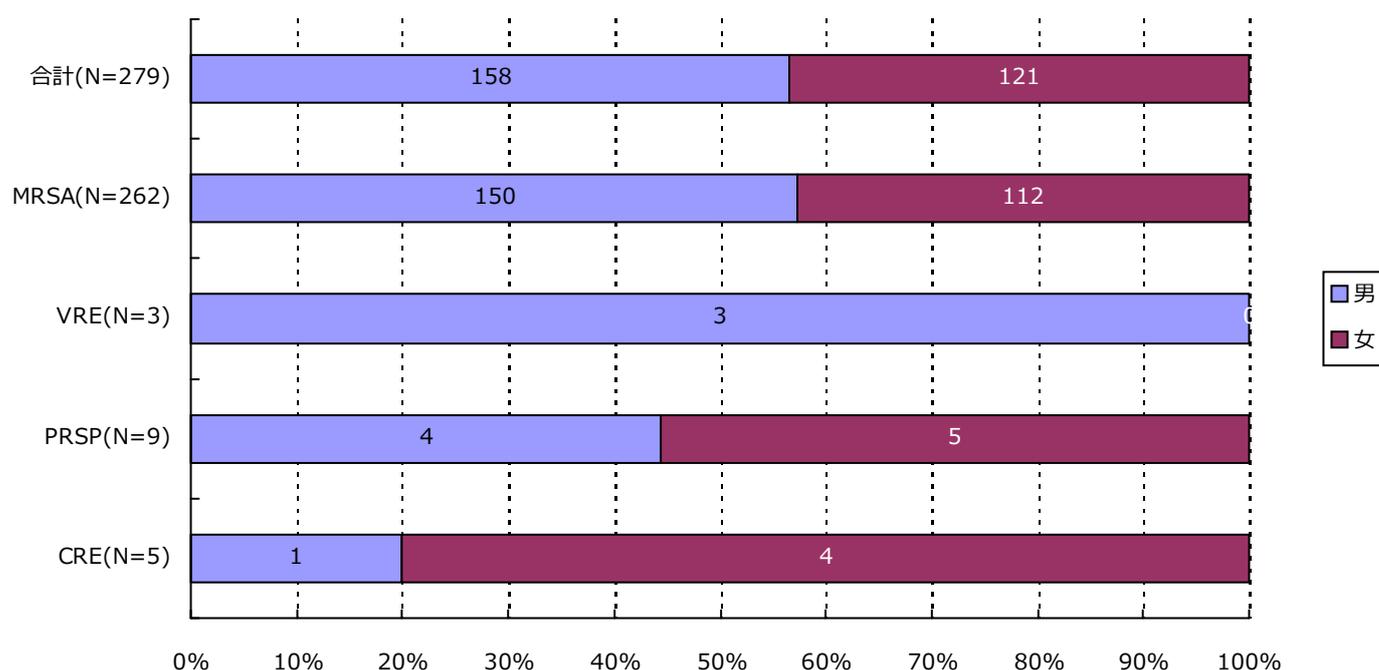
新規感染症患者数 = 対象期間の各月の新規感染症患者数の合計

継続感染症患者数 = 対象期間の一番初めの月より前に新規感染症患者とされ、対象期間の一番初めの月に改めて検査した際にも、継続的に同じ耐性菌に感染していた患者の数

罹患率 = (新規感染症患者数) ÷ ((総入院患者数) - (対象期間の一番初めの月の継続感染症患者数)) × 1000

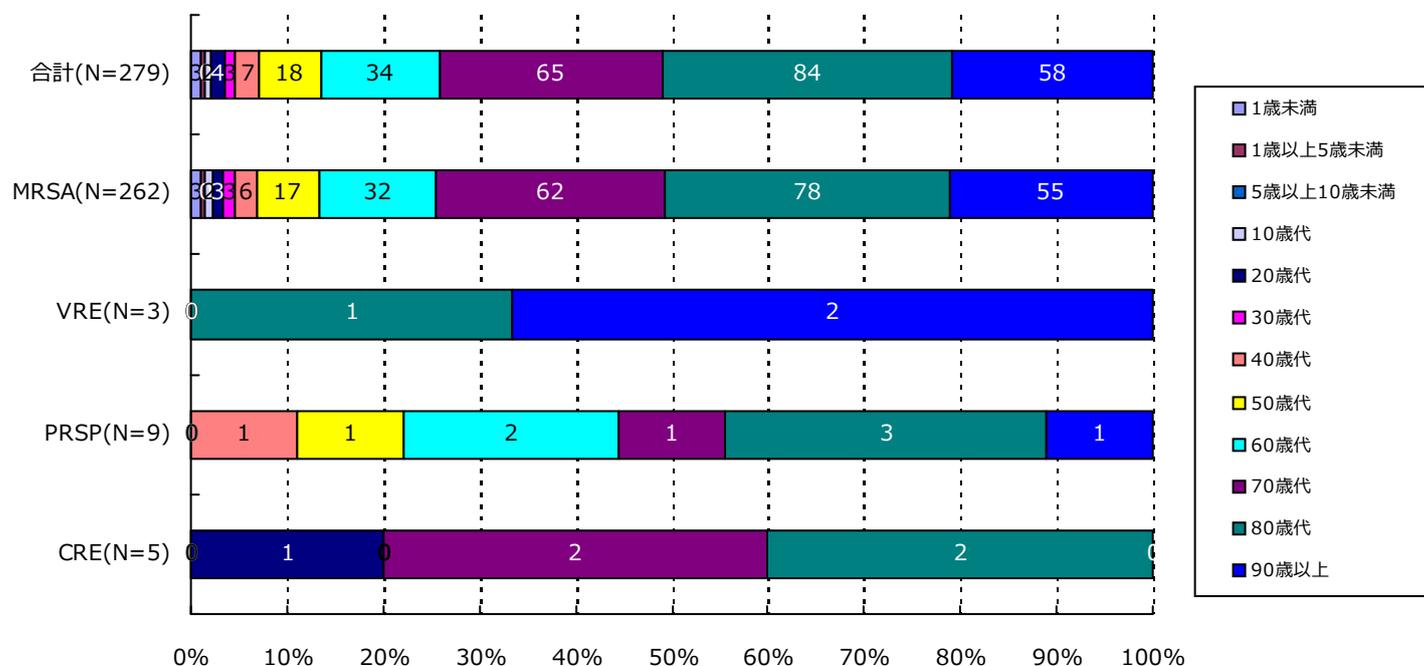
全体の罹患率 = (集計対象医療機関の新規感染症患者数合計) ÷ ((集計対象医療機関の総入院患者数合計) - (集計対象医療機関の対象期間の一番初めの月の継続感染症患者数合計)) × 1000

3. 耐性菌新規感染症患者の性別内訳



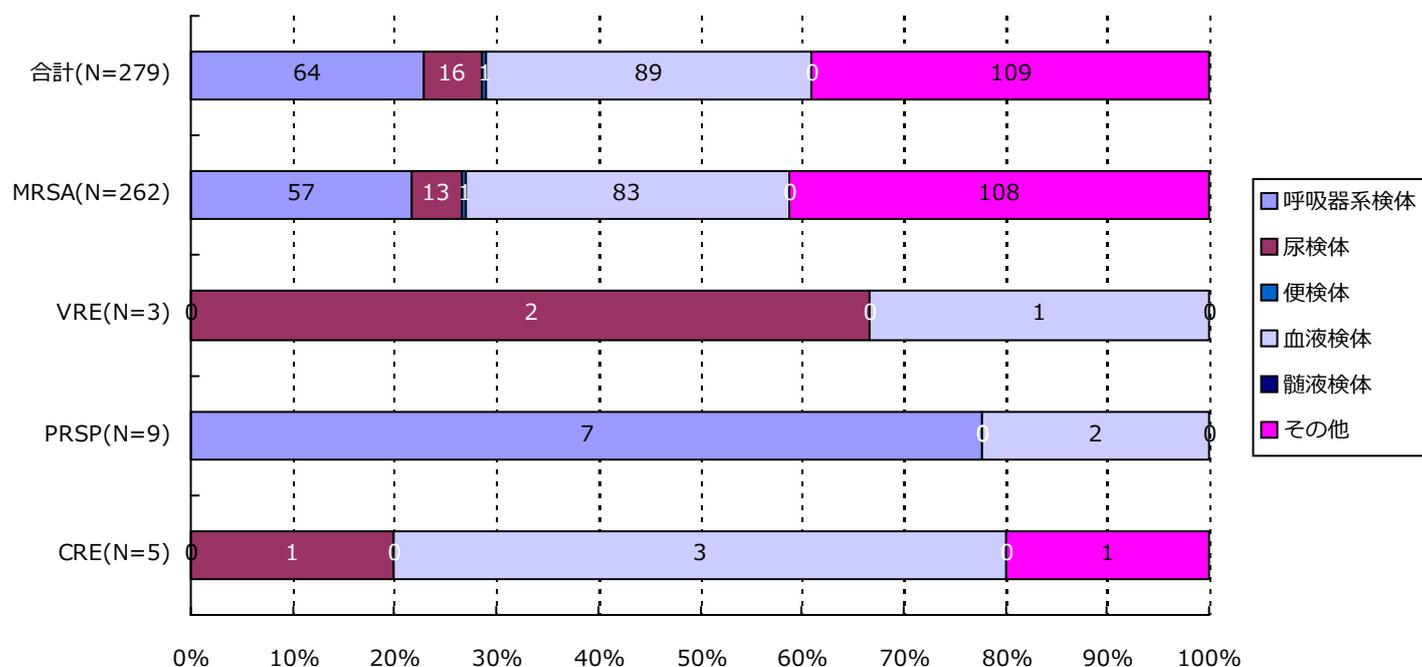
分類	合計	MRSA	VRSA	VRE	PRSP	MDRP	MDRA	CRE
男	158(56.6%)	150(57.3%)	0(-)	3(100.0%)	4(44.4%)	0(-)	0(-)	1(20.0%)
女	121(43.4%)	112(42.7%)	0(-)	0(-)	5(55.6%)	0(-)	0(-)	4(80.0%)
合計	279	262	0	3	9	0	0	5

4. 耐性菌新規感染症患者の年齢別内訳



分類	合計	MRSA	VRSA	VRE	PRSP	MDRP	MDRA	CRE
1歳未満	3(1.1%)	3(1.1%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
1歳以上5歳未満	1(0.4%)	1(0.4%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
5歳以上10歳未満	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
10歳代	2(0.7%)	2(0.8%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
20歳代	4(1.4%)	3(1.1%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	1(20.0%)
30歳代	3(1.1%)	3(1.1%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
40歳代	7(2.5%)	6(2.3%)	0(-)	0(-)	1(11.1%)	0(-)	0(-)	0(-)
50歳代	18(6.5%)	17(6.5%)	0(-)	0(-)	1(11.1%)	0(-)	0(-)	0(-)
60歳代	34(12.2%)	32(12.2%)	0(-)	0(-)	2(22.2%)	0(-)	0(-)	0(-)
70歳代	65(23.3%)	62(23.7%)	0(-)	0(-)	1(11.1%)	0(-)	0(-)	2(40.0%)
80歳代	84(30.1%)	78(29.8%)	0(-)	1(33.3%)	3(33.3%)	0(-)	0(-)	2(40.0%)
90歳以上	58(20.8%)	55(21.0%)	0(-)	2(66.7%)	1(11.1%)	0(-)	0(-)	0(-)
合計	279	262	0	3	9	0	0	5

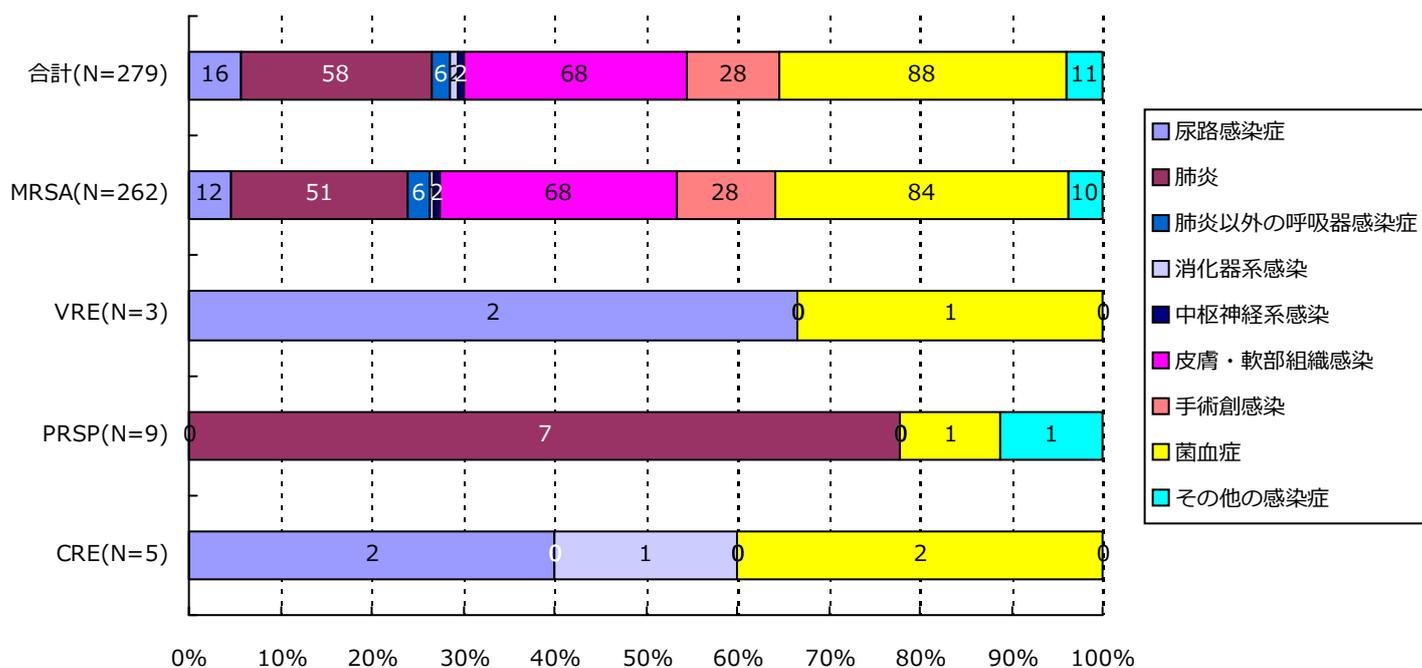
5. 耐性菌新規感染症患者の検体*内訳



分類	合計	MRSA	VRSA	VRE	PRSP	MDRP	MDRA	CRE
呼吸器系	64(22.9%)	57(21.8%)	0(-)	0(-)	7(77.8%)	0(-)	0(-)	0(-)
尿検体	16(5.7%)	13(5.0%)	0(-)	2(66.7%)	0(-)	0(-)	0(-)	1(20.0%)
便検体	1(0.4%)	1(0.4%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
血液検体	89(31.9%)	83(31.7%)	0(-)	1(33.3%)	2(22.2%)	0(-)	0(-)	3(60.0%)
髄液検体	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
その他	109(39.1%)	108(41.2%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	1(20.0%)
合計	279	262	0	3	9	0	0	5

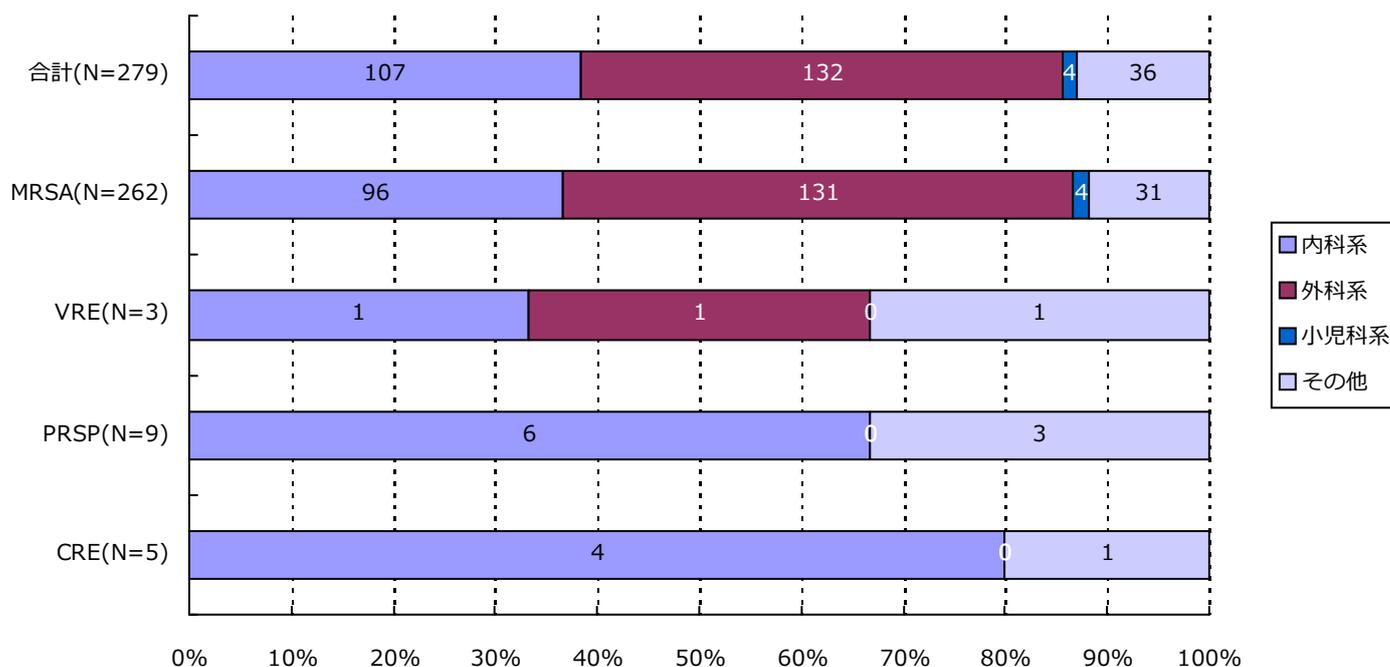
*検体区分については巻末の資料 1 を参照

6. 耐性菌新規感染症患者の感染症名別内訳



分類	合計	MRSA	VRSA	VRE	PRSP	MDRP	MDRA	CRE
尿路	16(5.7%)	12(4.6%)	0(-)	2(66.7%)	0(-)	0(-)	0(-)	2(40.0%)
肺炎	58(20.8%)	51(19.5%)	0(-)	0(-)	7(77.8%)	0(-)	0(-)	0(-)
肺炎以外	6(2.2%)	6(2.3%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
消化器系	2(0.7%)	1(0.4%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	1(20.0%)
中枢神経系	2(0.7%)	2(0.8%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
皮膚・軟部	68(24.4%)	68(26.0%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
手術創	28(10.0%)	28(10.7%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
菌血症	88(31.5%)	84(32.1%)	0(-)	1(33.3%)	1(11.1%)	0(-)	0(-)	2(40.0%)
その他	11(3.9%)	10(3.8%)	0(-)	0(-)	1(11.1%)	0(-)	0(-)	0(-)
合計	279	262	0	3	9	0	0	5

7. 耐性菌新規感染症患者の診療科*別内訳



分類	合計	MRSA	VRSA	VRE	PRSP	MDRP	MDRA	CRE
内科系	107(38.4%)	96(36.6%)	0(-)	1(33.3%)	6(66.7%)	0(-)	0(-)	4(80.0%)
外科系	132(47.3%)	131(50.0%)	0(-)	1(33.3%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
小児科系	4(1.4%)	4(1.5%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
その他	36(12.9%)	31(11.8%)	0(-)	1(33.3%)	3(33.3%)	0(-)	0(-)	1(20.0%)
合計	279	262	0	3	9	0	0	5

*診療科の内訳については巻末の資料2を参照

・資料 1

呼吸器系検体	喀出痰
	気管内採痰
	気管支洗浄液
	咽頭粘液
	鼻腔内
	口腔内
	生検材料(肺)
	胸水
	その他(呼吸器)
	尿検体
採尿カテーテル	
留置カテーテル	
カテーテル尿	
便検体	糞便
血液検体	静脈血
	動脈血
髄液検体	髄液
その他	尿道分泌液
	膣分泌液
	胃・十二指腸液
	胆汁
	生検材料(消化管)
	腹水
	関節液
	その他

・資料 2

内科系	内科	外科系	外科	
	循環器内科		消化器外科	
	神経内科		肛門科	
	呼吸器内科		肝胆膵外科	
	消化器内科		心臓血管外科	
	胃腸科		内分泌外科	
	内分泌・代謝内科		呼吸器外科	
	腎臓内科		小児外科	
	糖尿病内科		小児循環器外科	
	アレルギー・膠原病内科		小児消化器外科	
	膠原病内科		産婦人科	
	アレルギー内科		産科	
	リウマチ内科		婦人科	
	血液内科		整形外科	
	感染症内科		美容外科	
	老人内科		眼科	
	心療内科		耳鼻咽喉科	
	その他		性病科	気管食道科
			神経科	泌尿器科
			精神科	皮膚・泌尿器科
放射線科		皮膚科		
総合診療部		脳神経外科		
救急部		形成外科		
救急・集中治療部		歯科口腔外科		
集中治療部(ICU)		歯科		
冠動脈疾患集中治療部(CCU)		小児歯科		
内視鏡科		矯正歯科		
透析科		口腔外科		
理学療法・リハビリテーション科		手術部		
理学療法科		移植・人工臓器科		
リハビリテーション科		小児科系	小児科	
麻酔科			新生児科	
その他			新生児集中治療部(NICU)	
	周産期センター			

厚生労働省 院内感染対策サーベイランス 薬剤耐性菌 判定基準 (Ver.3.3)

菌名	概要	菌名コード	微量液体希釈法の基準	ディスク拡散法の基準
メチシリン耐性黄色ブドウ球菌 (MRSA)	MPIPC または CFX が "R" の <i>Staphylococcus aureus</i> または選択培地で MRSA と確認された菌	1301、1303	MPIPC \geq 4 μ g/mL* または CFX \geq 8 μ g/mL*	MPIPC \leq 10mm† CFX \leq 21mm*
バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌 (VRSA)	VCM が微量液体希釈法で "R" の <i>Staphylococcus aureus</i>	1301、1303-1306	VCM \geq 16 μ g/mL*	
バンコマイシン耐性腸球菌 (VRE)	下記のいずれかの条件を満たす <i>Enterococcus</i> spp. ・ VCM が微量液体希釈法で耐性† ・ VCM がディスク拡散法で "R" ・ 選択培地で VRE と確認された菌 注) 種の同定が行われていない <i>Enterococcus</i> sp. は除く	1201、1202、1205、1206、1209、1210、1213-1217	VCM \geq 16 μ g/mL†	VCM \leq 14mm*
ペニシリン耐性肺炎球菌 (PRSP)	PCG が微量液体希釈法で耐性†、または MPIPC がディスク拡散法で "S 以外" の <i>Streptococcus pneumoniae</i>	1131	PCG \geq 0.125 μ g/mL†	MPIPC \leq 19mm†
多剤耐性緑膿菌 (MDRP)	下記のすべての条件を満たす <i>Pseudomonas aeruginosa</i> ・ カルバペネム系 (IPM、MEPM のいずれか) が微量液体希釈法で耐性†、またはディスク拡散法で "R" ・ アミノグリコシド系は AMK が微量液体希釈法で耐性†、またはディスク拡散法で "R" ・ フルオロキノロン系が "R" (NFLX、OFLX、LVFX、LFLX、CPFX のいずれか)	4001	IPM・MEPM \geq 16 μ g/mL† AMK \geq 32 μ g/mL† NFLX \geq 16 μ g/mL* OFLX・LVFX・LFLX \geq 8mL* CPFX \geq 4 μ g/mL*†	IPM・MEPM \leq 13mm† AMK \leq 14mm* NFLX・OFLX \leq 12mm* LVFX \leq 13mm* LFLX \leq 18mm* CPFX \leq 15mm*†
多剤耐性アシネトバクター属 (MDRA)	下記のすべての条件を満たす <i>Acinetobacter</i> spp. ・ カルバペネム系が "R" (IPM、MEPM のいずれか) ・ アミノグリコシド系は AMK が微量液体希釈法で耐性† またはディスク拡散法で "R" ・ フルオロキノロン系が "R" (LVFX、CPFX のいずれか)	4400-4403	IPM・MEPM \geq 16 μ g/mL† AMK \geq 32 μ g/mL† LVFX \geq 8 μ g/mL* CPFX \geq 4 μ g/mL*†	IPM・MEPM \leq 13mm† AMK \leq 14mm† LVFX \leq 13mm* CPFX \leq 15mm*†
カルバペネム耐性腸内細菌目細菌 (CRE)	下記のいずれかの条件を満たす腸内細菌目細菌 ・ MEPM が耐性† ・ IPM が耐性†、かつ CMZ が "R"	2000-2691、3150-3151	MEPM \geq 2 μ g/mL† IPM \geq 2 μ g/mL† かつ CMZ \geq 64 μ g/mL*†	MEPM \leq 22mm† IPM \leq 22mm† かつ CMZ \leq 12mm*†

* S,I,R の判定は CLSI2012(M100-S22)に準拠

† 感染症発生动向調査の基準に準拠